

# 川西市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査



---

# Ⅰ アンケートの概要

---

## 1. 調査の目的

要介護状態になる前のリスクや社会参加を把握し地域の抱える課題を特定することなどを目的として実施しました。

## 2. 実施概要

調査対象者	: 令和4年12月1日時点で要介護認定を受けていない一般高齢者・総合事業対象者・要支援認定者
対象数	: 4,000人
調査期間	: 令和5年1月24日～令和5年2月10日まで
調査方法	: 郵送による配布回収

## 3. 回収結果

調査対象者数（配布数）	有効回収数	有効回収率
4,000件	2,676件	66.9%

## 4. 報告書の見方

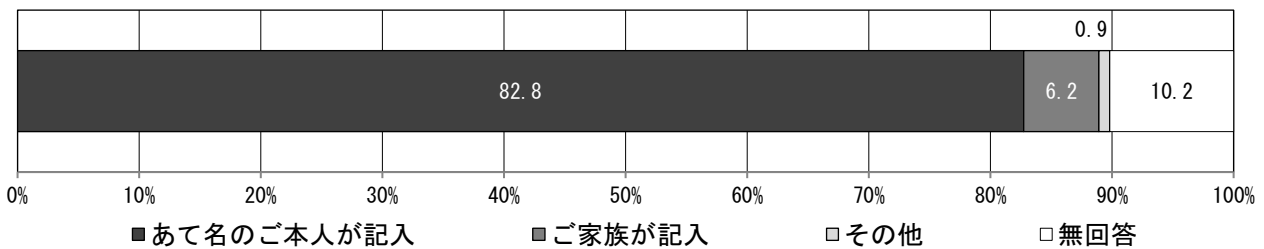
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者の総数（あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人の総数）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

## II アンケート調査結果

調査票を記入されたのはどなたですか。【単数回答】

「あて名のご本人が記入」が 82.8%を占めています。

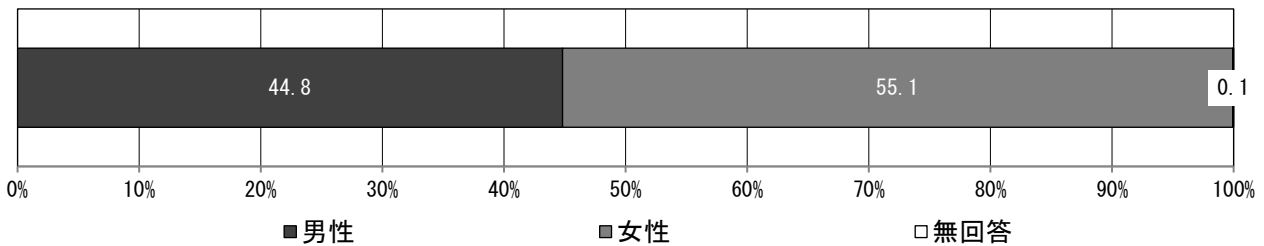
n=2,676



性別

「男性」が 44.8%、「女性」が 55.1%となっています。

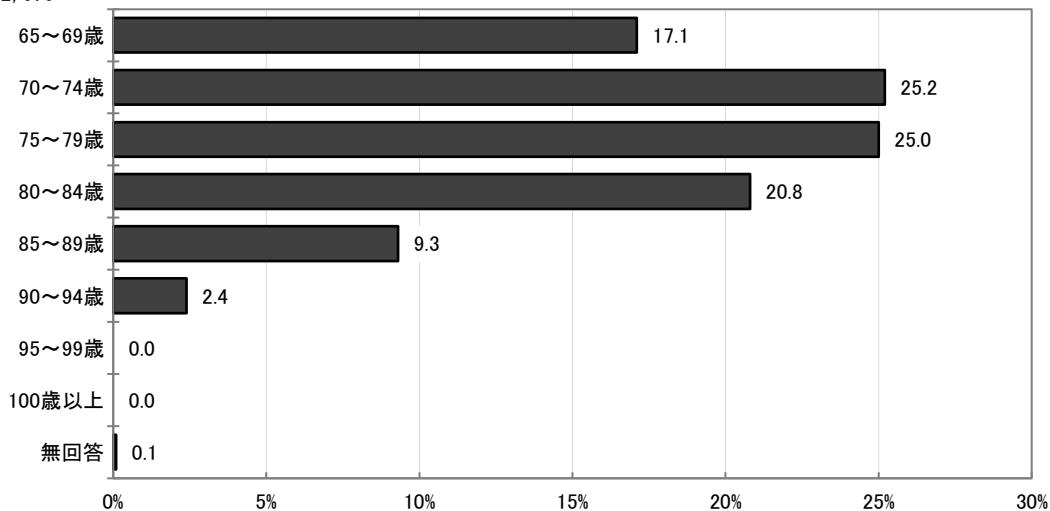
n=2,676



年齢

「70～74歳」が 25.2%で最も高く、次いで「75～79歳」が 25.0%、「80～84歳」が 20.8%が続いています。

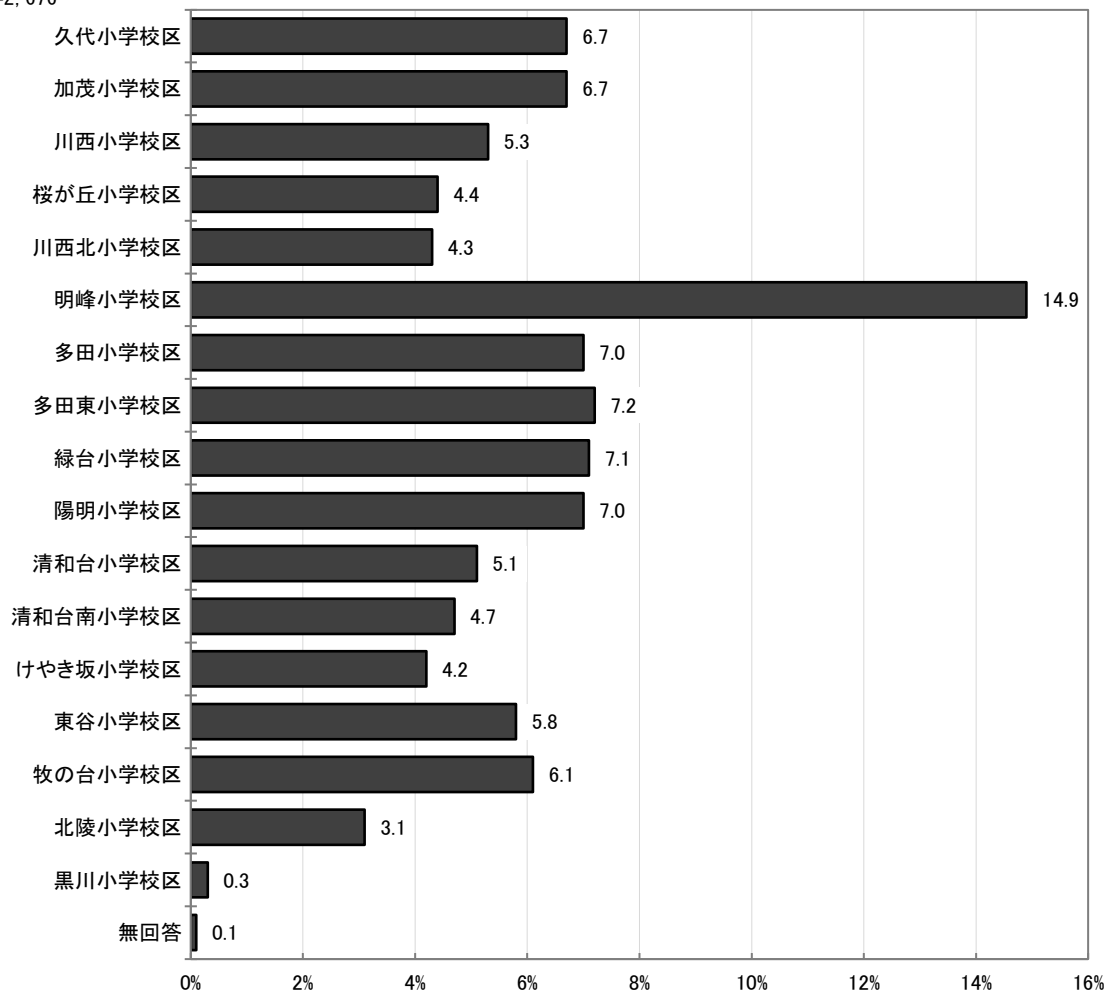
n=2,676



## 小学校区

「明峰小学校区」が 14.9%で最も高く、次いで「多田東小学校区」が 7.2%、「緑台小学校区」が 7.1%で続いています。

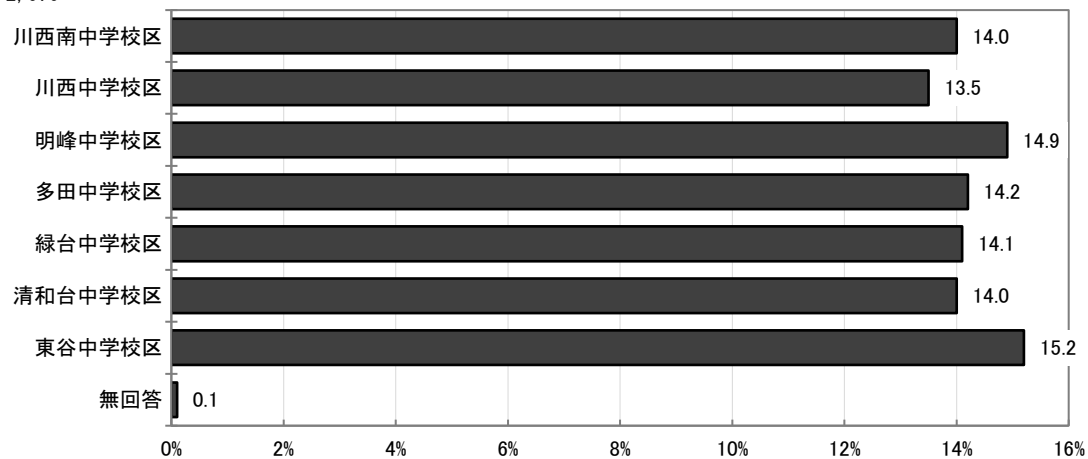
n=2,676



## 中学校区

「東谷中学校区」が 15.2%で最も高く、次いで「明峰中学校区」が 14.9%、「多田中学校区」が 14.2%で続いています。

n=2,676

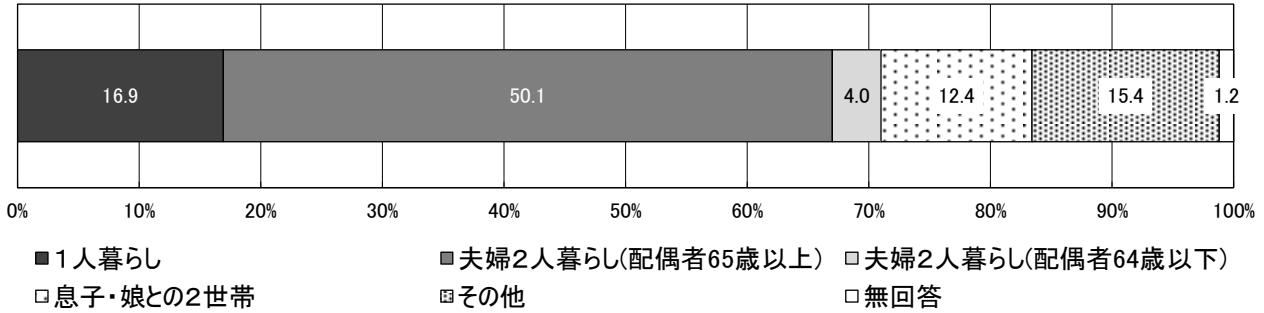


# 1. あなたのご家族や生活状況について

問1 (1) 家族の構成をお教えてください【単数回答】

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.1%で突出しています。「1人暮らし」が16.9%、「その他」が15.4%が続いています。

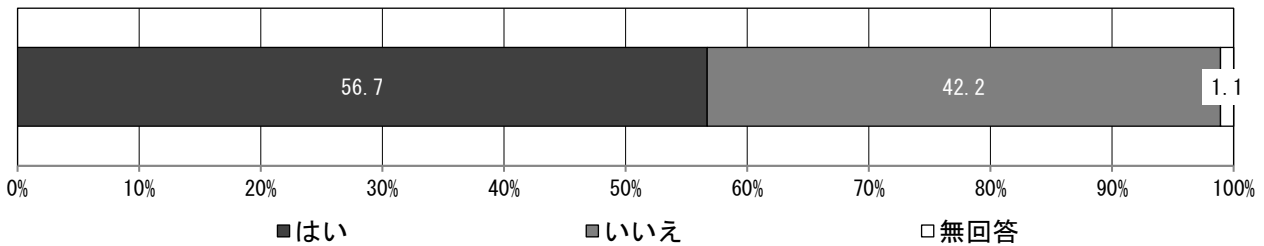
n=2,676



問1 (2) あなたは、近居(おおむね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況にある家族や親せきの方がいらっしゃいますか【単数回答】

「はい」が56.7%を占めています。

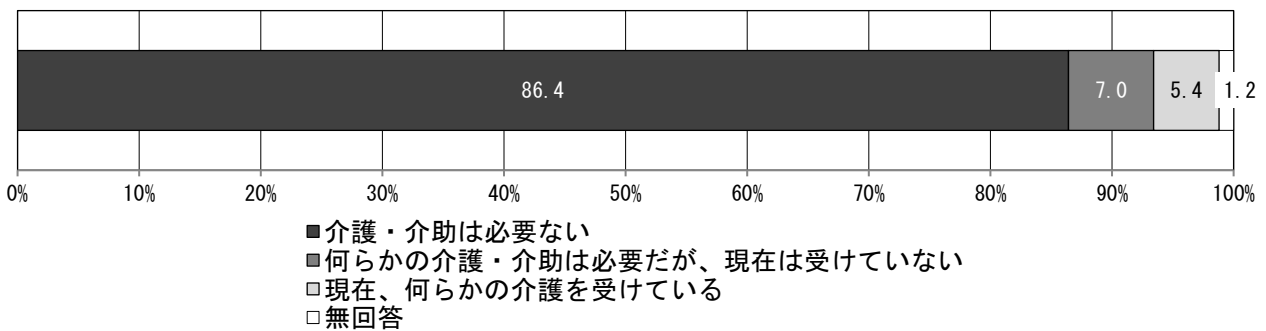
n=2,676



問1 (3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか【単数回答】

「介護・介助は必要ない」が86.4%を占めています。

n=2,676

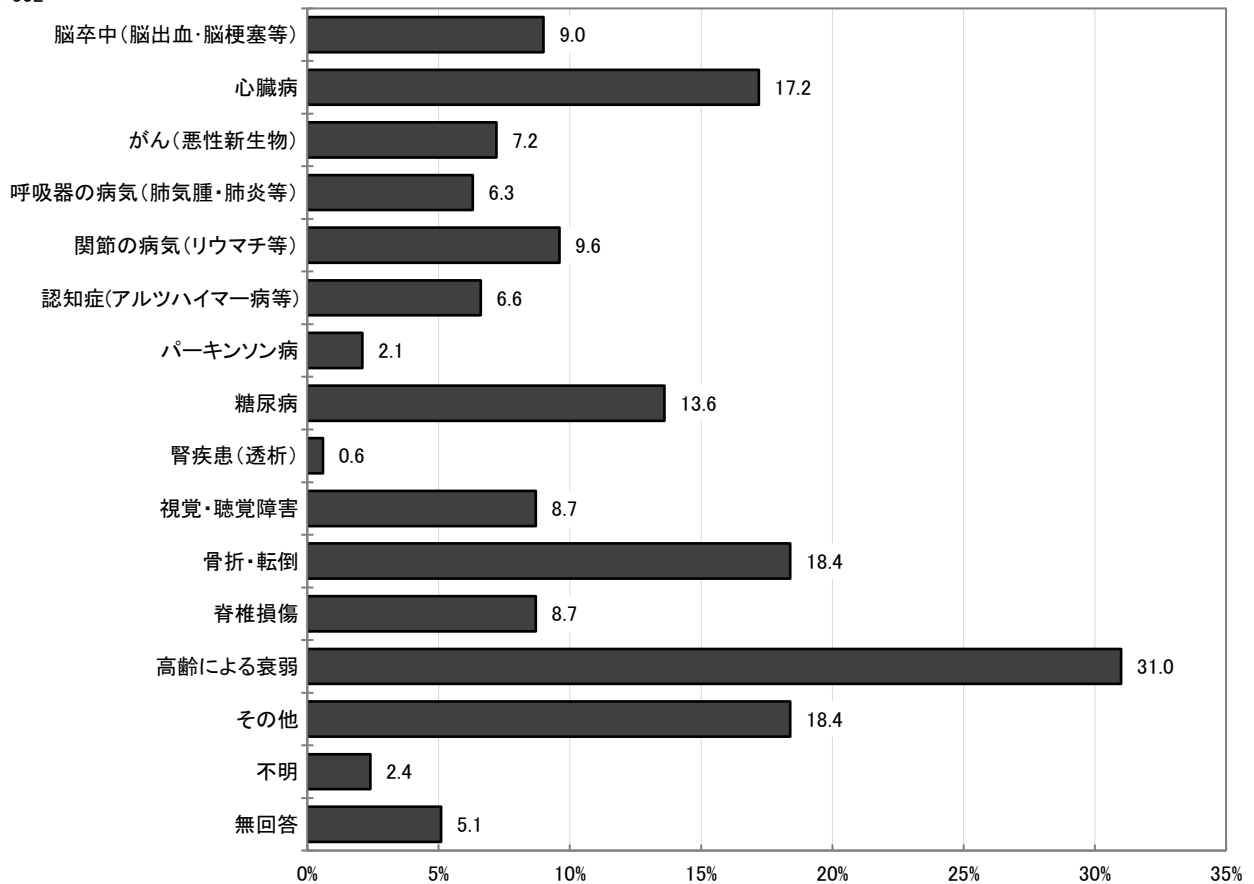


【問1(3)において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方】

問1(4) 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか【複数回答】

「高齢による衰弱」が31.0%で突出しています。「骨折・転倒」「その他」が18.4%が続いています。

n=332





《介護・介助が必要になった主な原因》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「がん（悪性新生物）」「糖尿病」「視覚・聴覚障害」「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「関節の病気（リウマチ等）」「骨折・転倒」の割合が高くなっています。

	全体 n=332	男性 n=148	女性 n=184
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	9.0	11.5	7.1
心臓病	17.2	19.6	15.2
がん(悪性新生物)	7.2	10.1	4.9
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	6.3	6.1	6.5
関節の病気(リウマチ等)	9.6	6.8	12.0
認知症(アルツハイマー病等)	6.6	6.1	7.1
パーキンソン病	2.1	2.0	2.2
糖尿病	13.6	16.2	11.4
腎疾患(透析)	0.6	1.4	-
視覚・聴覚障害	8.7	12.2	6.0
骨折・転倒	18.4	15.5	20.7
脊椎損傷	8.7	10.8	7.1
高齢による衰弱	31.0	34.5	28.3
その他	18.4	14.9	21.2
不明	2.4	2.7	2.2
無回答	5.1	5.4	4.9

《介護・介助が必要になった主な原因》×《年齢別》

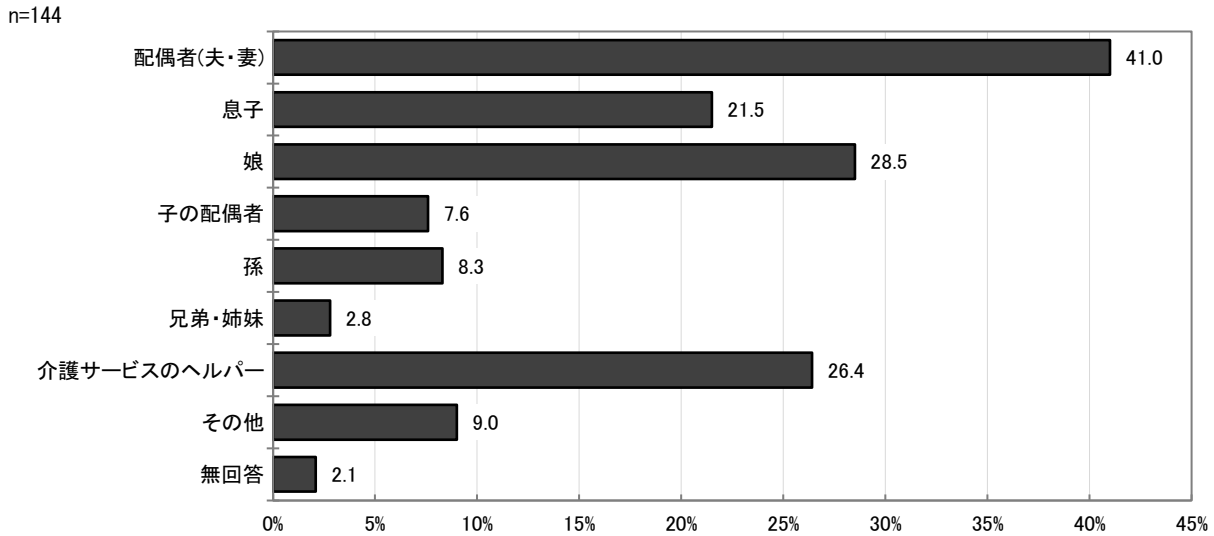
『65歳以上70歳未満』では「がん（悪性新生物）」、『75歳以上80歳未満』では「脳卒中」、『80歳以上85歳未満』『85歳以上』では「心臓病」「高齢による衰弱」、『85歳以上』では「骨折・転倒」の割合が高くなっています。

	全体 n=332	65歳以上 70歳未満 n=19	70歳以上 75歳未満 n=34	75歳以上 80歳未満 n=63	80歳以上 85歳未満 n=105	85歳以上 n=111
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	9.0	5.3	8.8	15.9	10.5	4.5
心臓病	17.2	10.5	8.8	11.1	21.9	19.8
がん(悪性新生物)	7.2	21.1	2.9	11.1	5.7	5.4
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	6.3	10.5	2.9	7.9	6.7	5.4
関節の病気(リウマチ等)	9.6	-	8.8	14.3	12.4	6.3
認知症(アルツハイマー病等)	6.6	-	2.9	6.3	7.6	8.1
パーキンソン病	2.1	-	-	3.2	2.9	1.8
糖尿病	13.6	-	11.8	12.7	14.3	16.2
腎疾患(透析)	0.6	-	-	-	1.9	-
視覚・聴覚障害	8.7	5.3	11.8	7.9	9.5	8.1
骨折・転倒	18.4	10.5	5.9	17.5	16.2	26.1
脊椎損傷	8.7	5.3	5.9	9.5	11.4	7.2
高齢による衰弱	31.0	15.8	23.5	19.0	34.3	39.6
その他	18.4	21.1	38.2	22.2	7.6	19.8
不明	2.4	5.3	8.8	1.6	1.0	1.8
無回答	5.1	10.5	2.9	1.6	7.6	4.5

【問1(3)において「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方】

問1(5) 主にどなたの介護、介助を受けていますか【複数回答】

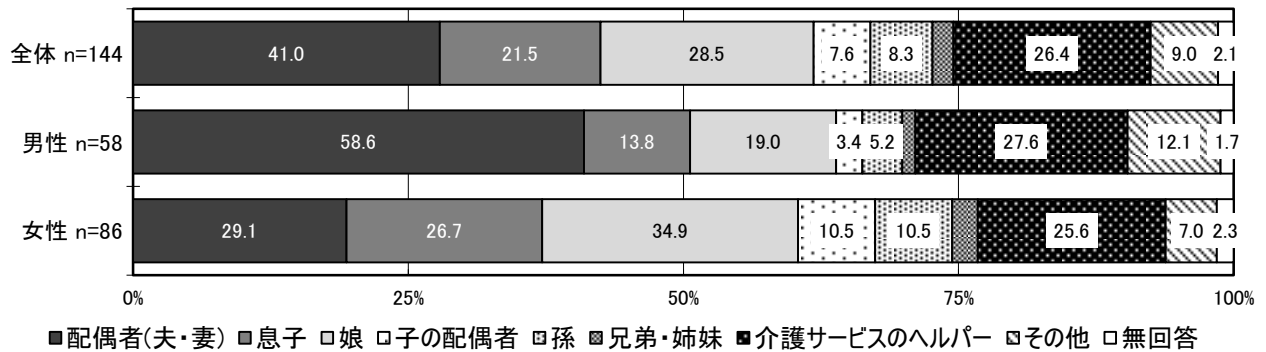
「配偶者(夫・妻)」が41.0%で最も高くなっています。次いで「娘」が28.5%、「介護サービスのヘルパー」が26.4%が続いています。



《主にどなたの介護、介助を受けていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

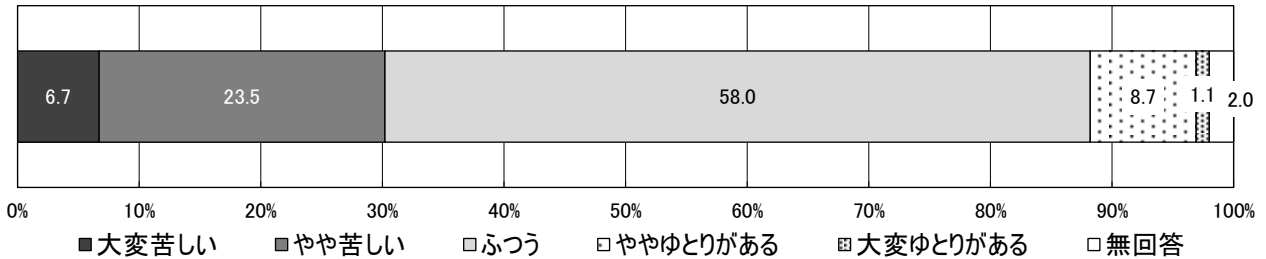
『女性』は『男性』に比べて「息子」「娘」「子の配偶者」「孫」の割合が高くなっています。



問1（6） 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか【単数回答】

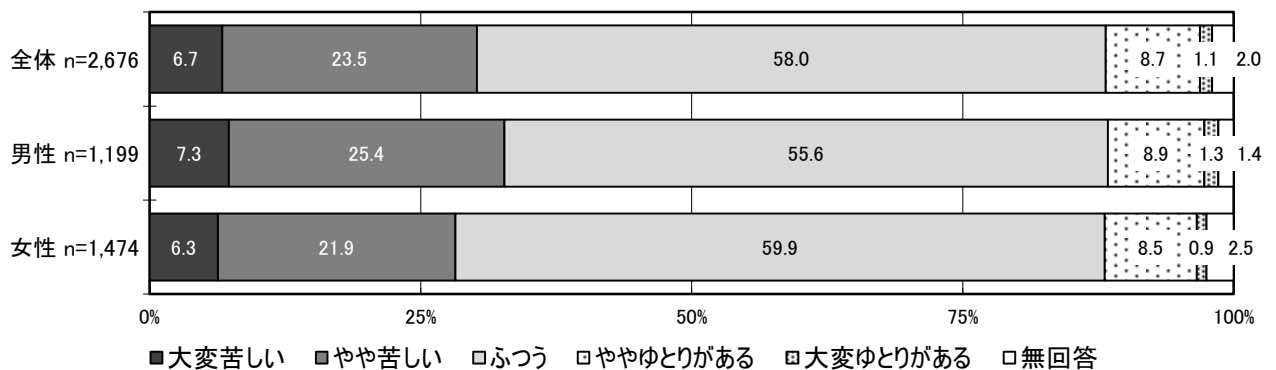
「ふつう」が58.0%で突出しています。「やや苦しい」が23.5%、「ややゆとりがある」が8.7%で続いています。

n=2,676



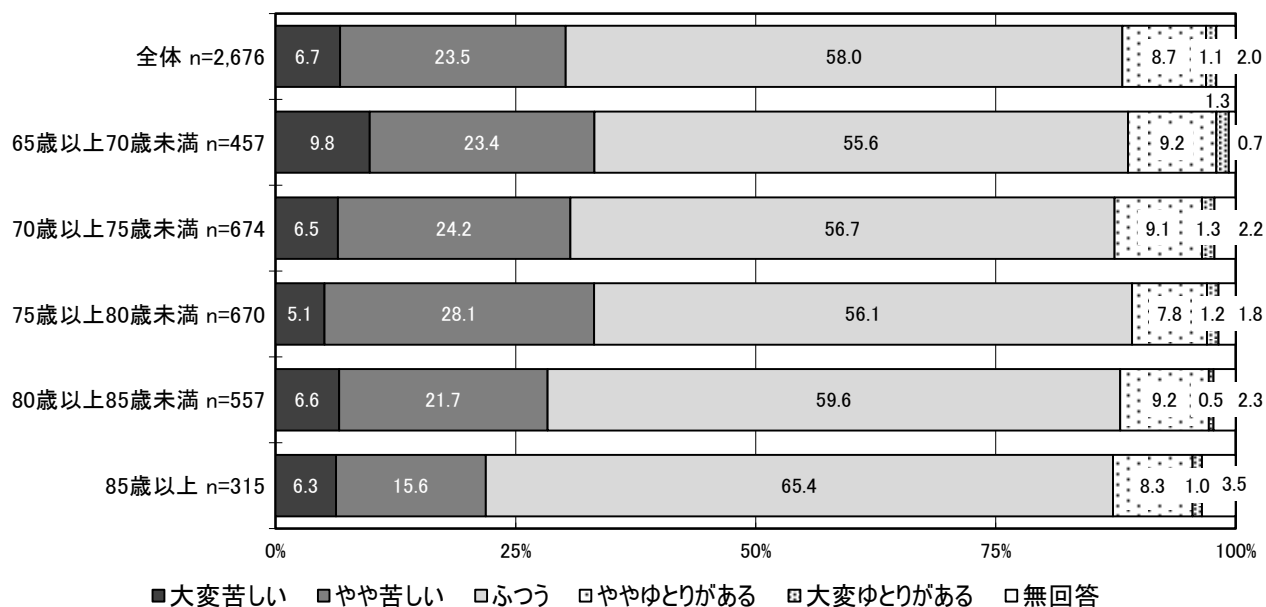
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「苦しい」（「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合）が高くなっています。



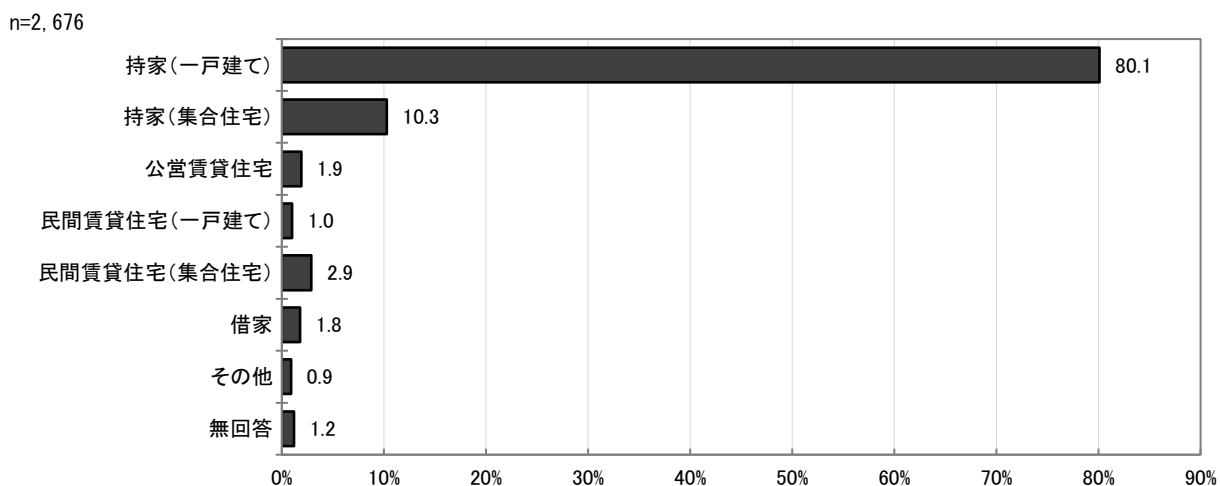
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『75歳以上80歳未満』では他の年齢層と比べて「苦しい」（「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合）が高くなっています。



問1 (7) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか【単数回答】

「持家（一戸建て）」が80.1%で突出しています。「持家（集合住宅）」が10.3%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が2.9%が続いています。

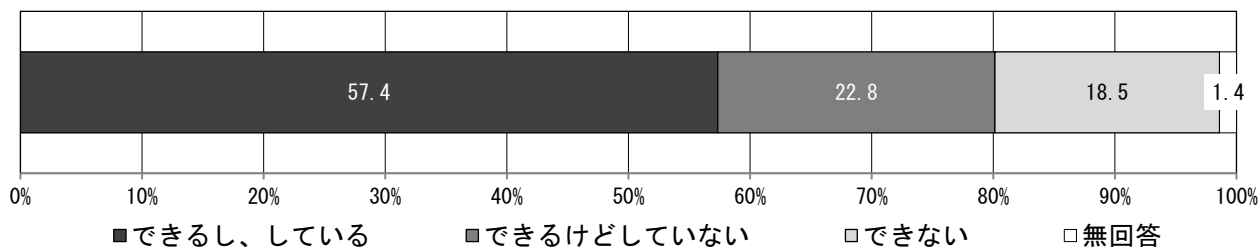


## 2. からだを動かすことについて

問2（1） 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか【単数回答】

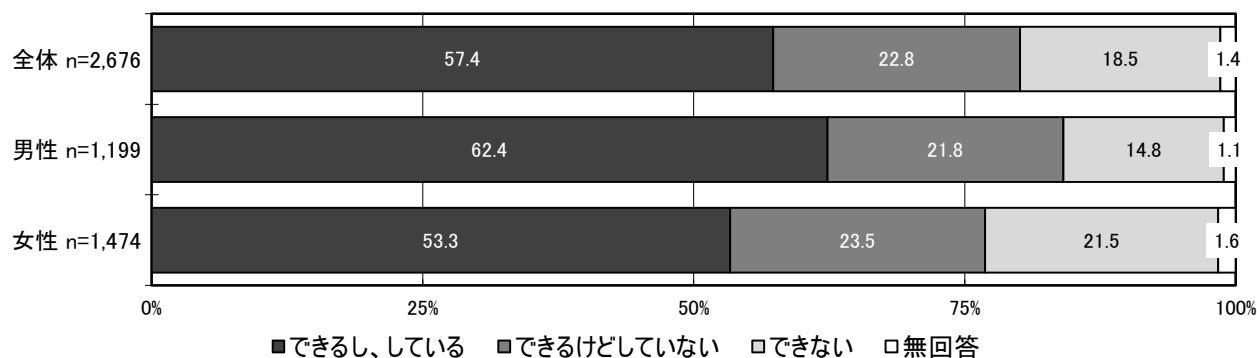
「できるし、している」が57.4%を占めています。

n=2,676



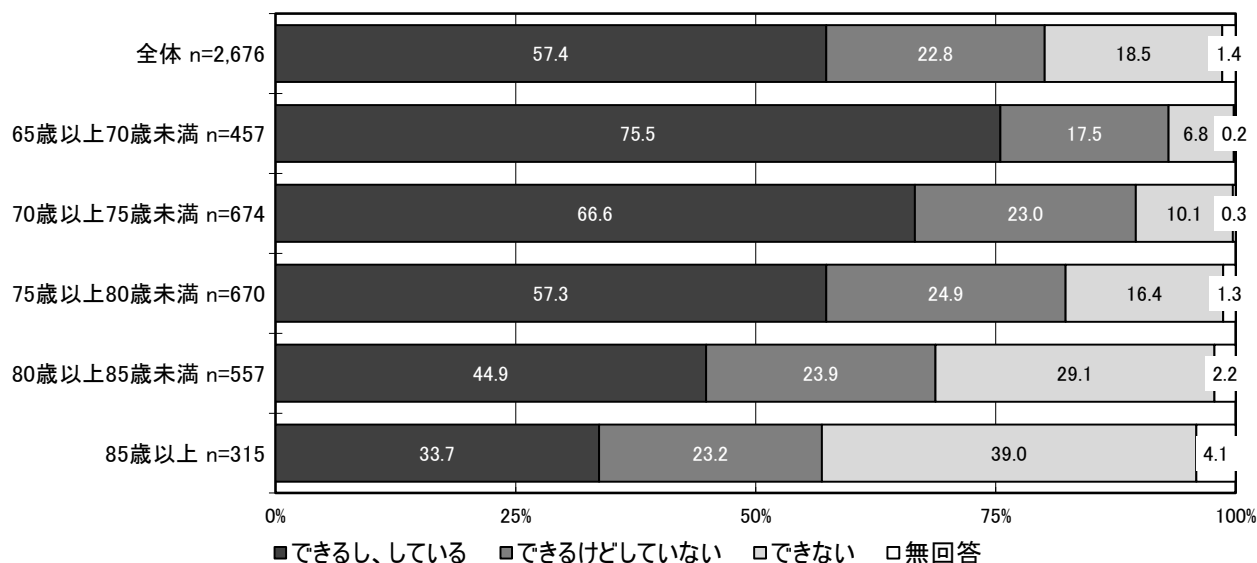
《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



《階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか》×《年齢別》

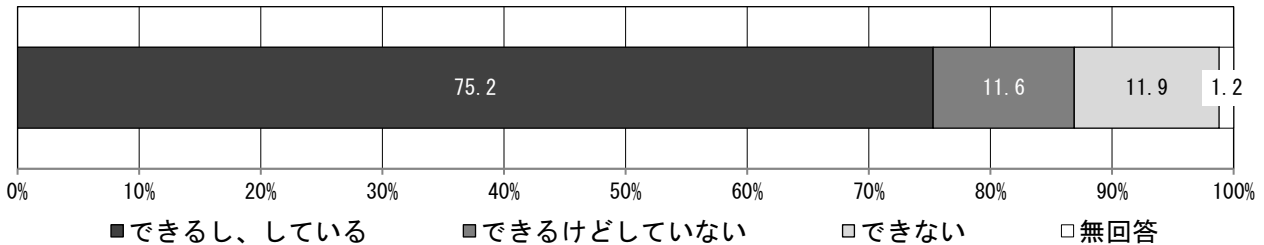
年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか【単数回答】

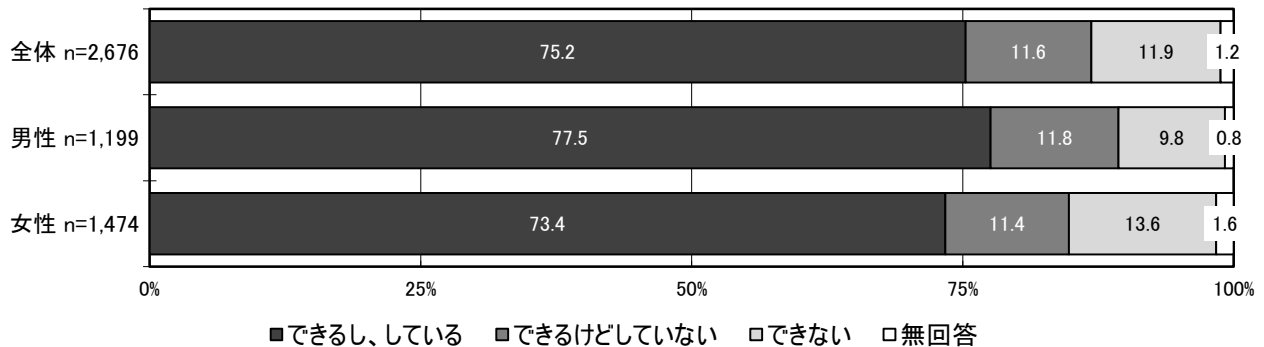
「できるし、している」が75.2%を占めています。

n=2,676



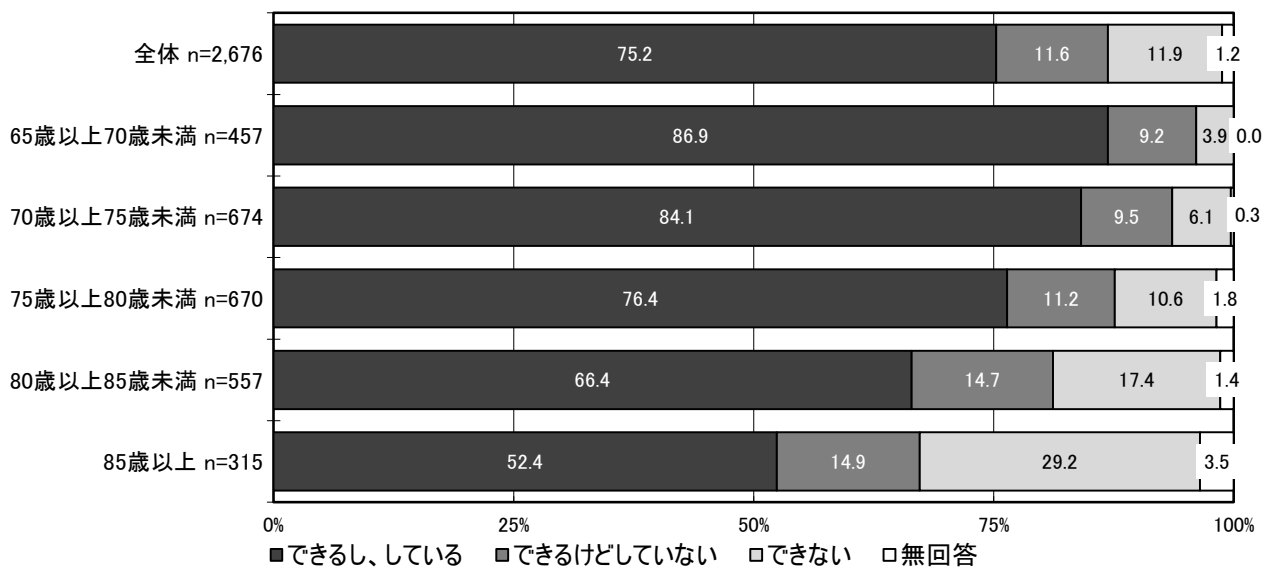
《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「できない」の割合が高くなっています。



《椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか》 × 《年齢別》

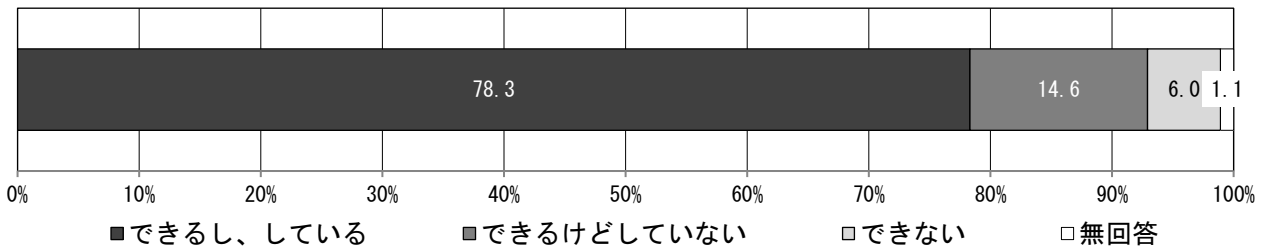
年齢が上がるにつれて「できない」の割合が高くなっています。



問2（3） 15分位続けて歩いていますか【単数回答】

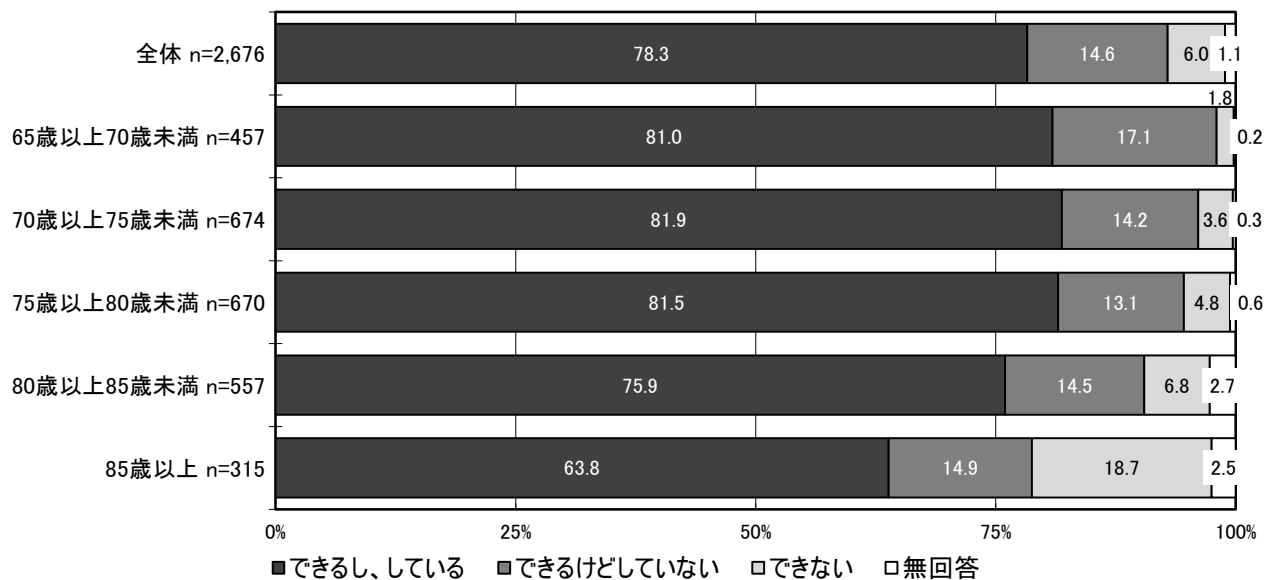
「できるし、している」が78.3%を占めています。

n=2,676



《15分位続けて歩いていますか》 × 《年齢別》

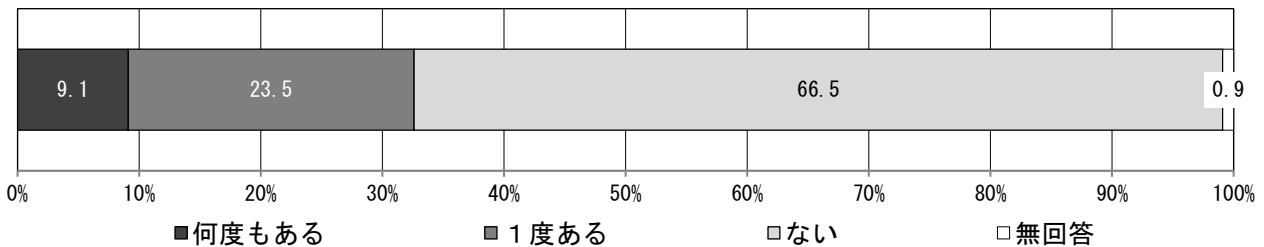
『85歳以上』では「できない」の割合が高くなっています。



問2（4） 過去1年間に転んだ経験がありますか【単数回答】

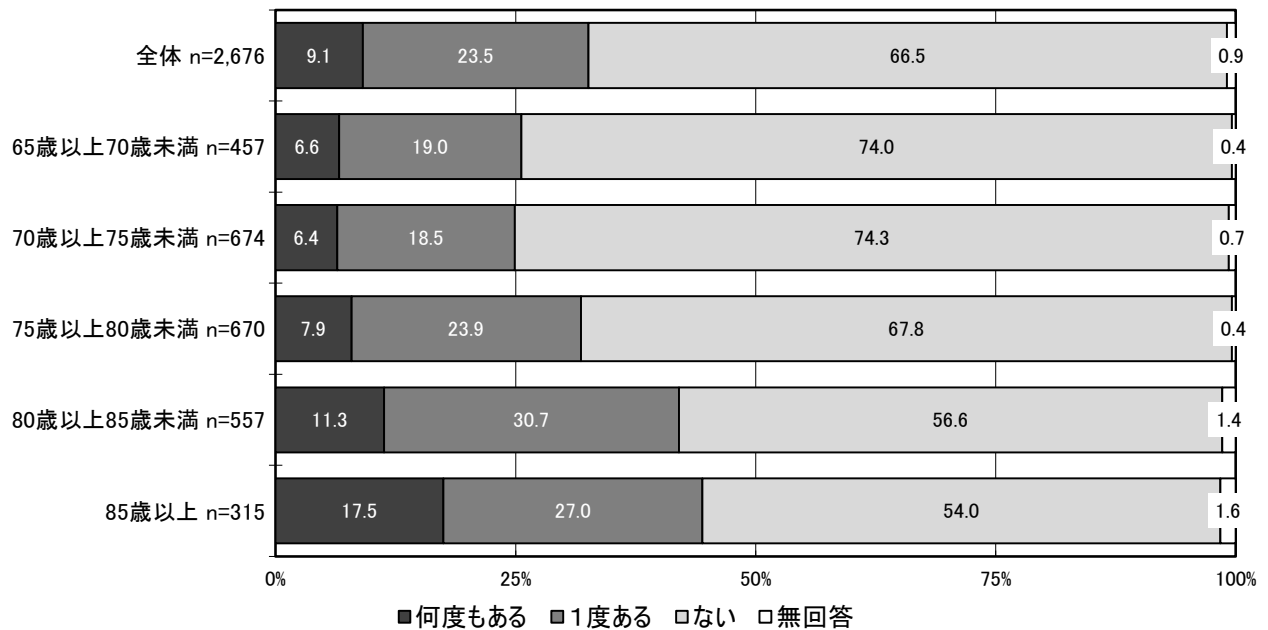
「ない」が66.5%を占めています。

n=2,676



《過去1年間に転んだ経験がありますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ある」（「何度もある」「1度ある」を合わせた割合）が高くなっています。

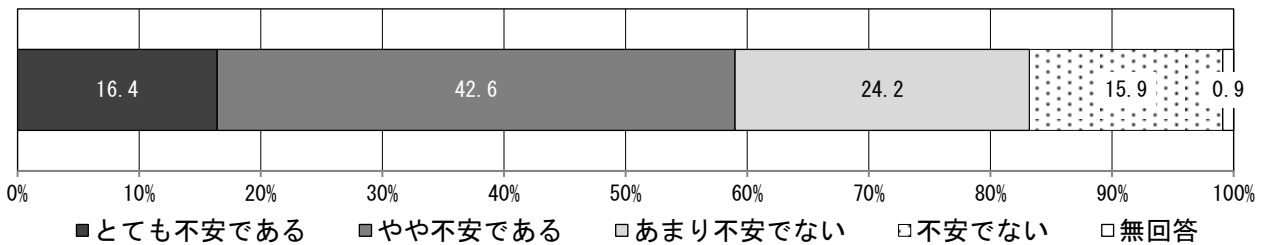




問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか【単数回答】

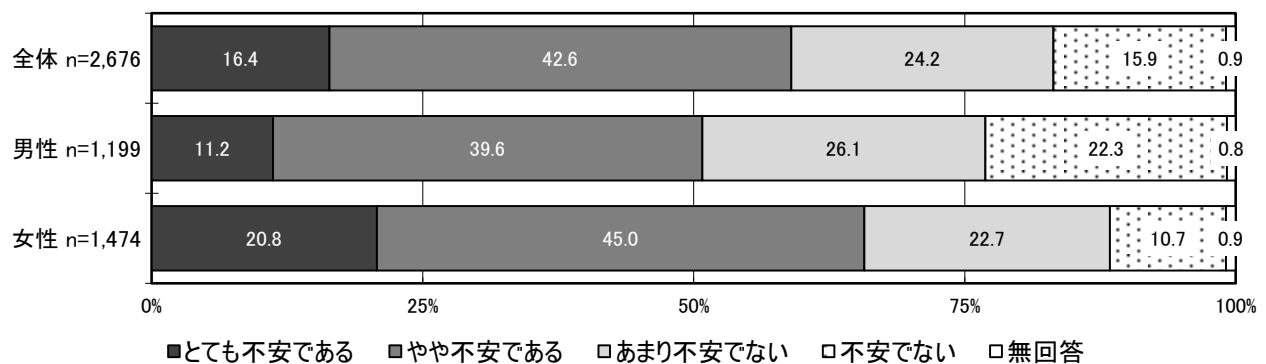
「やや不安である」が42.6%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が24.2%、「とても不安である」が16.4%が続いています。

n=2,676



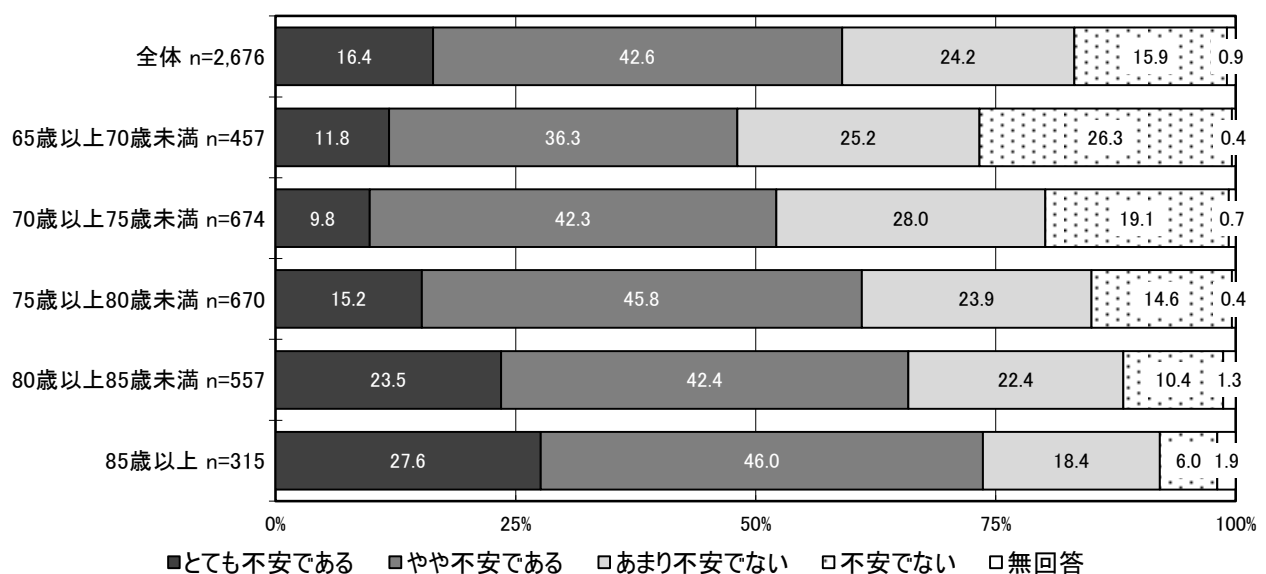
《転倒に対する不安は大きいですか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「不安である」（「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合）が高くなっています。



《転倒に対する不安は大きいですか》×《年齢別》

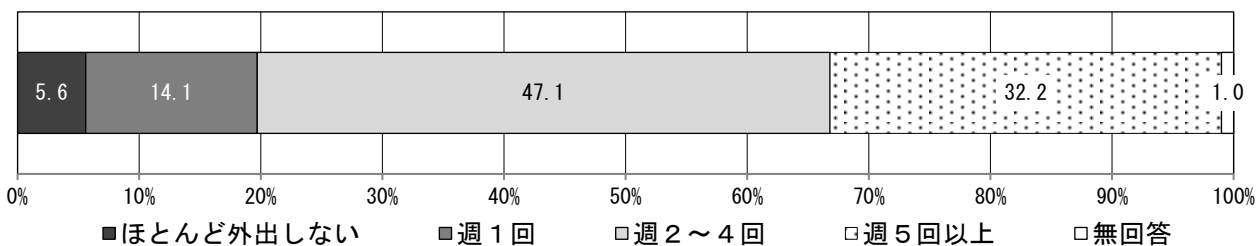
年齢が上がるにつれて「不安である」（「とても不安である」「やや不安である」を合わせた割合）が高くなっています。



問2(6) 週に1回以上は外出していますか【単数回答】

「週2～4回」が47.1%で最も高く、次いで「週5回以上」が32.2%、「週1回」が14.1%で続いています。

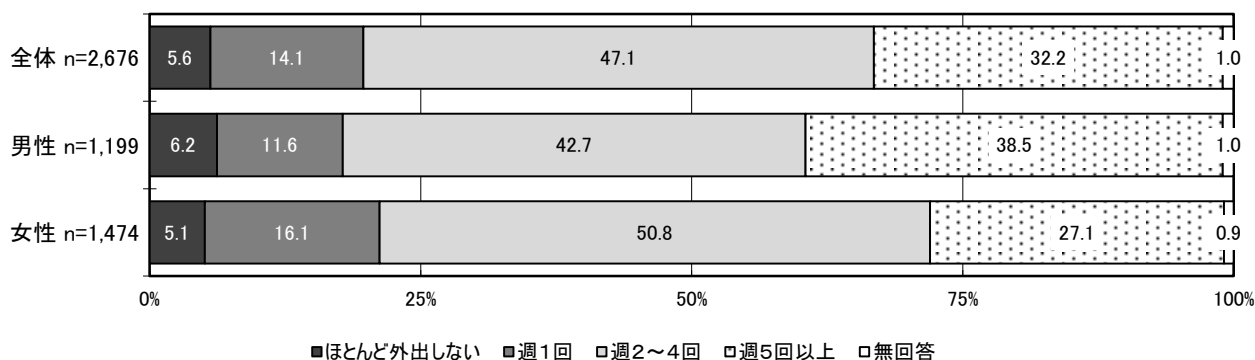
n=2,676



《週に1回以上は外出していますか》×《性別》

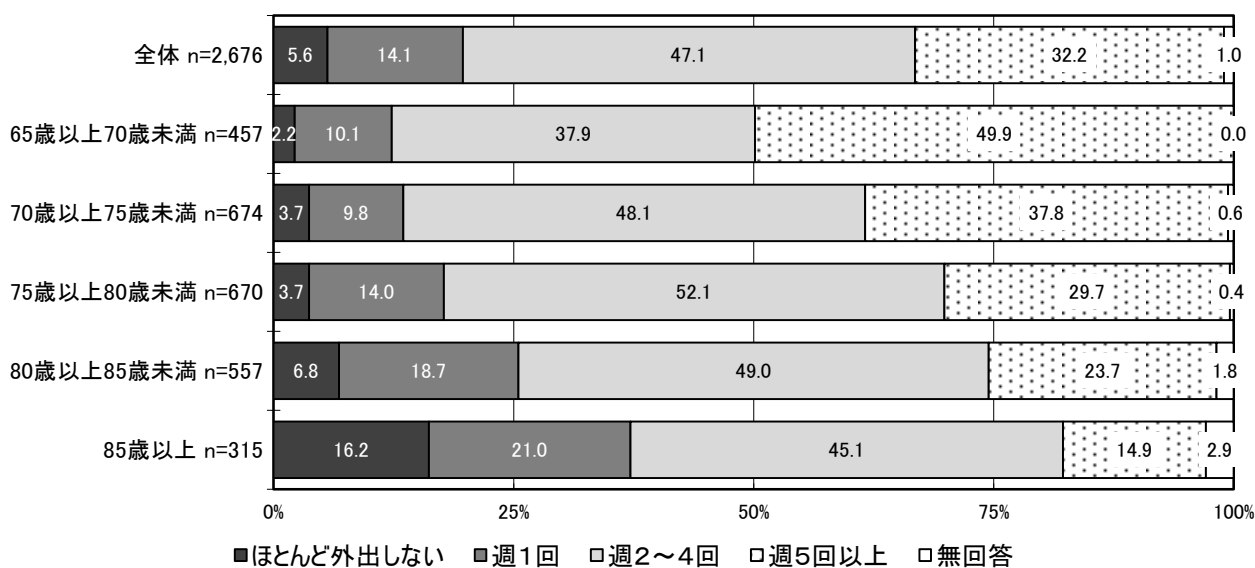
『男性』は『女性』に比べて「週5回以上」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「週1回」「週2～4回」の割合が高くなっています。



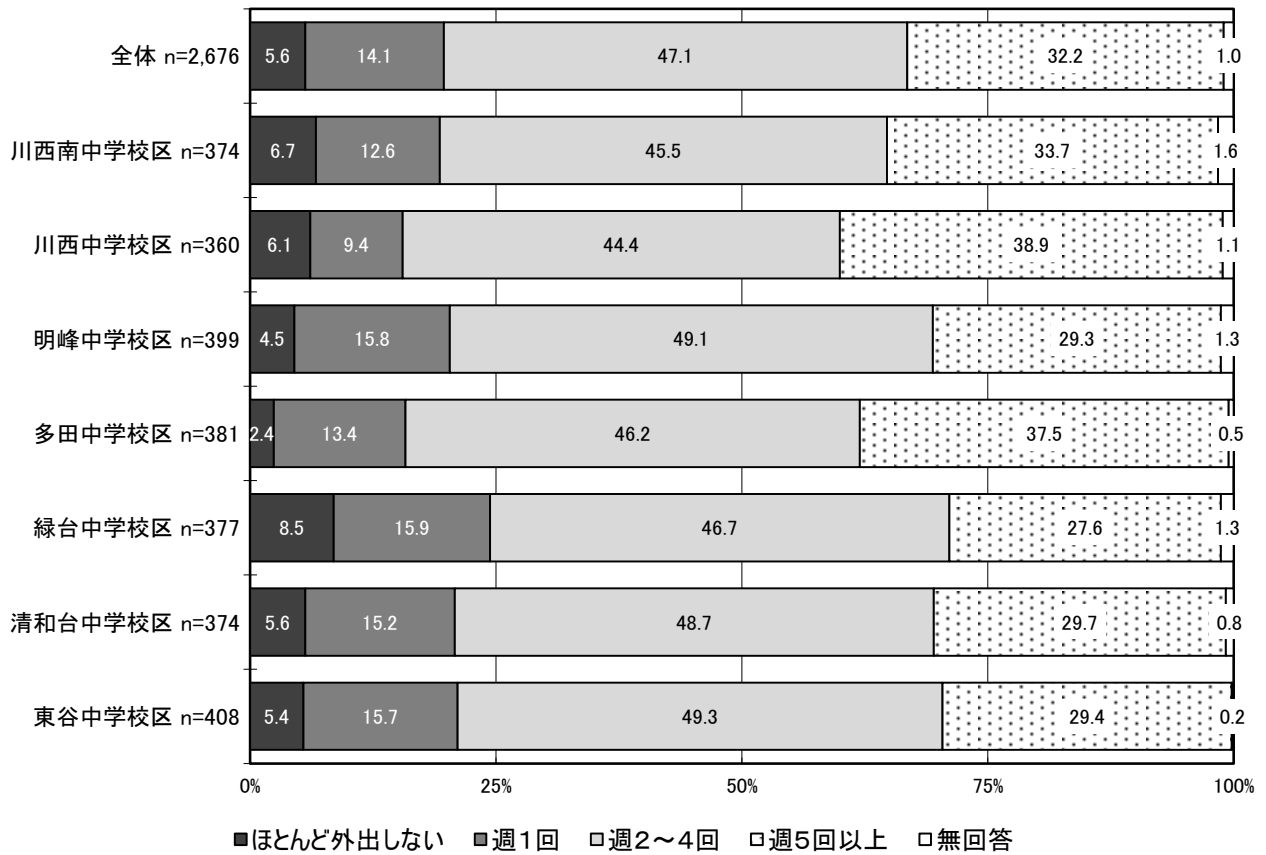
《週に1回以上は外出していますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ほとんど外出しない」「週1回」の割合が高くなっています。



《週に1回以上は外出していますか》×《地区別》

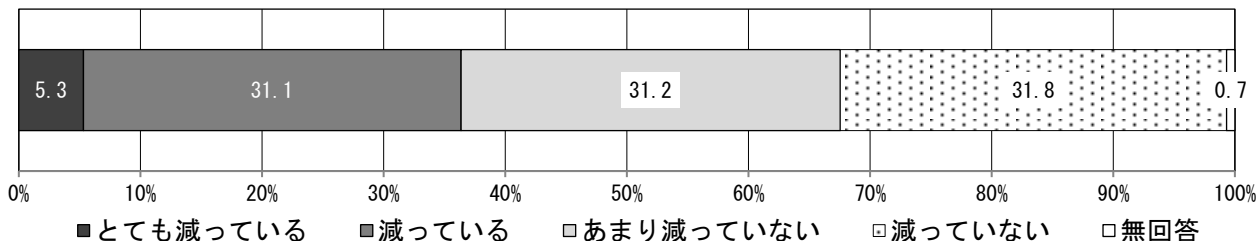
『川西中学校区』『多田中学校区』では「週5回以上」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか【単数回答】

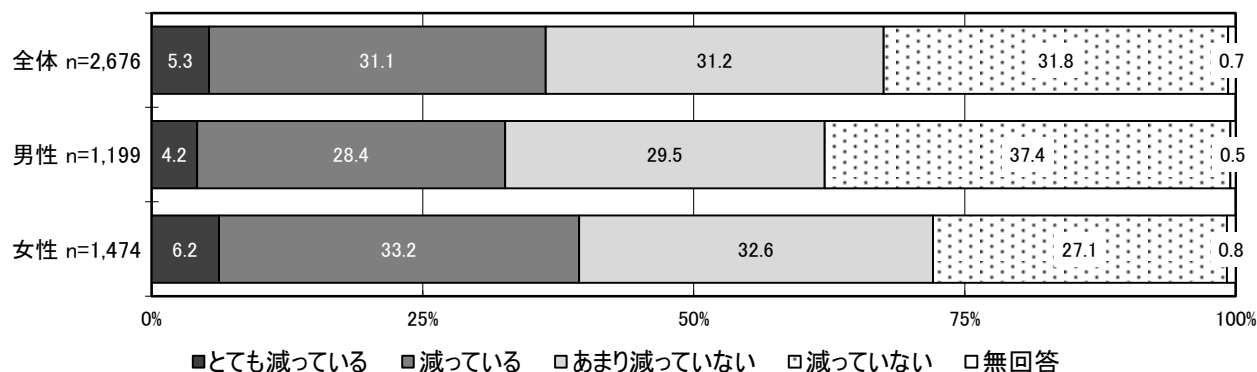
「減っていない」が31.8%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が31.2%、「減っている」が31.1%で続いています。

n=2,676



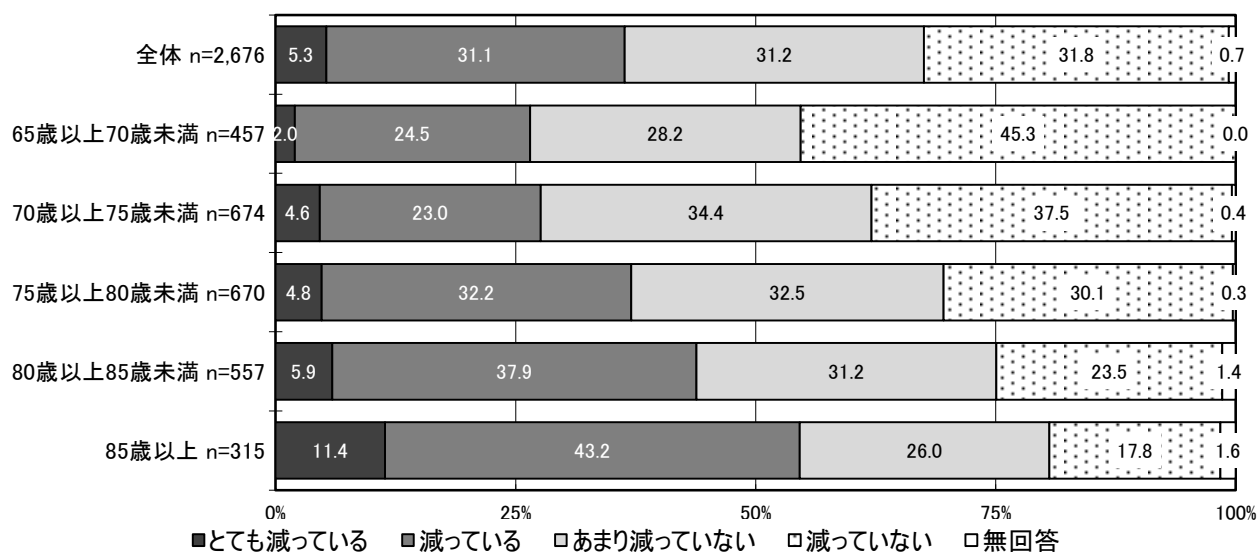
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「減っている」（「とても減っている」「減っている」を合わせた割合）が高くなっています。



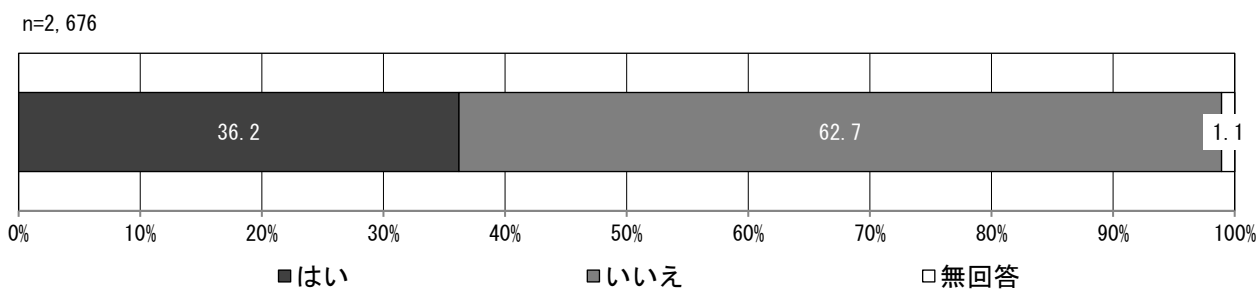
《昨年と比べて外出の回数が減っていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「減っている」（「とても減っている」「減っている」を合わせた割合）が高くなっています。



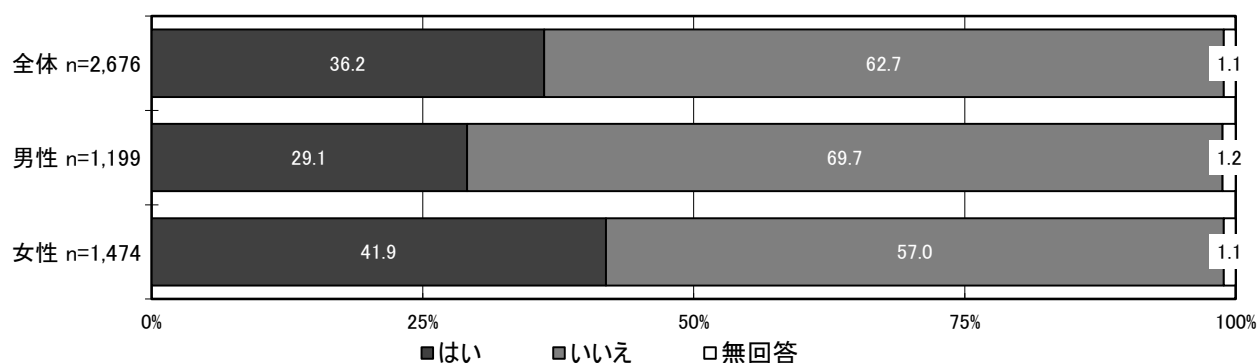
問2(8) 外出を控えていますか【単数回答】

「いいえ」が62.7%を占めています。



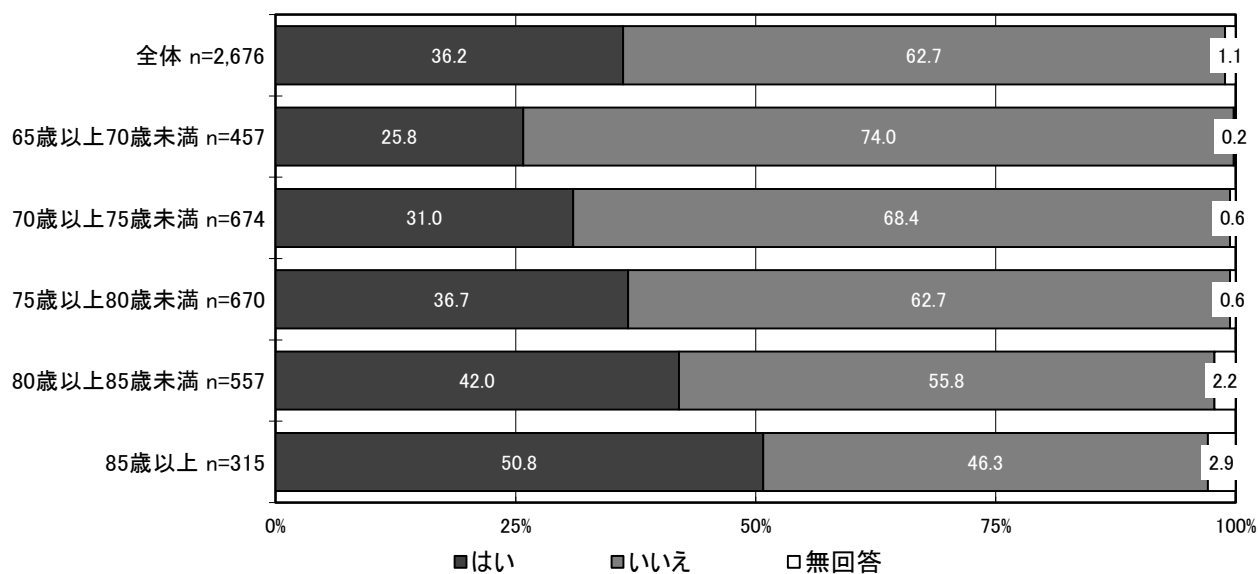
《外出を控えていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



《外出を控えていますか》×《年齢別》

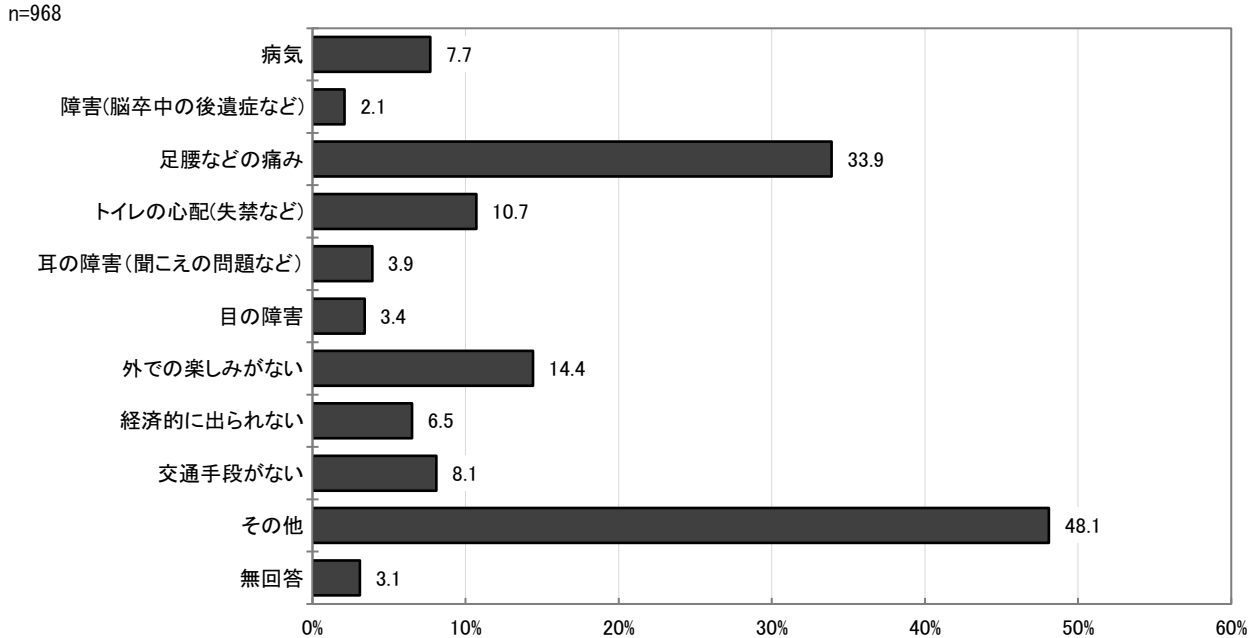
年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



【問2（8）において「はい（外出を控えている）」と回答した方】

問2（9） 外出を控えている理由は、次のどれですか【複数回答】

「その他」が48.1%で最も高くなっています。次いで「足腰などの痛み」が33.9%、「外での楽しみがない」が14.4%が続いています。



《外出を控えている理由》×《年齢別》

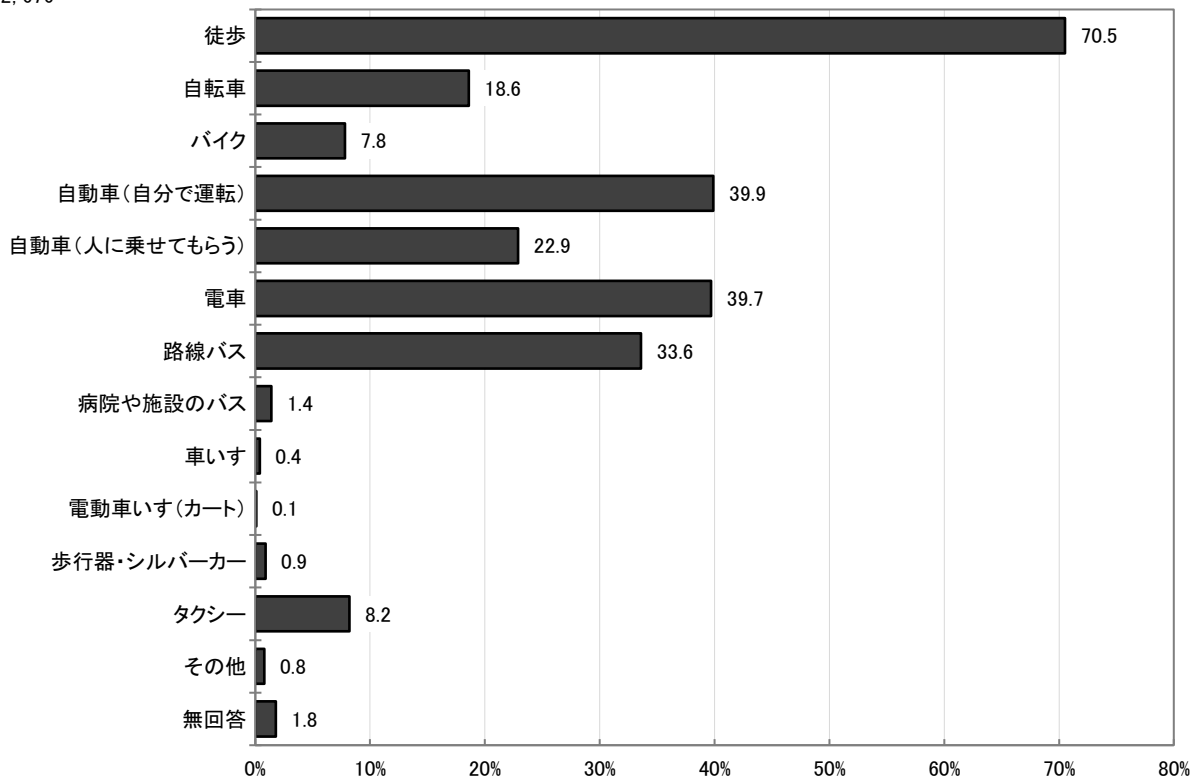
『80歳以上 85歳未満』『85歳以上』では「足腰などの痛み」「交通手段がない」が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=968	65歳以上 70歳未満 n=118	70歳以上 75歳未満 n=209	75歳以上 80歳未満 n=246	80歳以上 85歳未満 n=234	85歳以上 n=160
病気	7.7	10.2	7.7	6.5	7.7	8.1
障害(脳卒中の後遺症など)	2.1	1.7	1.4	0.8	3.8	2.5
足腰などの痛み	33.9	17.8	21.5	29.7	47.9	48.1
トイレの心配(失禁など)	10.7	6.8	4.8	8.9	15.4	17.5
耳の障害(聞こえの問題など)	3.9	0.8	1.0	2.4	4.7	11.3
目の障害	3.4	1.7	1.4	2.4	6.0	5.0
外での楽しみがない	14.4	15.3	16.3	11.8	14.5	14.4
経済的に出られない	6.5	5.9	6.7	7.7	6.0	5.6
交通手段がない	8.1	3.4	3.8	6.9	11.5	13.8
その他	48.1	57.6	60.8	52.8	38.0	32.5
無回答	3.1	5.1	3.8	3.7	2.1	1.3

問2 (10) 外出する際の移動手段は何ですか【複数回答】

「徒歩」が70.5%で突出しています。「自動車（自分で運転）」が39.9%、「電車」が39.7%で続いています。

n=2,676



《外出する際の移動手段は何ですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「自動車（自分で運転）」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「自動車（人に乗せてもらう）」「路線バス」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
徒歩	70.5	70.7	70.3
自転車	18.6	22.5	15.5
バイク	7.8	8.9	6.9
自動車(自分で運転)	39.9	58.2	25.0
自動車(人に乗せてもらう)	22.9	12.3	31.6
電車	39.7	39.2	40.2
路線バス	33.6	29.0	37.4
病院や施設のバス	1.4	1.1	1.6
車いす	0.4	0.3	0.4
電動車いす(カート)	0.1	0.1	0.1
歩行器・シルバーカー	0.9	0.6	1.2
タクシー	8.2	6.8	9.4
その他	0.8	0.6	0.9
無回答	1.8	2.2	1.4

《外出する際の移動手段は何ですか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「自動車（自分で運転）」「電車」、『85歳以上』では「路線バス」「タクシー」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
徒歩	70.5	68.9	72.0	73.1	70.4	64.1
自転車	18.6	22.8	22.4	17.3	17.1	10.2
バイク	7.8	10.7	11.6	7.2	4.8	2.2
自動車(自分で運転)	39.9	59.3	49.0	38.1	30.0	14.0
自動車(人に乗せてもらう)	22.9	21.0	22.4	23.3	24.1	24.1
電車	39.7	45.1	41.7	39.6	37.3	32.7
路線バス	33.6	28.7	27.4	36.7	37.7	40.3
病院や施設のバス	1.4	0.4	0.6	0.9	2.3	3.8
車いす	0.4	-	0.1	0.3	0.5	1.3
電動車いす(カート)	0.1	-	-	-	0.4	0.3
歩行器・シルバーカー	0.9	0.2	-	0.3	2.0	3.2
タクシー	8.2	3.5	3.4	6.1	14.0	19.4
その他	0.8	-	-	0.3	2.0	2.5
無回答	1.8	1.3	1.6	1.2	2.5	2.5

《外出する際の移動手段は何ですか》×《地区別》

『川西中学校区』では「徒歩」、『川西南中学校区』では「自転車」、『清和台中学校区』では「路線バス」、『東谷中学校区』では「電車」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

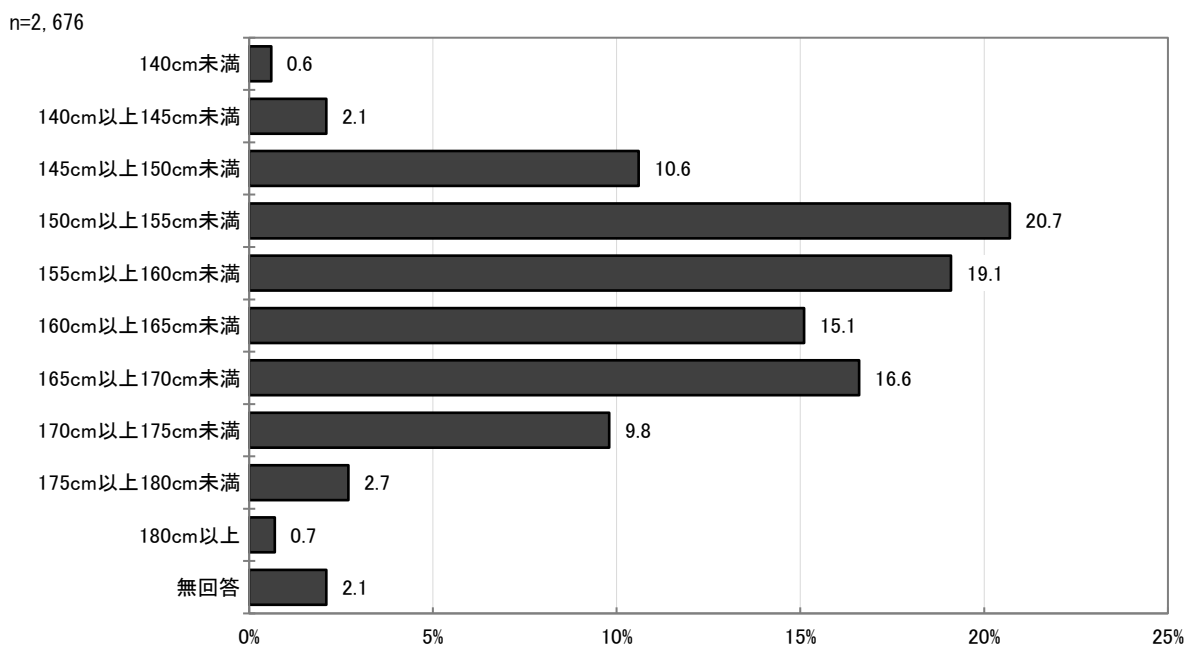
	全体 n=2,676	川西南 中学校区 n=374	川西 中学校区 n=360	明峰 中学校区 n=399	多田 中学校区 n=381	緑台 中学校区 n=377	清和台 中学校区 n=374	東谷 中学校区 n=408
徒歩	70.5	72.5	80.8	66.4	73.0	67.4	60.2	73.5
自転車	18.6	41.4	30.3	5.0	23.6	10.9	12.6	8.8
バイク	7.8	9.6	5.8	10.0	7.3	8.5	4.5	8.6
自動車(自分で運転)	39.9	29.1	26.4	45.9	38.3	42.4	47.9	47.8
自動車(人に乗せてもらう)	22.9	19.3	16.9	26.3	21.5	24.9	24.1	26.7
電車	39.7	30.7	45.0	29.6	44.6	43.0	32.1	52.9
路線バス	33.6	35.0	18.1	52.6	15.5	37.7	59.6	16.9
病院や施設のバス	1.4	2.9	1.4	1.0	2.1	1.3	0.5	0.5
車いす	0.4	-	0.8	0.8	-	0.3	-	0.7
電動車いす(カート)	0.1	0.3	-	-	-	-	0.3	0.2
歩行器・シルバーカー	0.9	2.1	1.4	0.5	0.8	0.5	1.1	-
タクシー	8.2	8.0	9.7	6.8	7.3	12.2	5.1	8.3
その他	0.8	0.8	0.8	0.5	1.0	0.5	0.8	1.0
無回答	1.8	2.1	1.4	2.5	0.8	2.4	1.9	1.2



### 3. 食べることについて

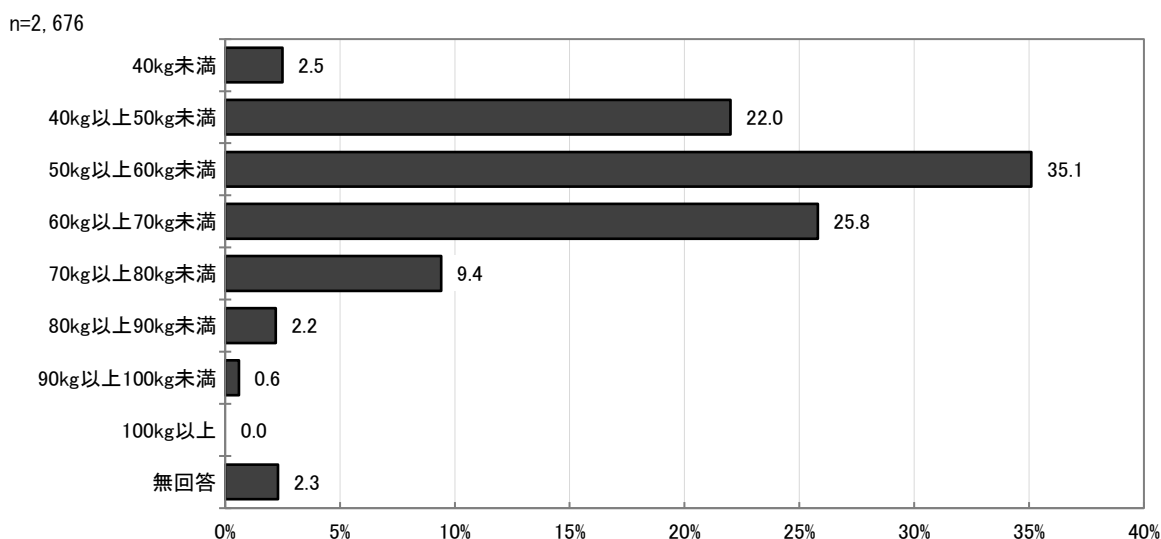
#### 問3 (1) 身長は何 cm ですか

「150cm 以上 155cm 未満」が 20.7% で最も高くなっています。次いで「155cm 以上 160cm 未満」が 19.1%、「165cm 以上 170cm 未満」が 16.6% で続いています。



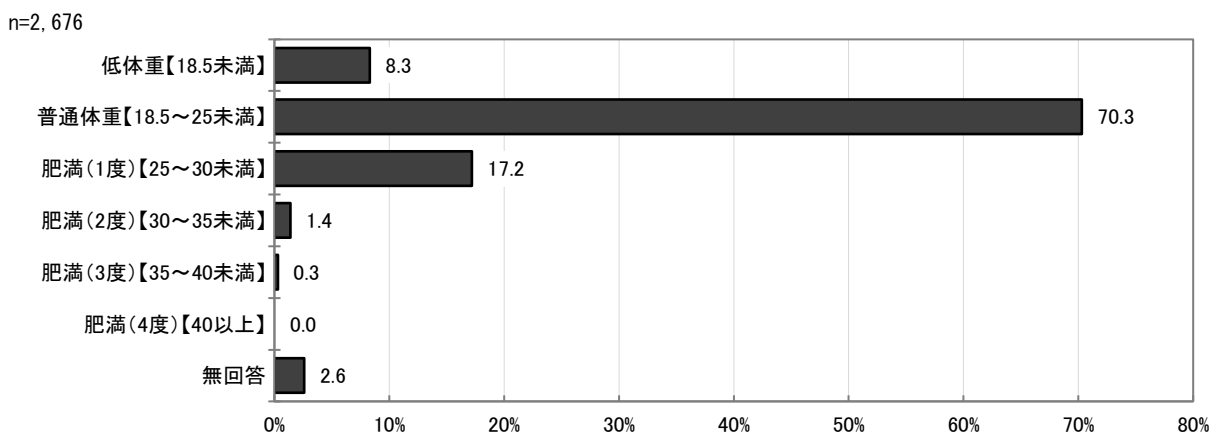
#### 問3 (1) 体重は何 kg ですか

「50kg 以上 60kg 未満」が 35.1% で最も高くなっています。次いで「60kg 以上 70kg 未満」が 25.8%、「40kg 以上 50kg 未満」が 22.0% で続いています。



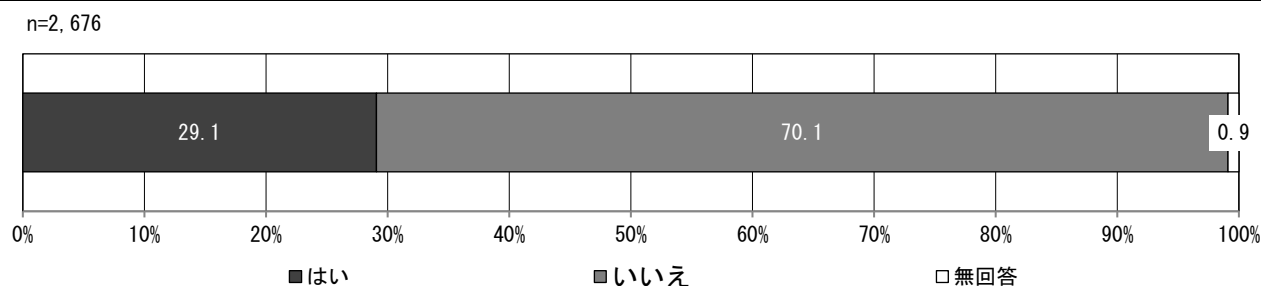
BMI（算出）

「普通体重【18.5～25未満】」が70.3%で突出しています。「肥満（1度）【25～30未満】」が17.2%、「低体重【18.5未満】」が8.3%が続いています。



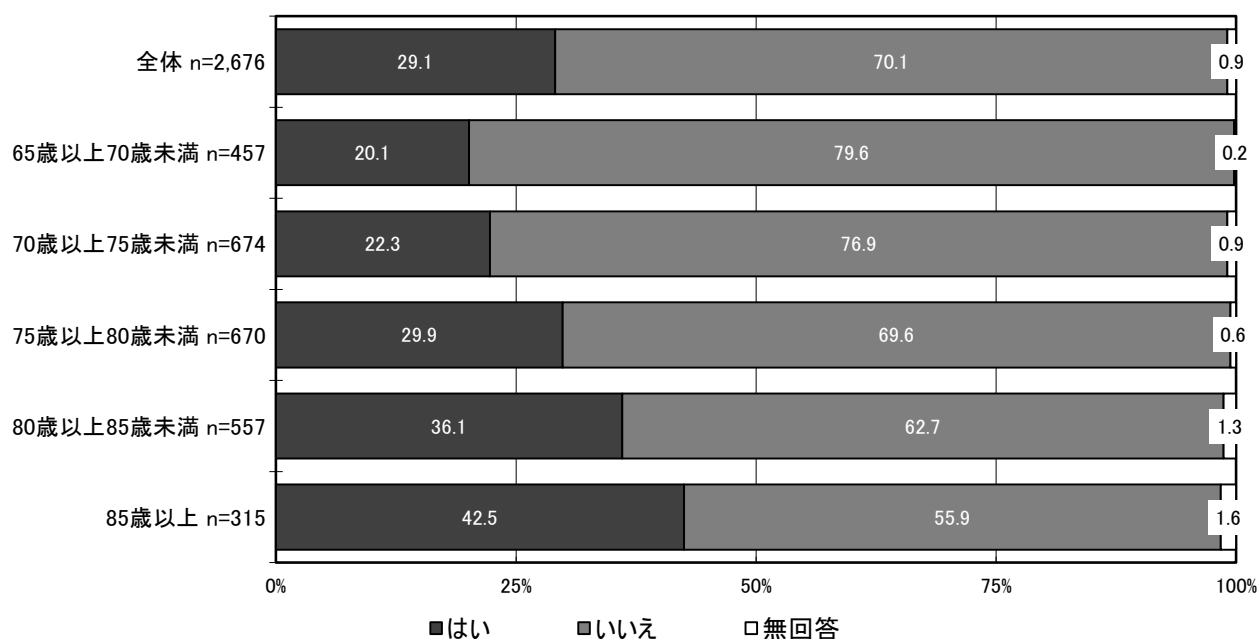
問3（2） 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか【単数回答】

「いいえ」が70.1%を占めています。



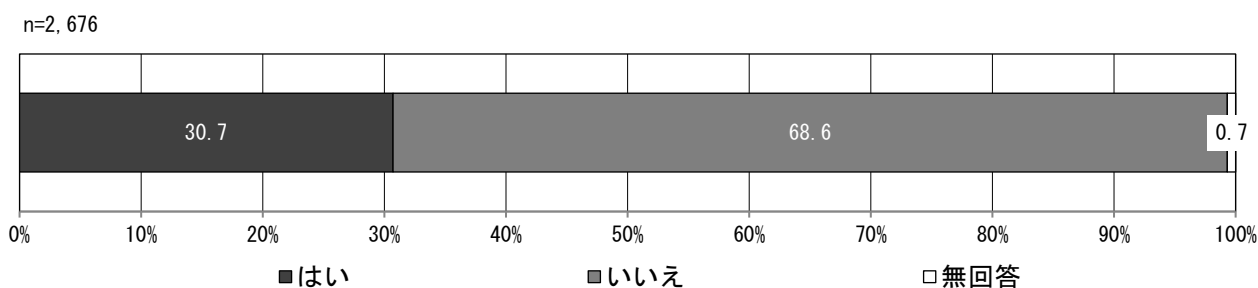
《半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



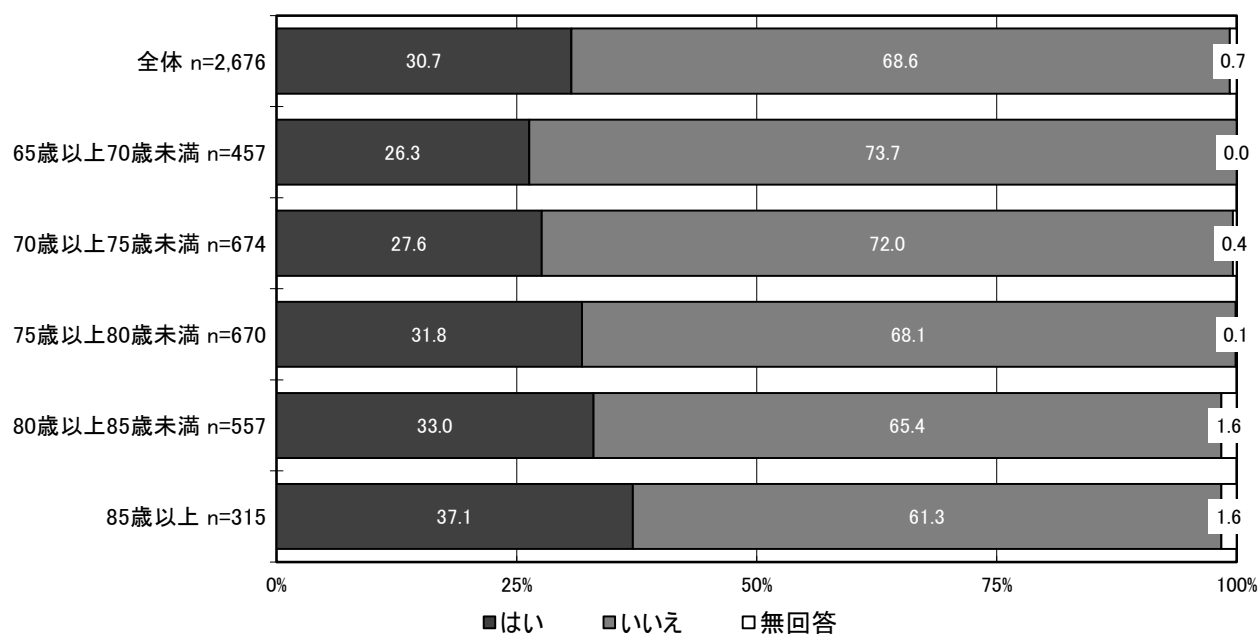
問3 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか【単数回答】

「いいえ」が68.6%を占めています。



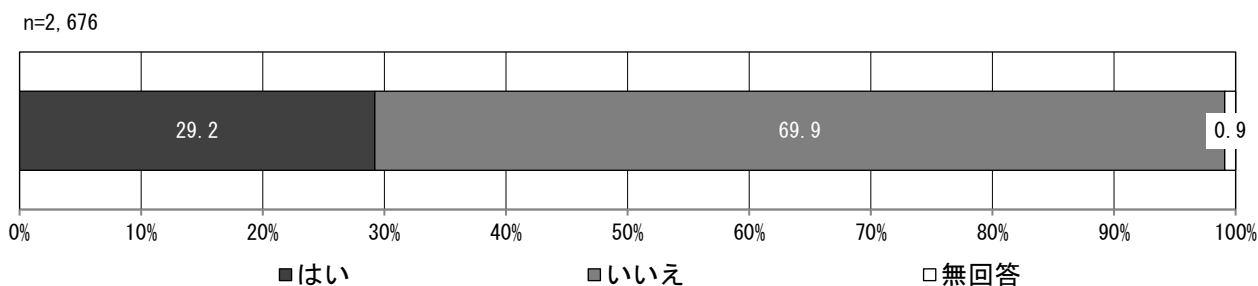
《お茶や汁物等でむせることがありますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



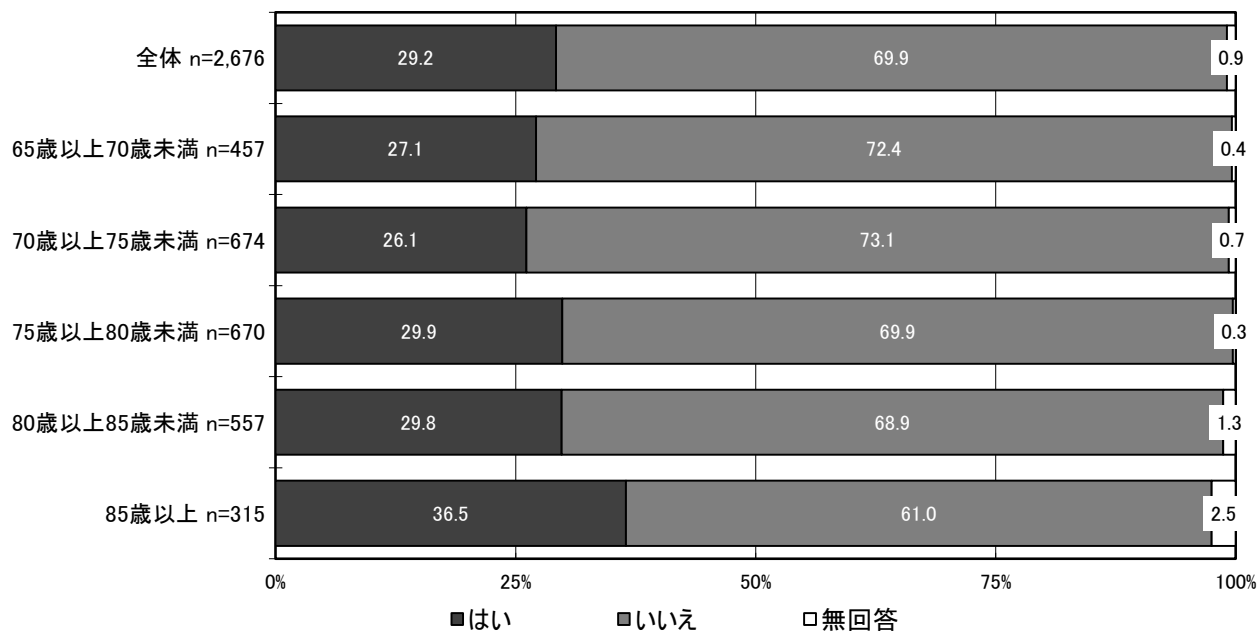
問3 (4) 口の渇きが気になりますか【単数回答】

「いいえ」が69.9%を占めています。



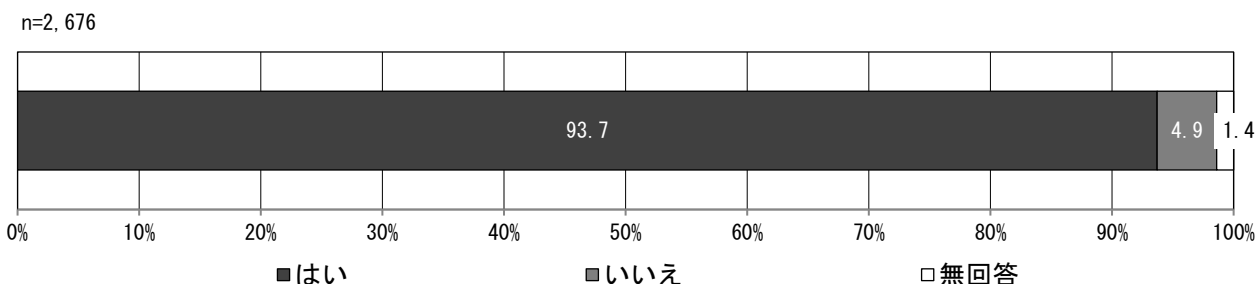
《口の渇きが気になりますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



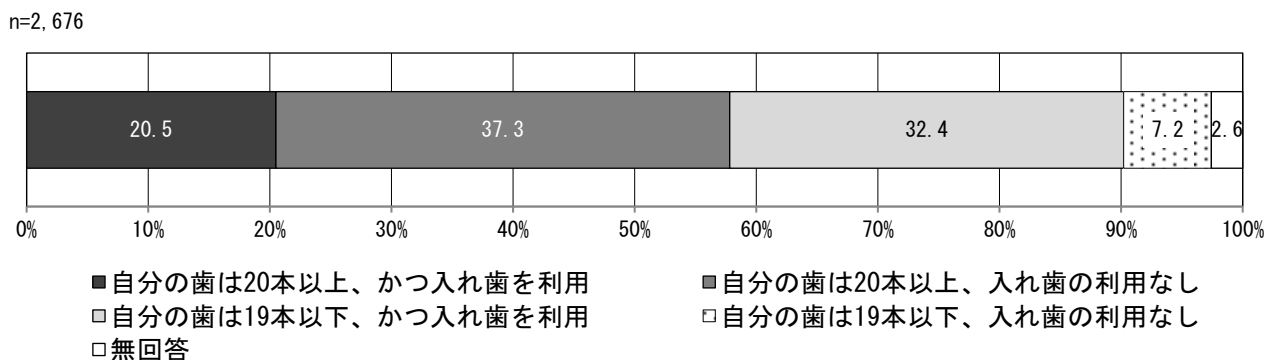
問3 (5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか【単数回答】

「はい」が93.7%を占めています。



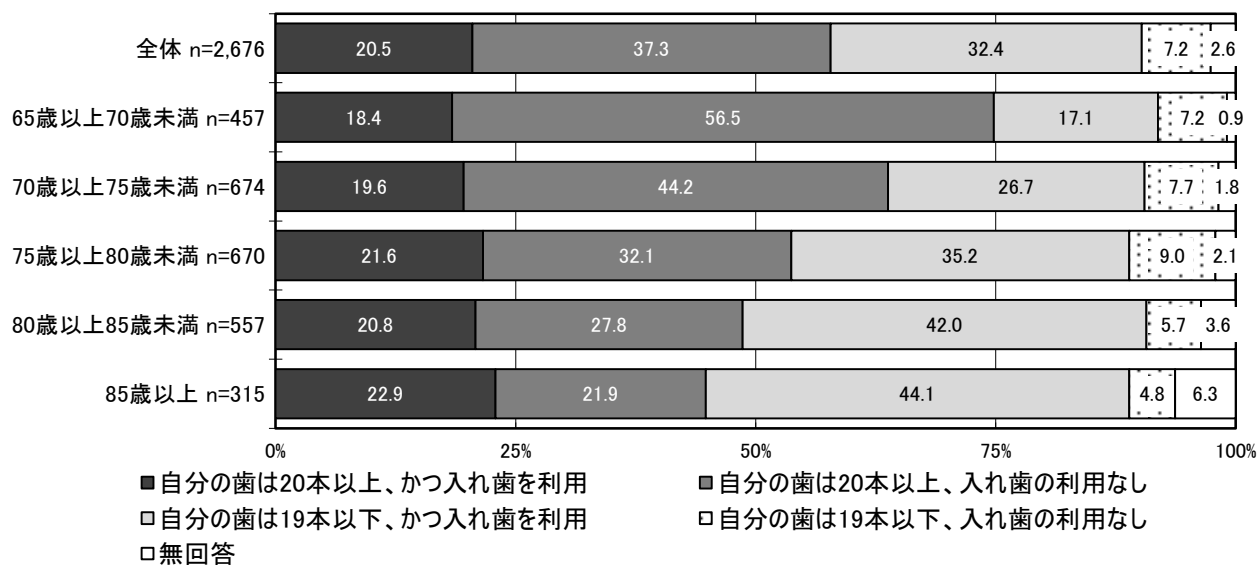
問3 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください【単数回答】

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が37.3%で最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が32.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が20.5%で続いています。



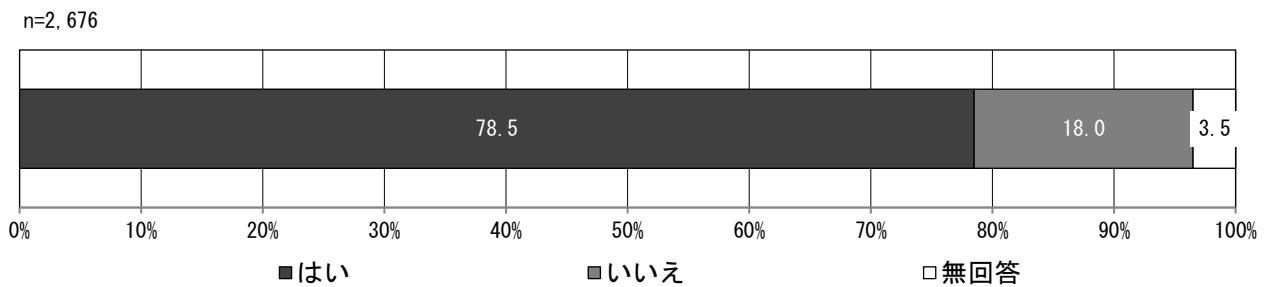
《歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。



問3（7） 噛み合わせは良いですか【単数回答】

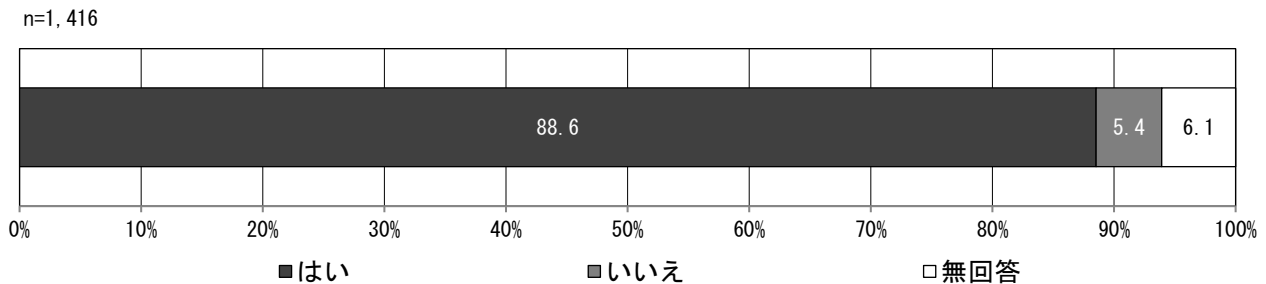
「はい」が78.5%を占めています。



【問3（6）において「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方】

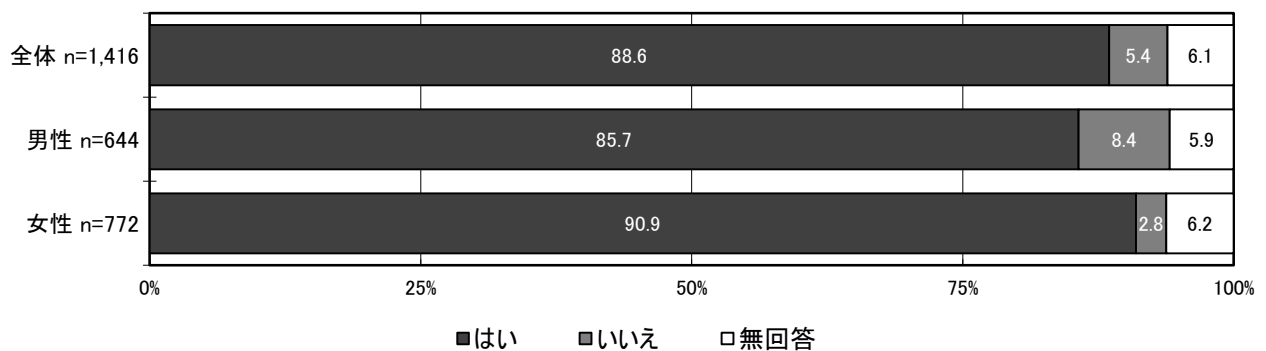
問3（8） 毎日入れ歯の手入れをしていますか【単数回答】

「はい」が88.6%を占めています。



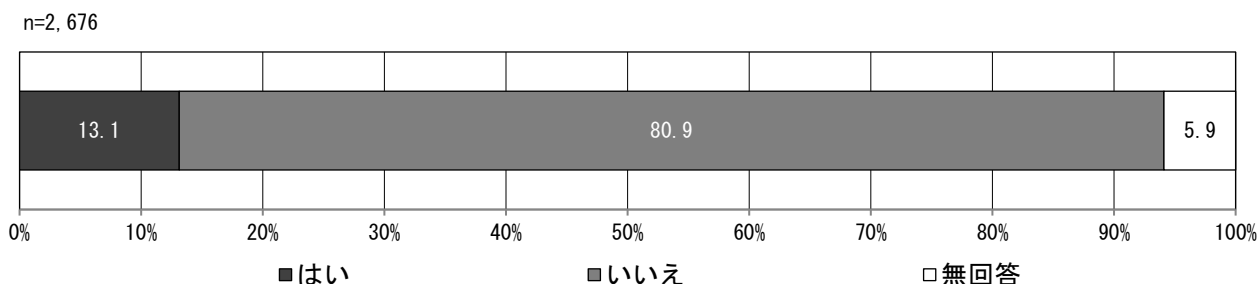
《毎日入れ歯の手入れをしていますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



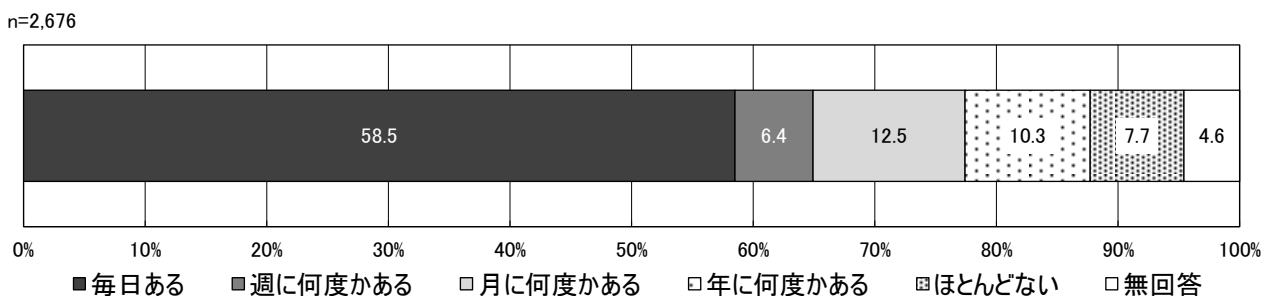
問3 (9) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか【単数回答】

「いいえ」が80.9%を占めています。



問3 (10) どなたかと食事をとにもする機会がありますか【単数回答】

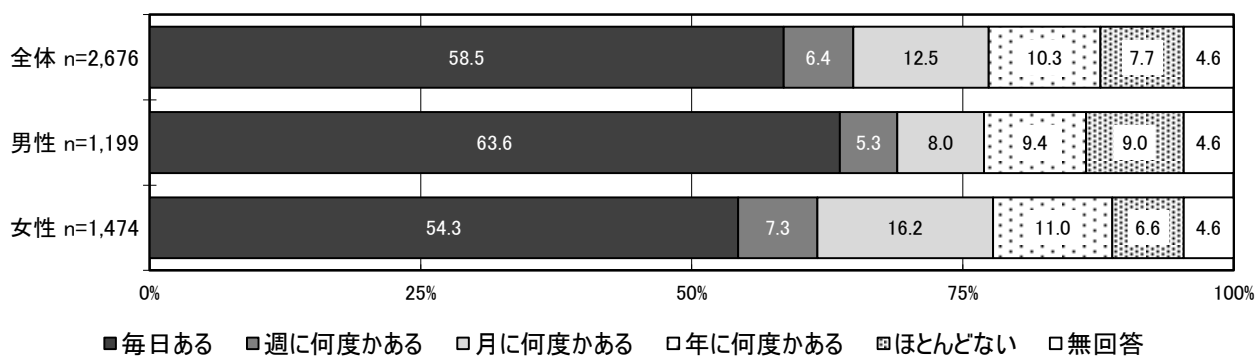
「毎日ある」が58.5%で突出しています。「月に何度かある」が12.5%、「年に何度かある」が10.3%が続いています。



《どなたかと食事をとにもする機会がありますか》×《性別》

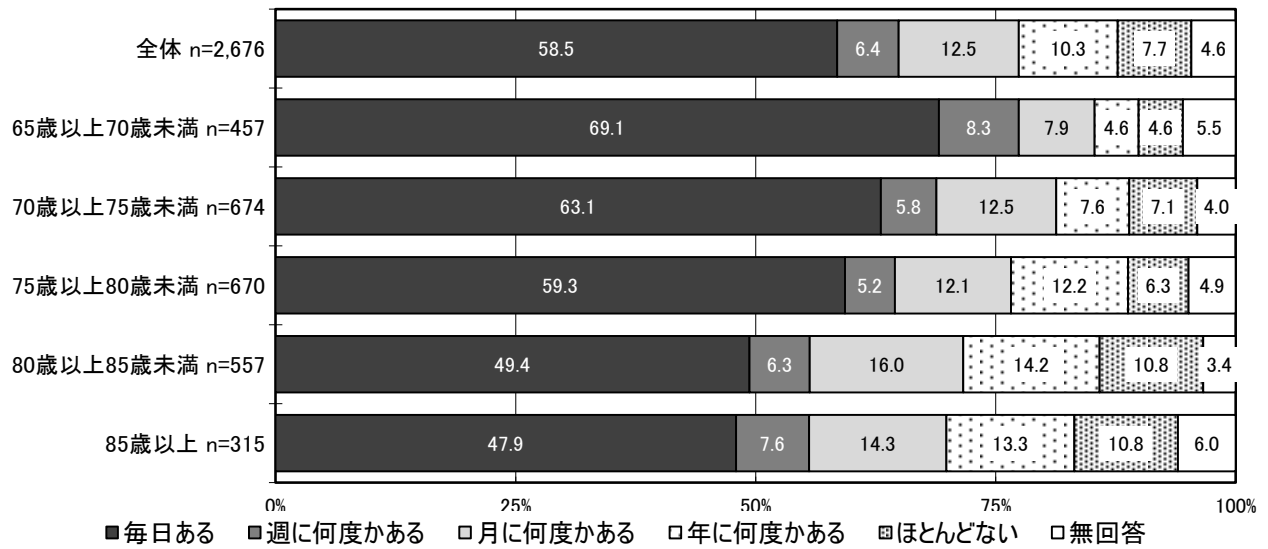
『男性』は『女性』に比べて「毎日ある」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「月に何度かある」の割合が高くなっています。



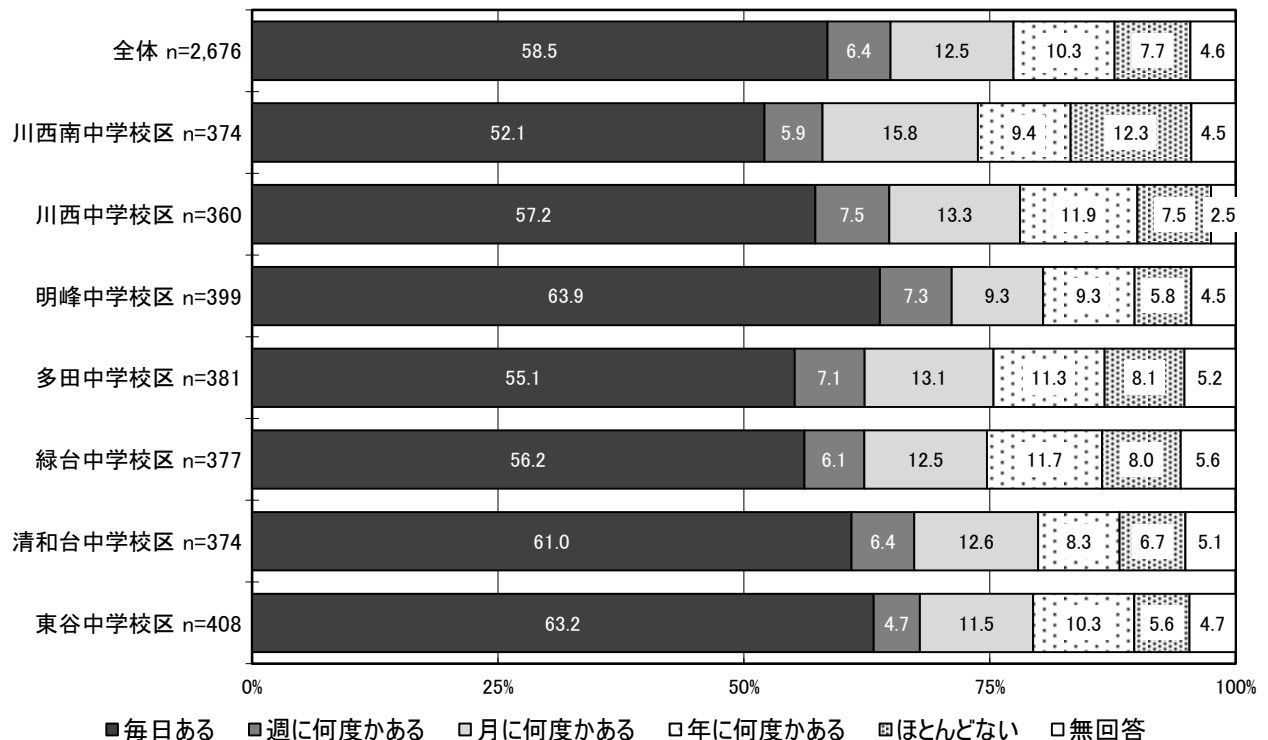
《どなたかと食事をともしする機会がありますか》 × 《年齢別》

年齢が若いほど「毎日ある」の割合が高くなっています。



《どなたかと食事をともしする機会がありますか》 × 《地区別》

『川西南中学校区』では「ほとんどない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

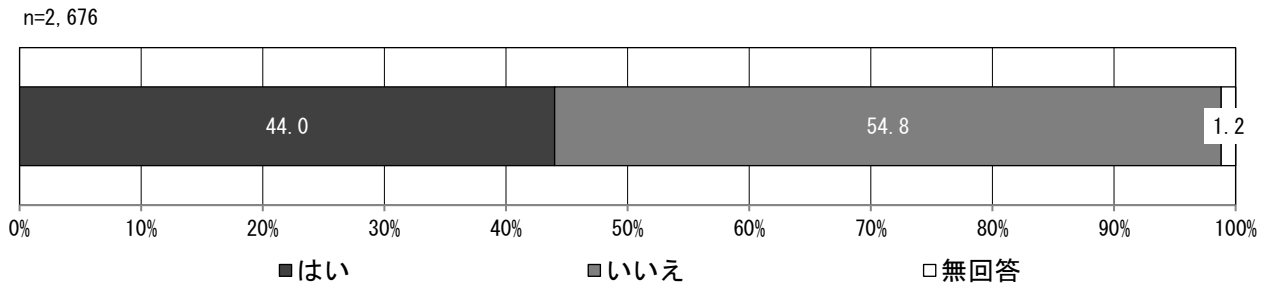




## 4. 毎日の生活について

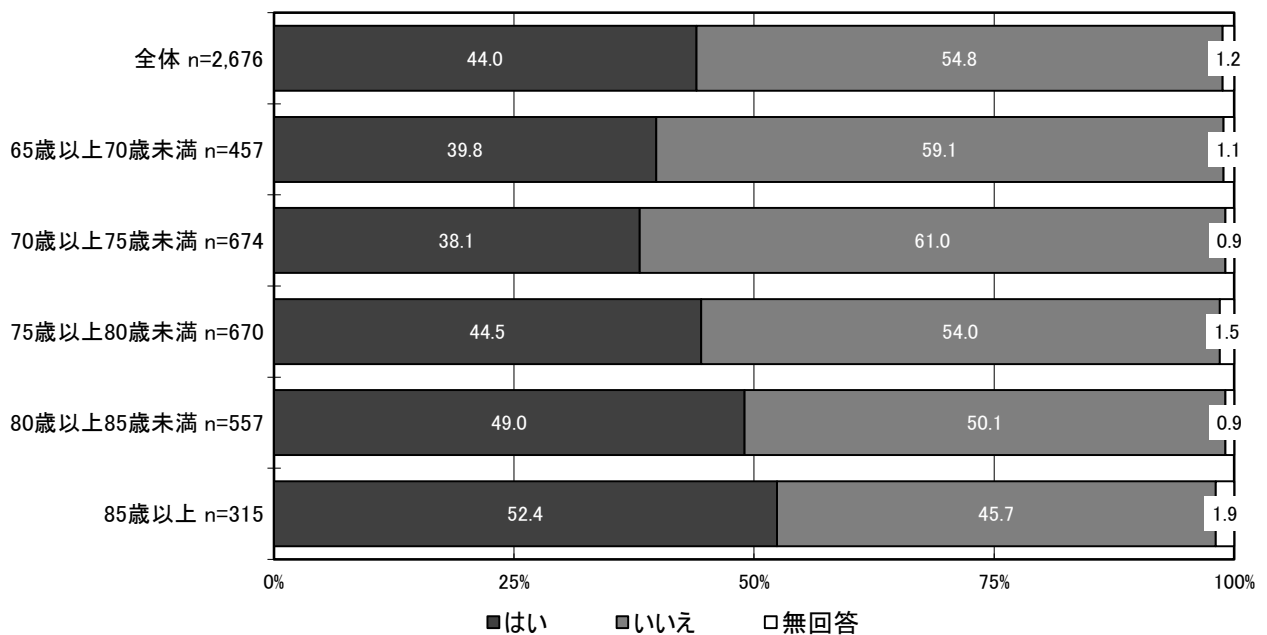
問4（1） 物忘れが多いと感じますか【単数回答】

「いいえ」が54.8%を占めています。



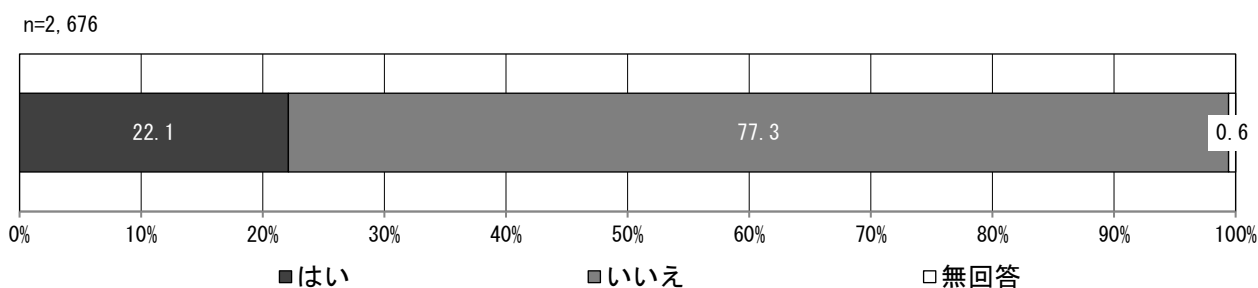
《物忘れが多いと感じますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



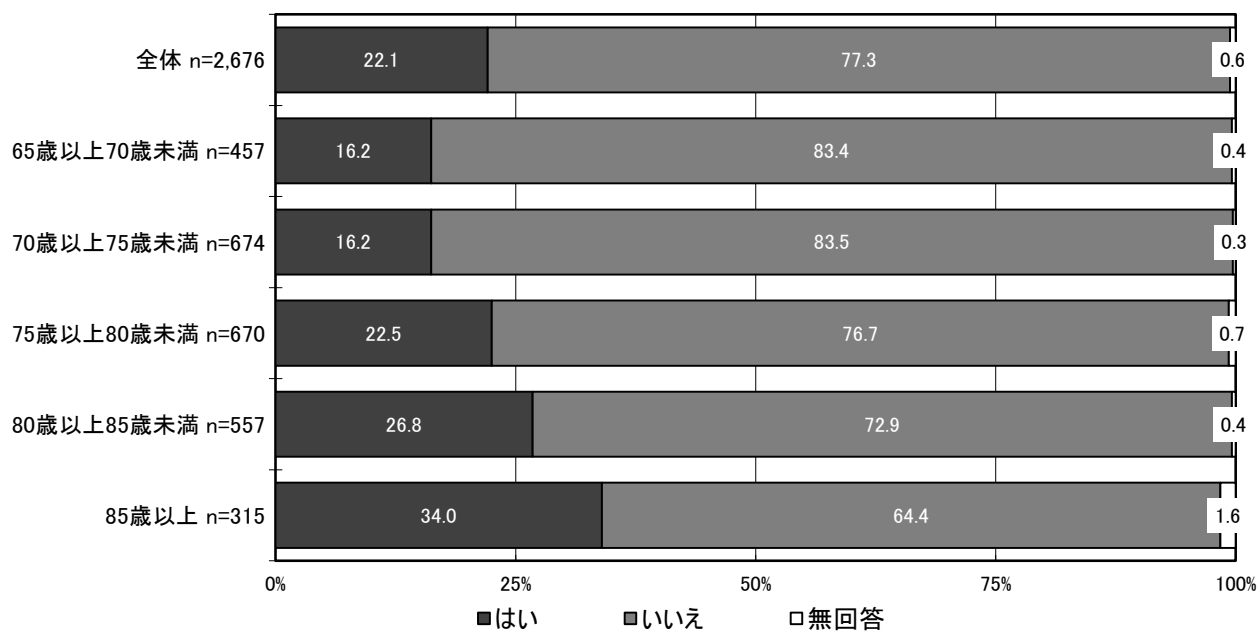
問4（2） 今日が何月何日かわからない時がありますか【単数回答】

「いいえ」が77.3%を占めています。



《今日が何月何日かわからない時がありますか》 × 《年齢別》

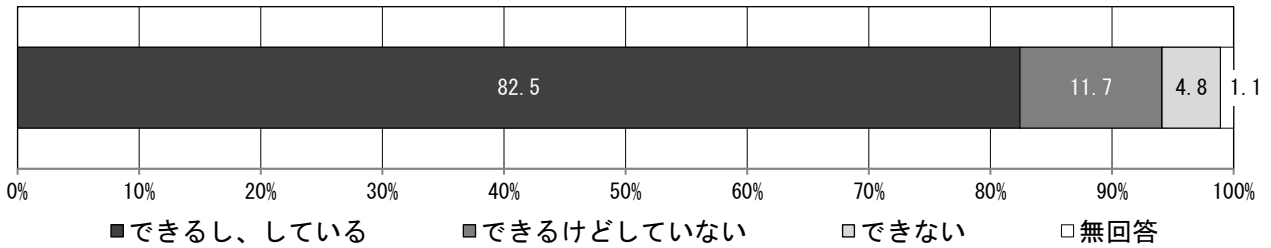
年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっています。



問4（3） バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）【単数回答】

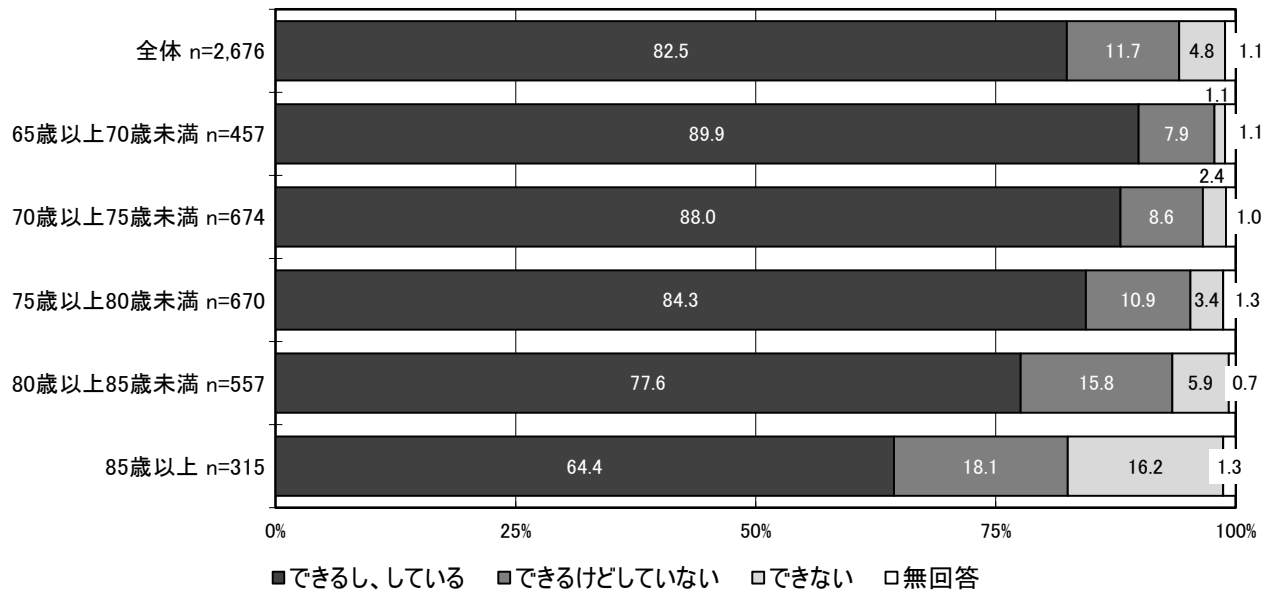
「できるし、している」が82.5%を占めています。

n=2,676



《バスや電車を使って1人で外出していますか》 × 《年齢別》

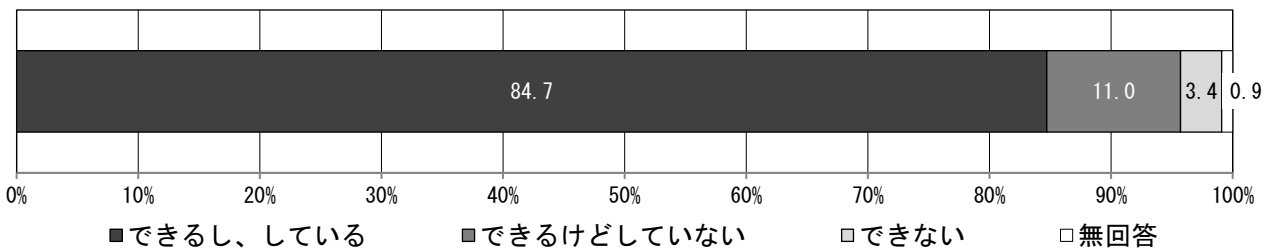
『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4（4） 自分で食品・日用品の買物をしていますか【単数回答】

「できるし、している」が84.7%を占めています。

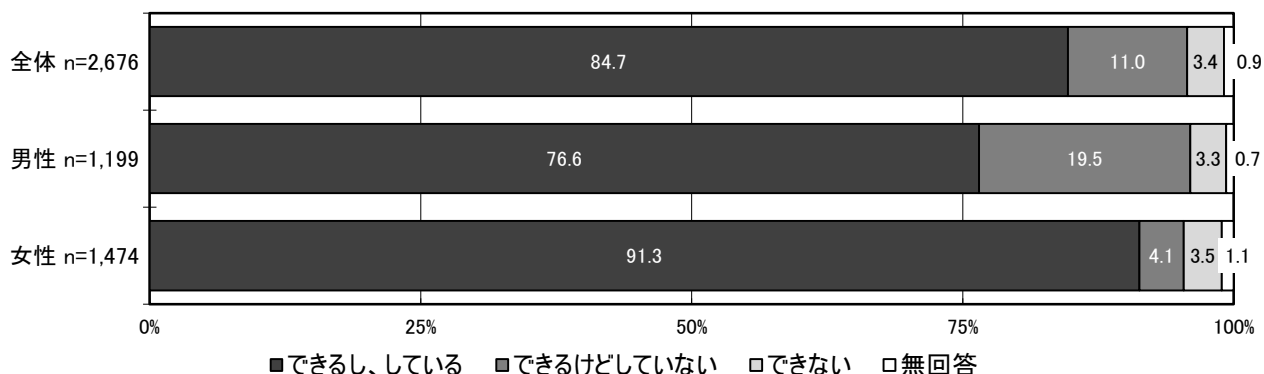
n=2,676



《自分で食品・日用品の買物をしていますか》×《性別》

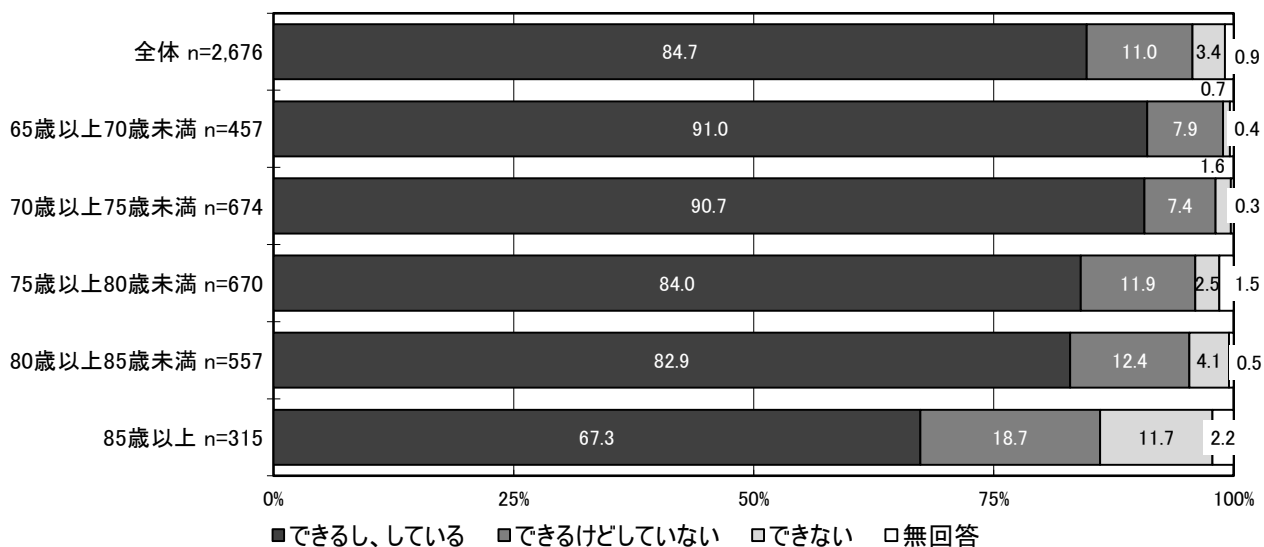
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



《自分で食品・日用品の買物をしていますか》×《年齢別》

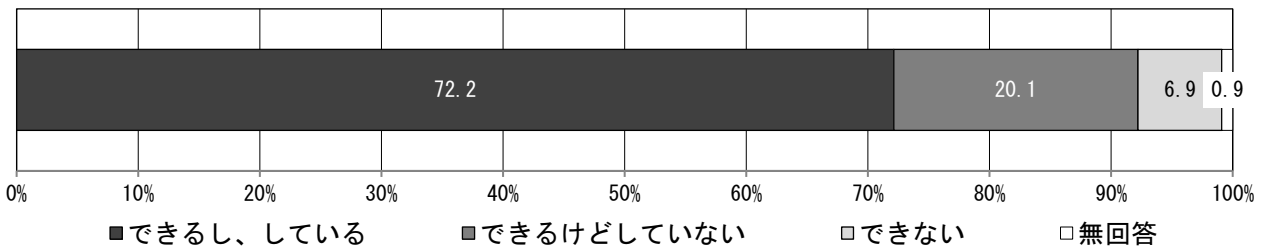
『85歳以上』では「できるけどしていない」「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4 (5) 自分で食事の用意をしていますか【単数回答】

「できるし、している」が72.2%を占めています。

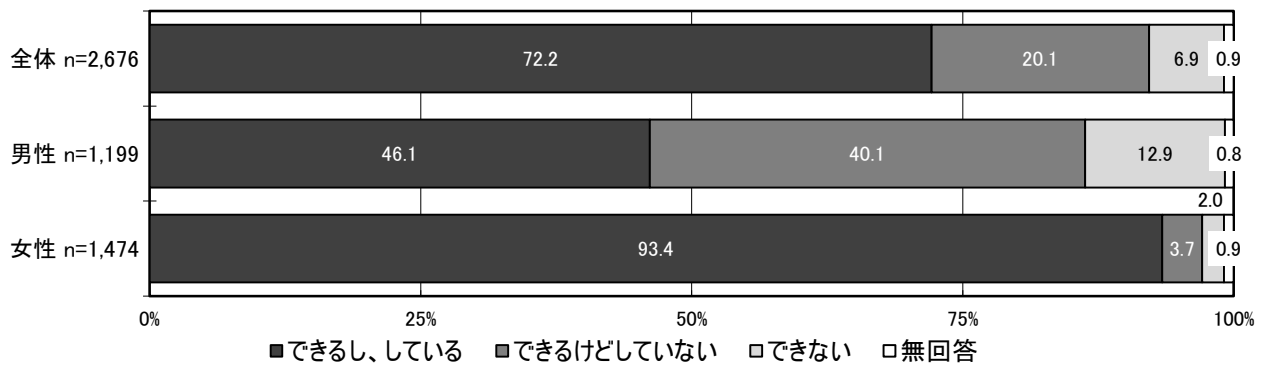
n=2,676



《自分で食事の用意をしていますか》×《性別》

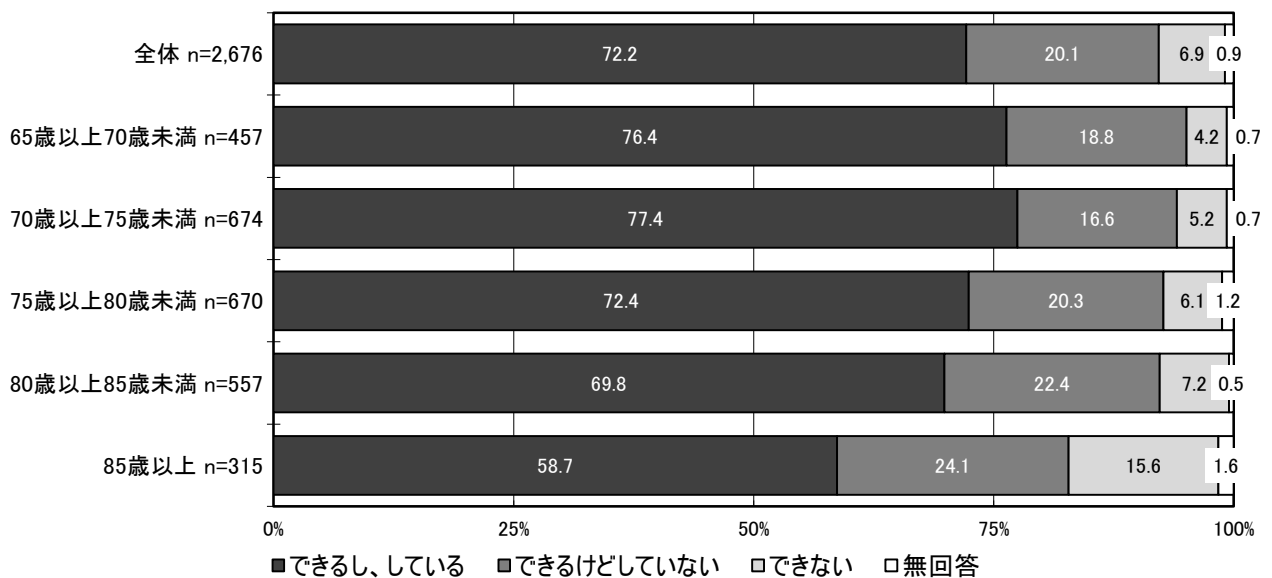
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



《自分で食事の用意をしていますか》×《年齢別》

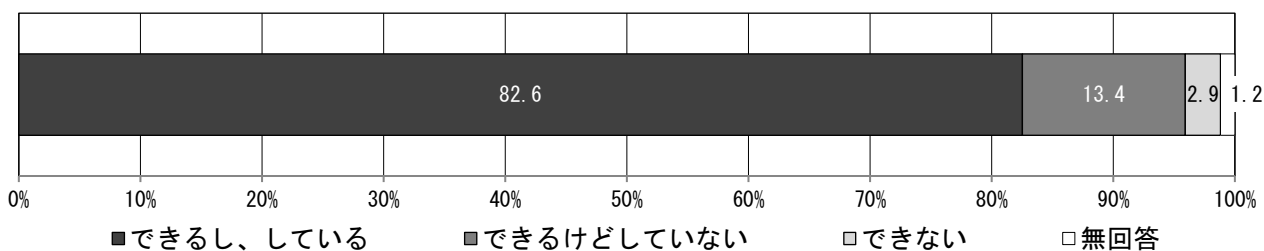
『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4（6） 自分で請求書の支払いをしていますか【単数回答】

「できるし、している」が82.6%を占めています。

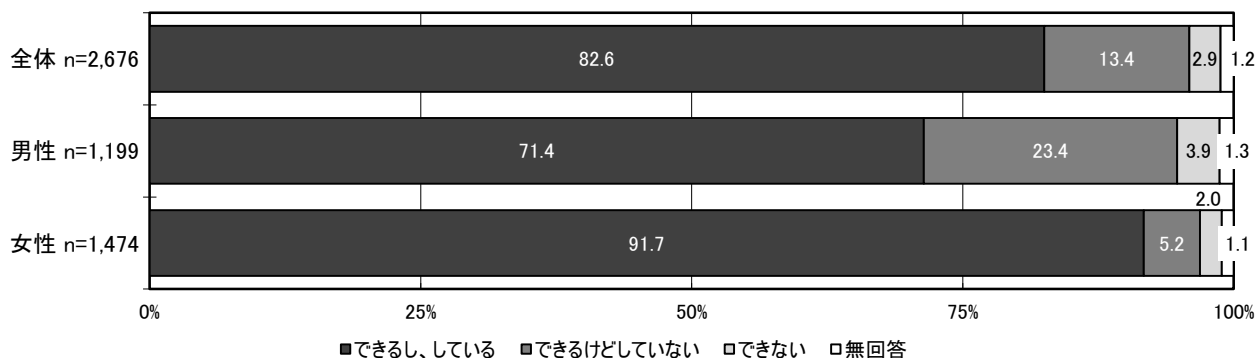
n=2,676



《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《性別》

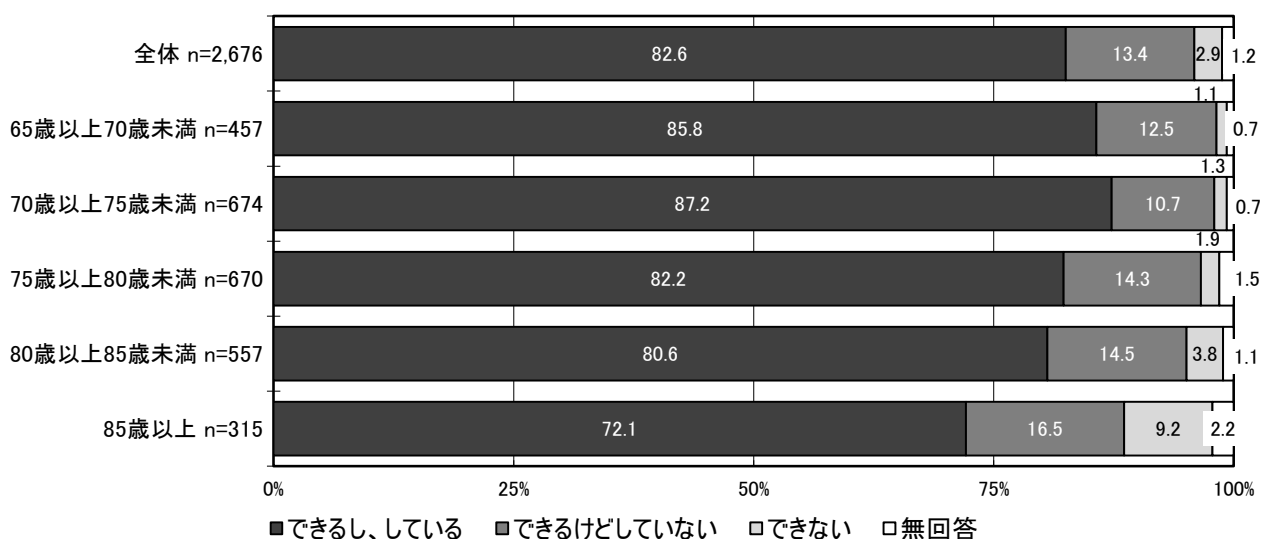
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



《自分で請求書の支払いをしていますか》 × 《年齢別》

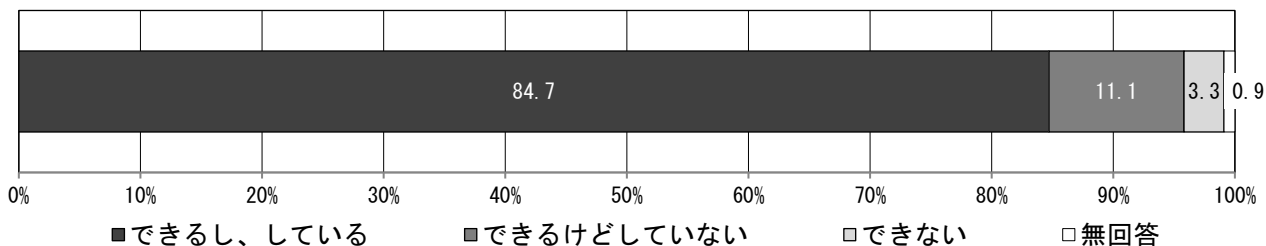
『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4（7） 自分で預貯金の出し入れをしていますか【単数回答】

「できるし、している」が84.7%を占めています。

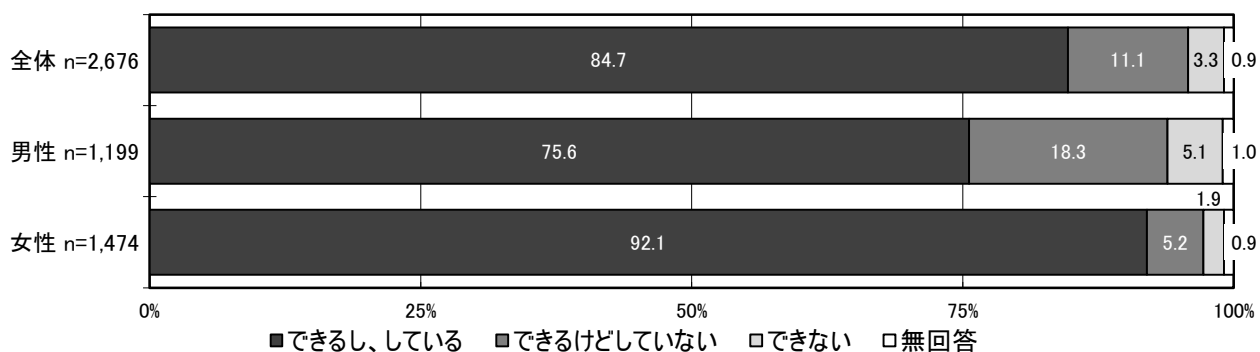
n=2,676



《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《性別》

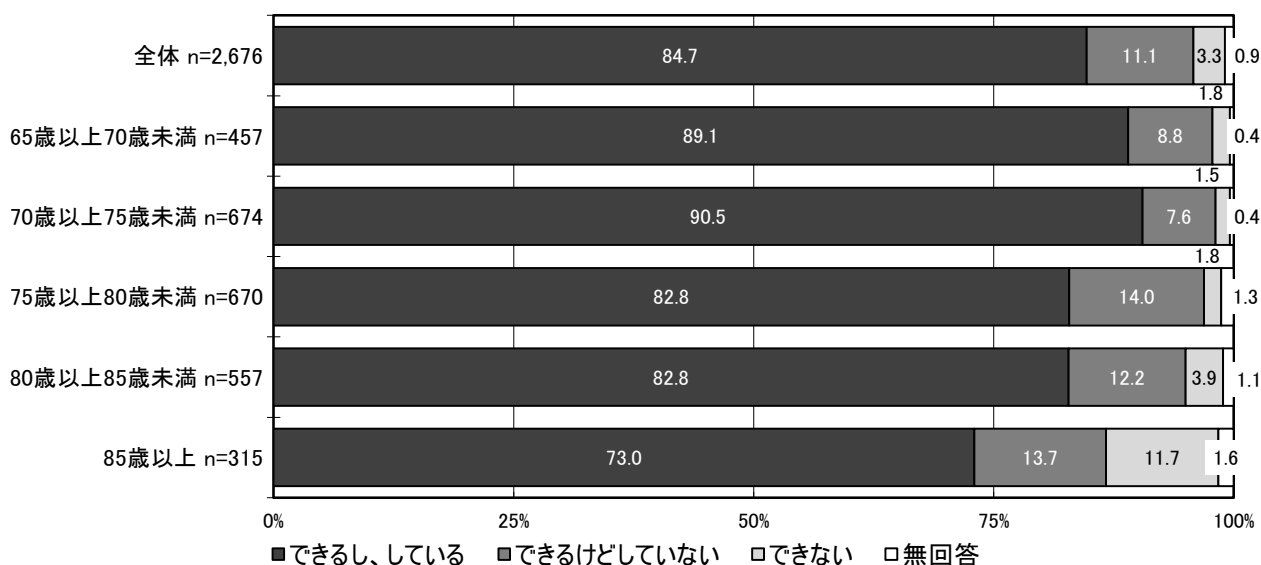
『男性』は『女性』に比べて「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「できるし、している」の割合が高くなっています。



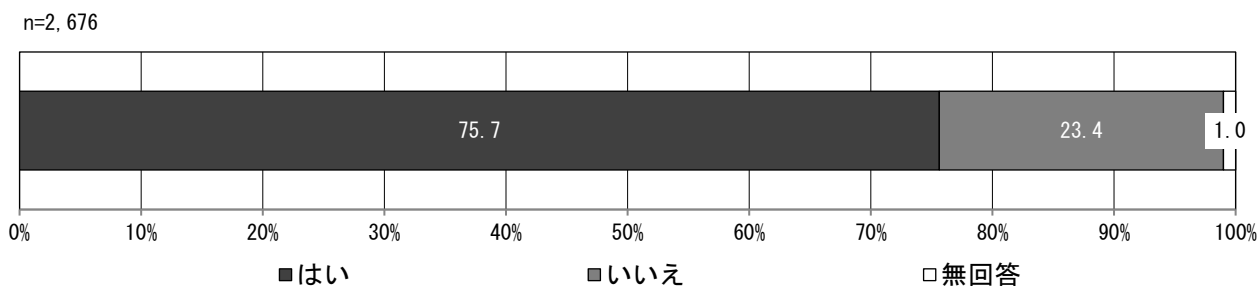
《自分で預貯金の出し入れをしていますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「できない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



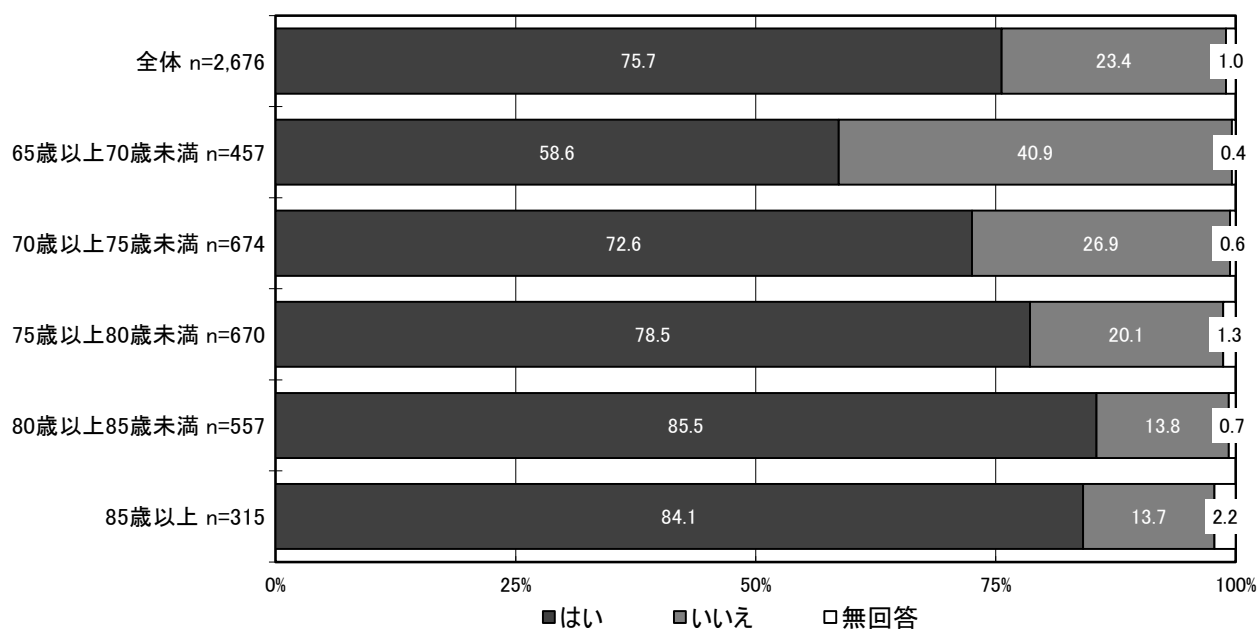
問4（8） 新聞を読んでいますか【単数回答】

「はい」が75.7%を占めています。



《新聞を読んでいますか》 × 《年齢別》

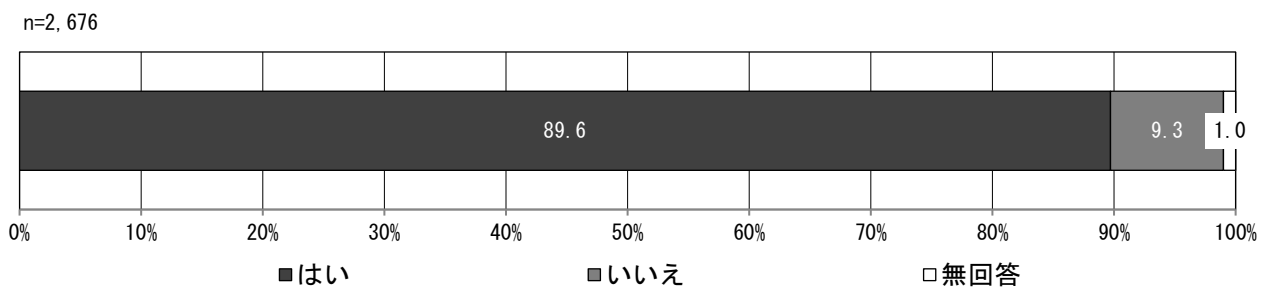
『65歳以上70歳未満』では「いいえ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。





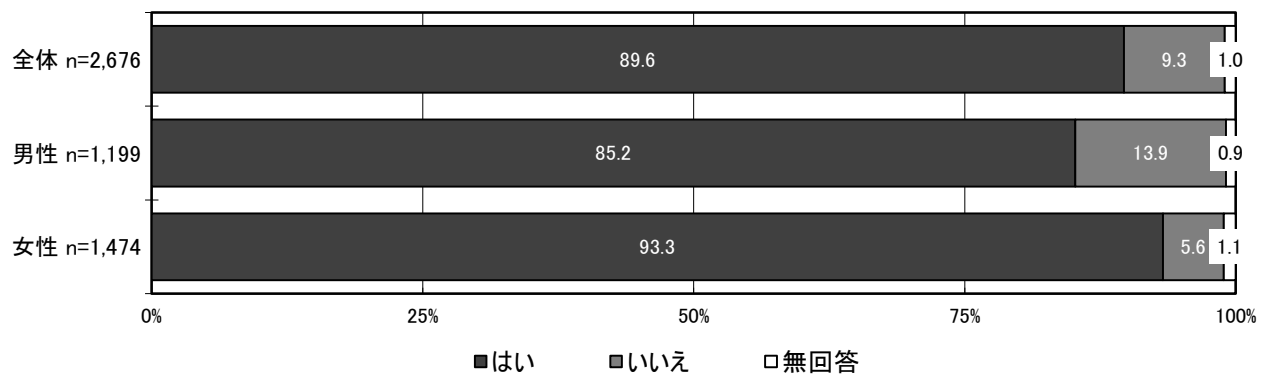
問4（9） 健康についての記事や番組に関心がありますか【単数回答】

「はい」が89.6%を占めています。



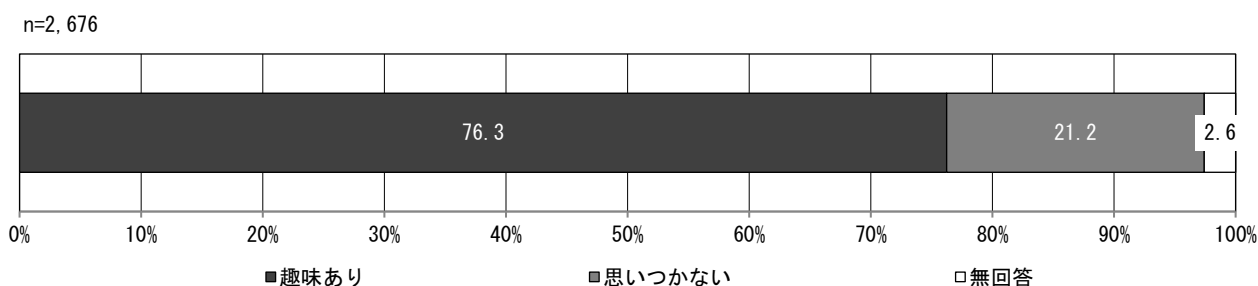
《健康についての記事や番組に関心がありますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



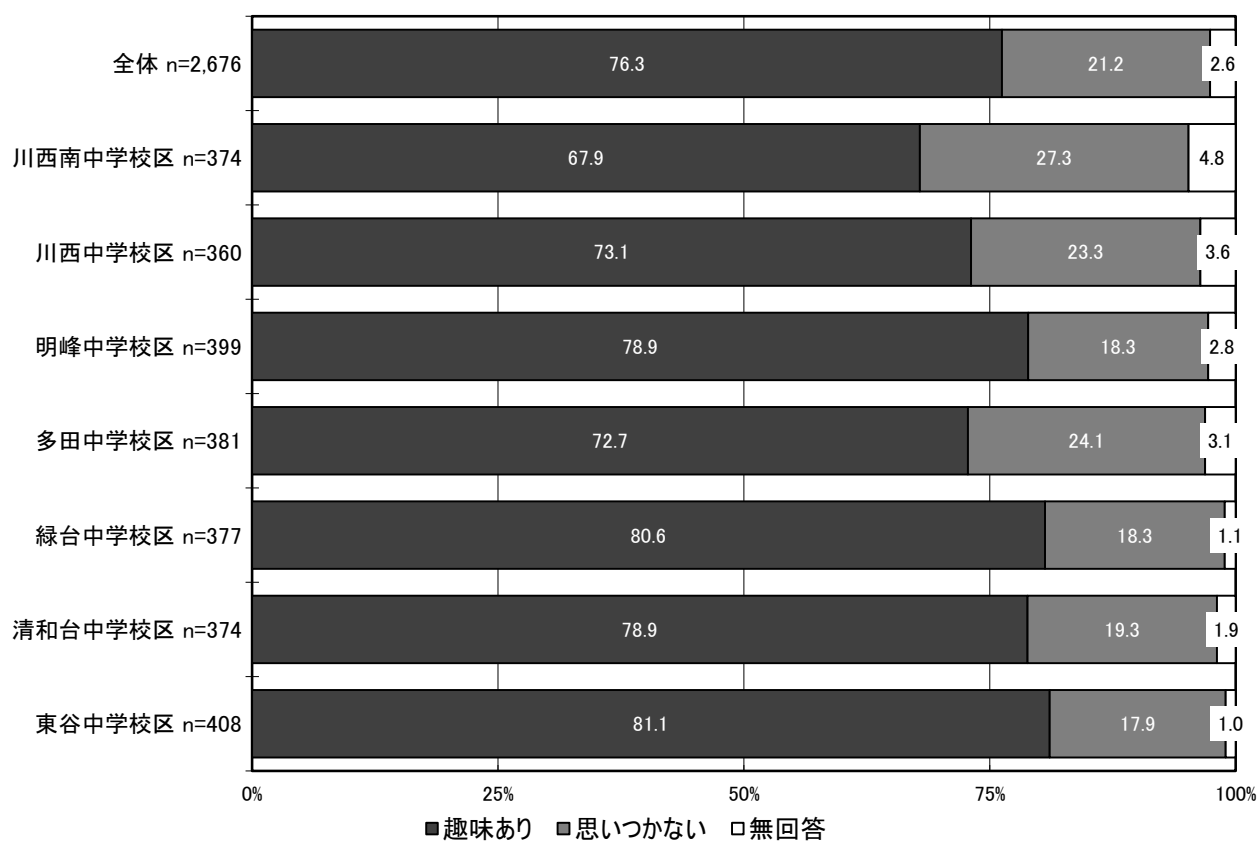
問4 (10) 趣味はありますか【単数回答】

「趣味あり」が76.3%を占めています。



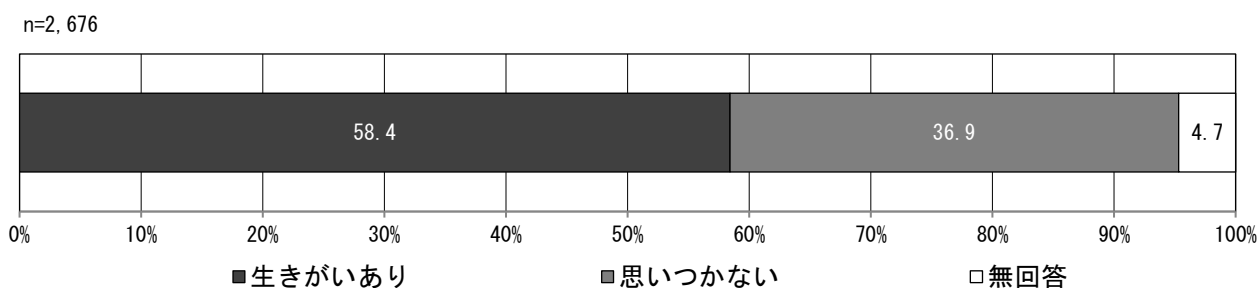
《趣味はありますか》 × 《地区別》

『川西南中学校区』では「思いつかない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



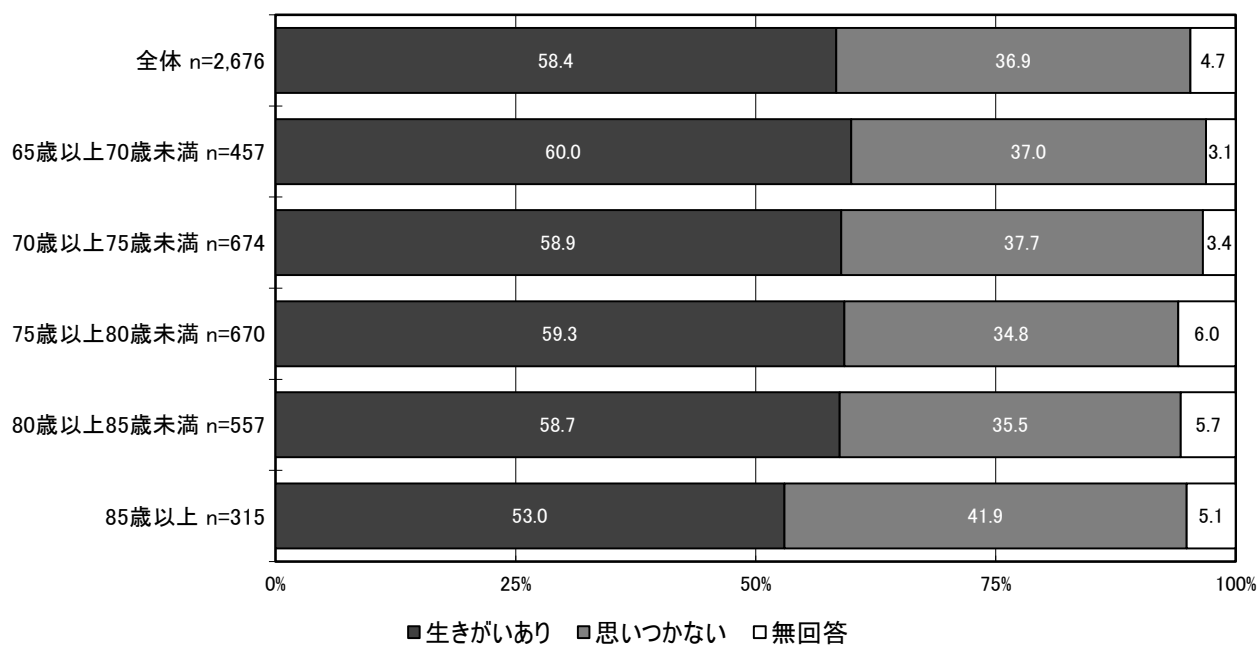
問4 (11) 生きがいがありますか【単数回答】

「生きがいあり」が58.4%を占めています。



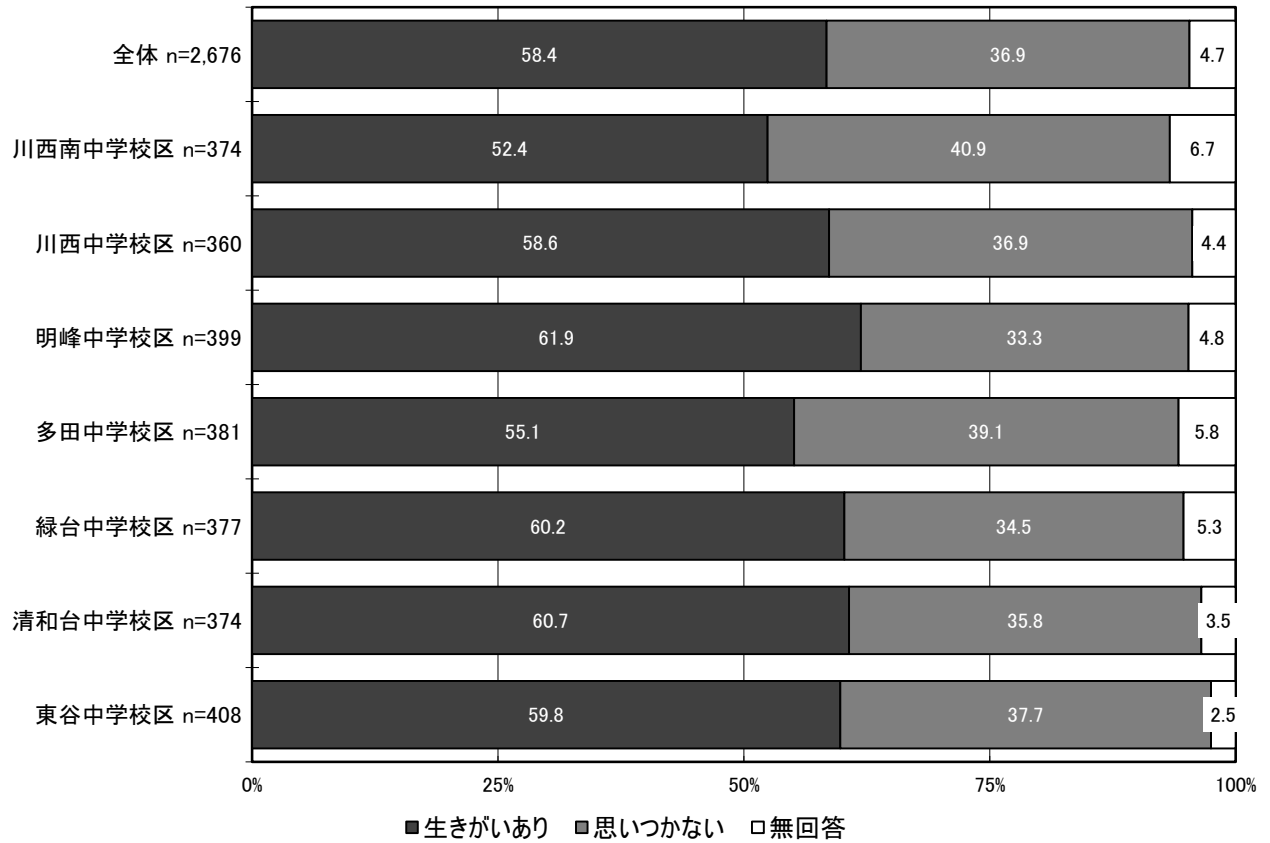
《生きがいがありますか》 × 《年齢別》

『85歳以上』では「思いつかない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《生きがいがありますか》×《地区別》

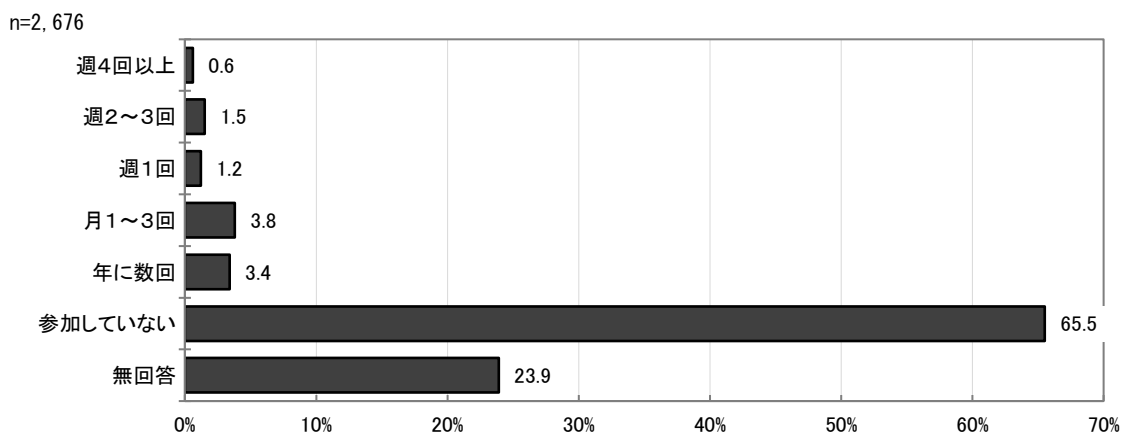
『川西南中学校区』『多田中学校区』では「思いつかない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



## 5. 地域での活動について

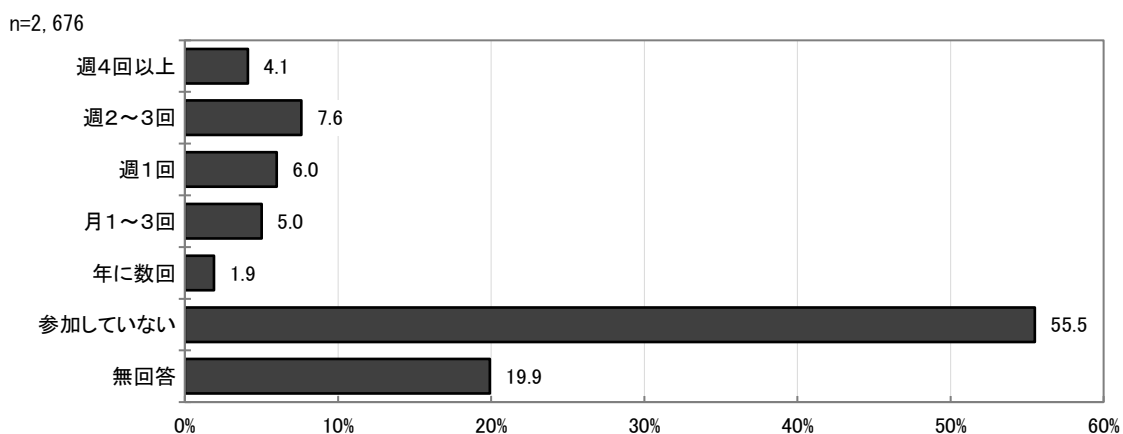
問5(1)① 「ボランティアのグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が65.5%で突出しています。「月1～3回」が3.8%、「年に数回」が3.4%で続いています。



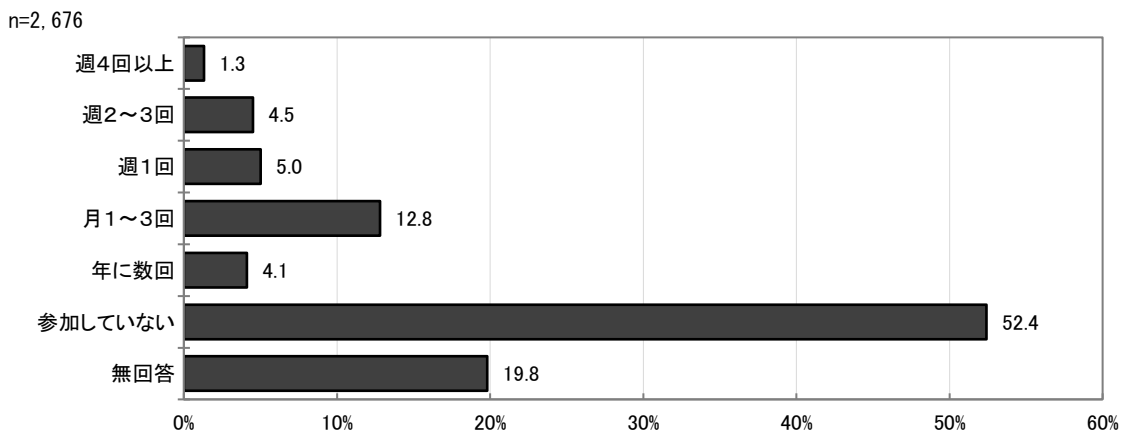
問5(1)② 「スポーツ関係のグループやクラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が55.5%で突出しています。「週2～3回」が7.6%、「週1回」が6.0%で続いています。



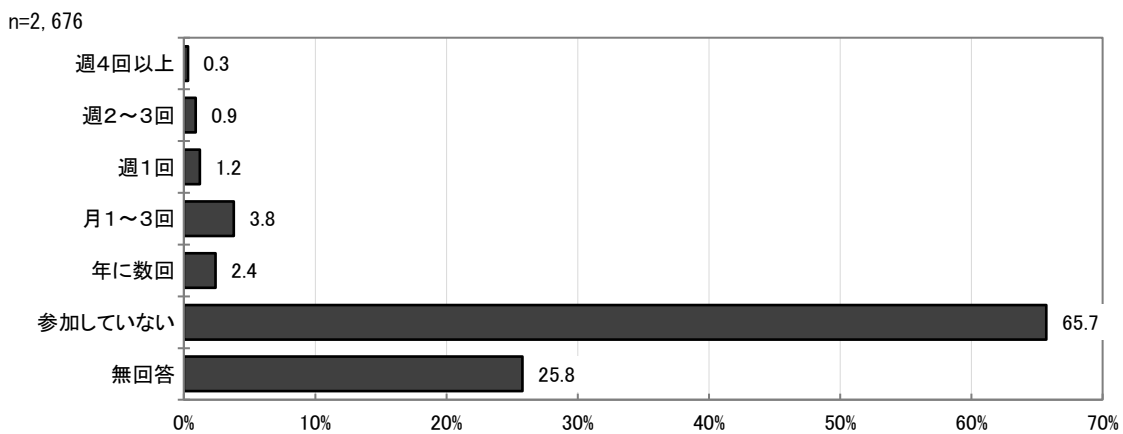
問5 (1) ③ 「趣味関係のグループ」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が52.4%で突出しています。「月1～3回」が12.8%、「週1回」が5.0%で続いています。



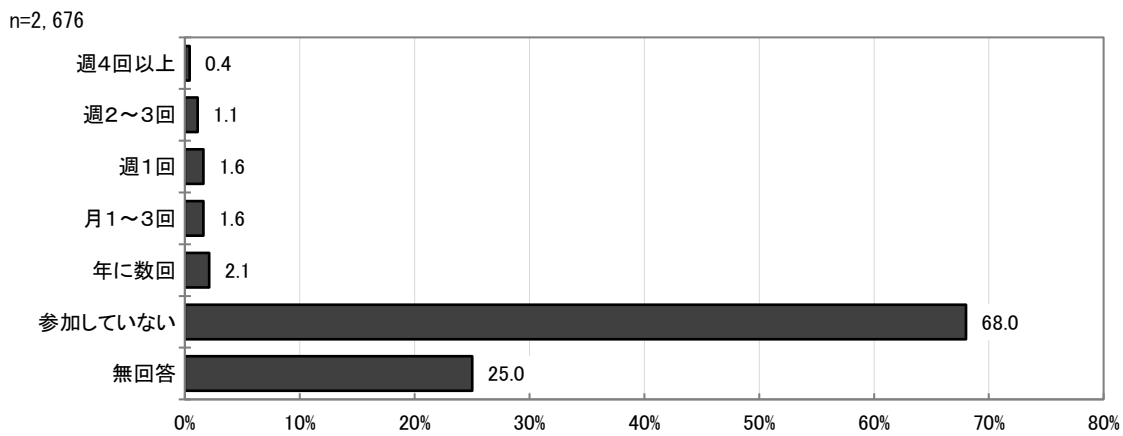
問5 (1) ④ 「学習・教養サークル」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が65.7%で突出しています。「月1～3回」が3.8%、「年に数回」が2.4%で続いています。



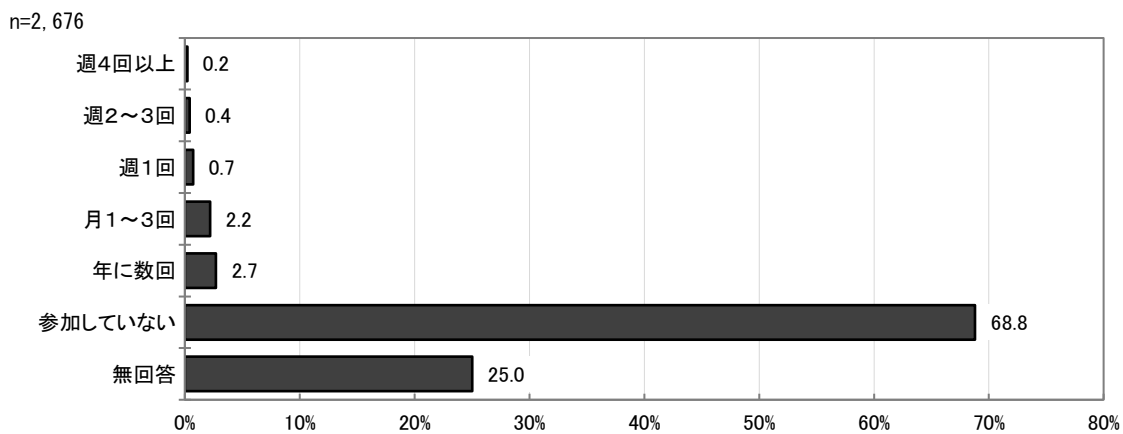
問5(1)⑤ 「介護予防のための通いの場」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が68.0%で突出しています。「年に数回」が2.1%、「週1回」が1.6%で続いています。



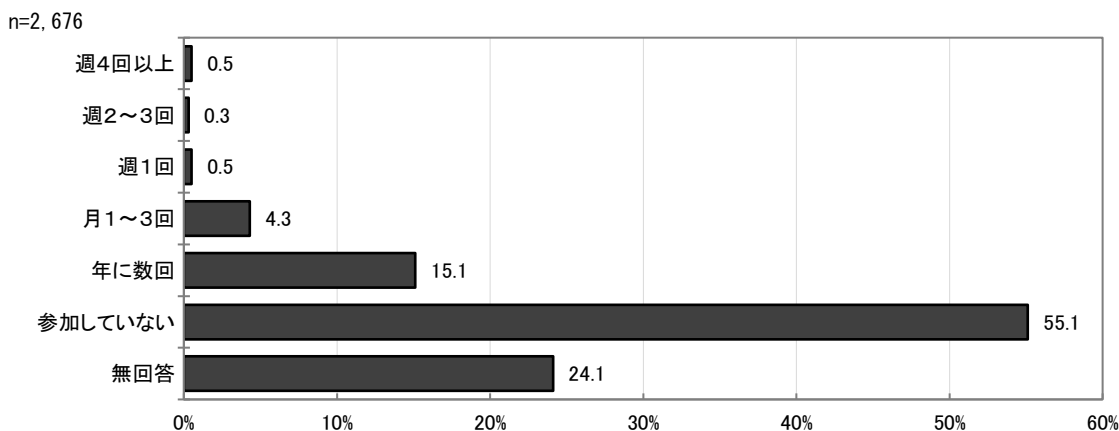
問5(1)⑥ 「老人クラブ」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が68.8%で突出しています。「年に数回」が2.7%、「月1~3回」が2.2%で続いています。



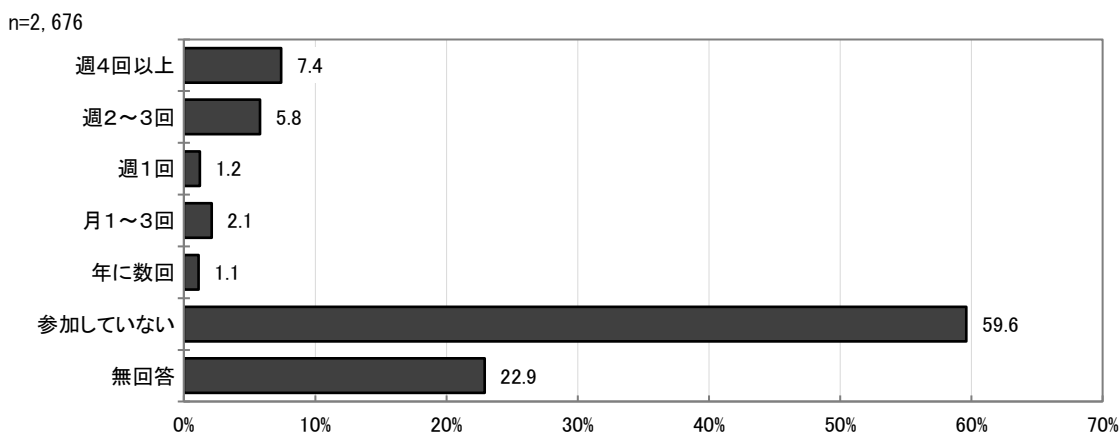
問5 (1) ⑦ 「町内会・自治会」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が55.1%で突出しています。「年に数回」が15.1%、「月1～3回」が4.3%で続いています。



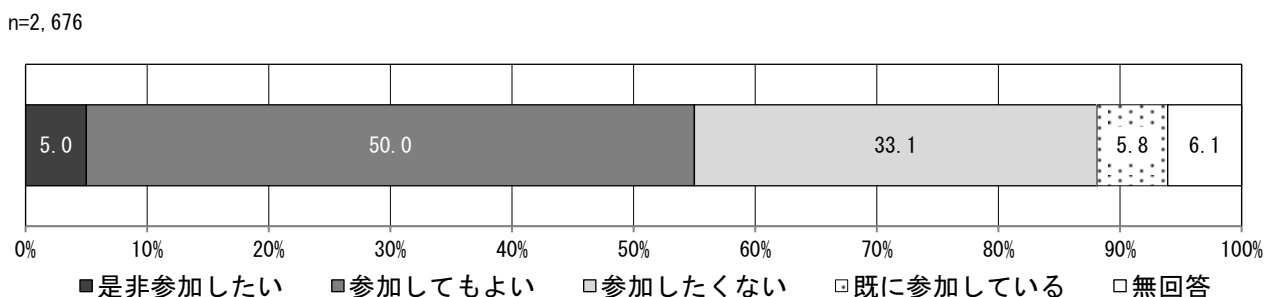
問5 (1) ⑧ 「収入のある仕事」にどのくらいの頻度で参加していますか【単数回答】

「参加していない」が59.6%で突出しています。「週4回以上」が7.4%、「週2～3回」が5.8%で続いています。



問5 (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか【単数回答】

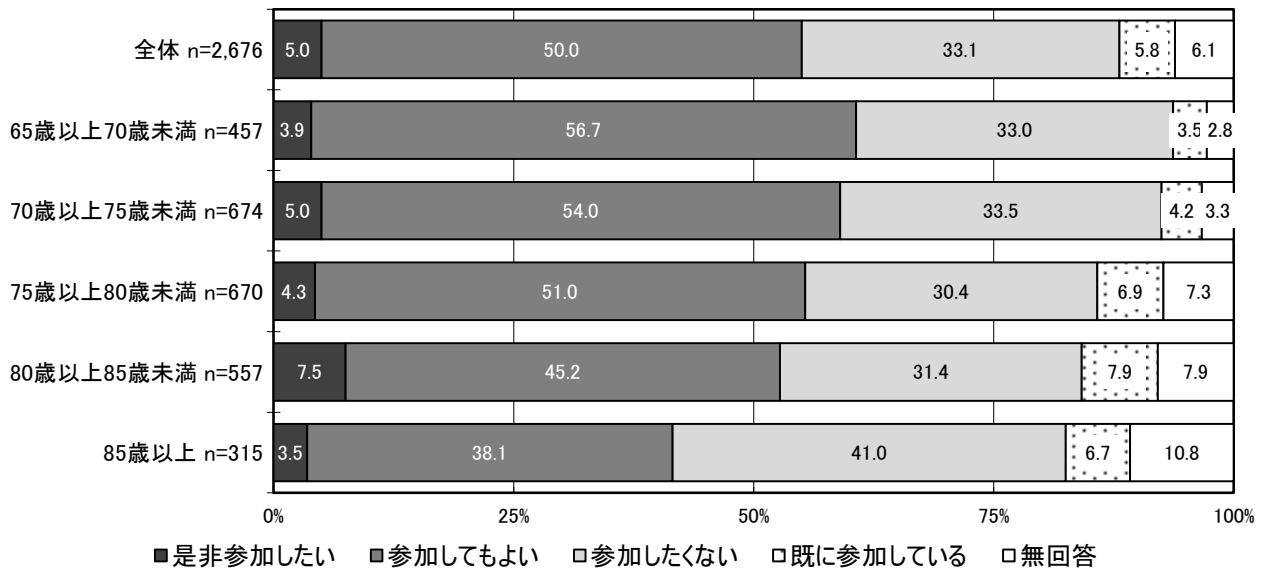
「参加してもよい」が50.0%を占めています。





《参加者として参加したいか》×《年齢別》

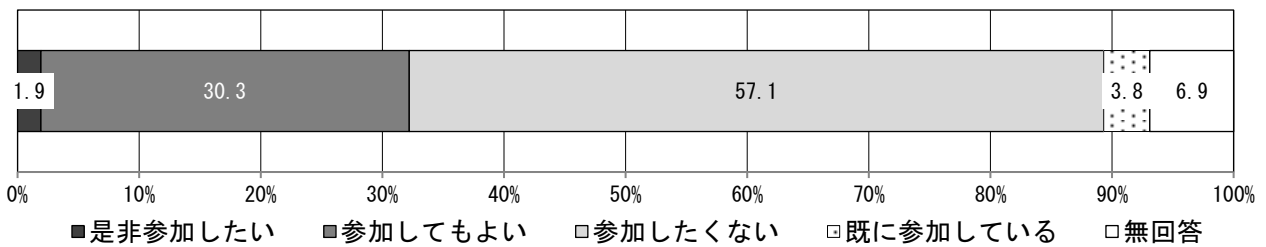
『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「参加してもよい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問5 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか【単数回答】

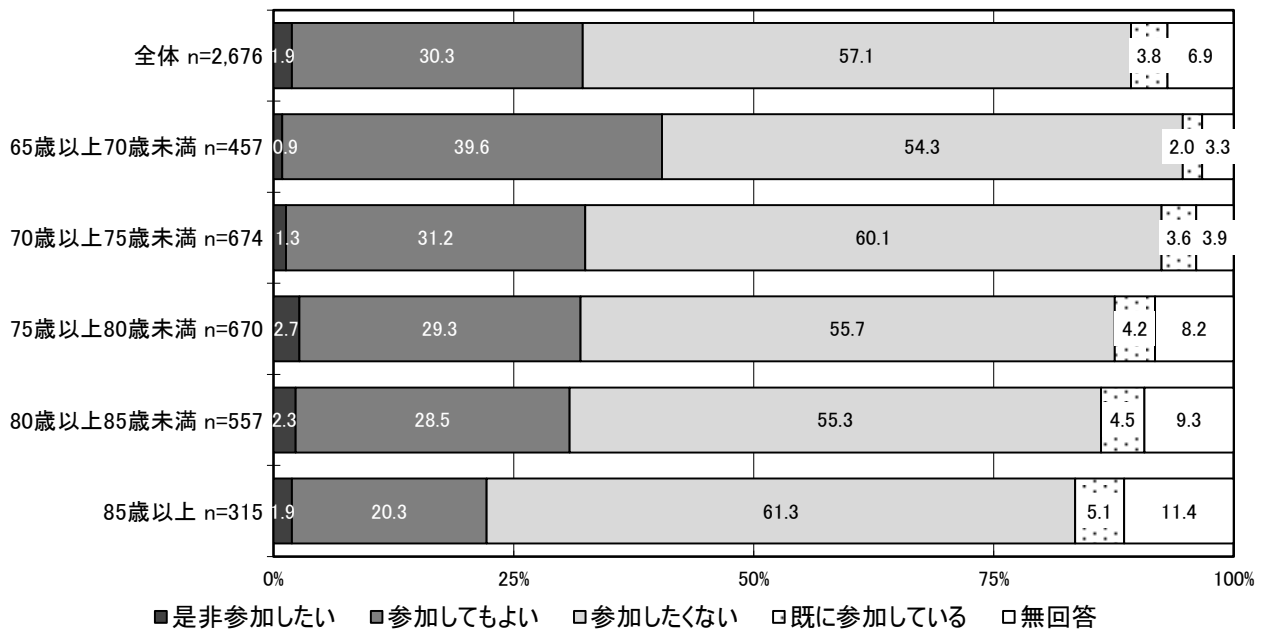
「参加したくない」が57.1%を占めています。

n=2,676



《企画・運営として参加したいか》×《年齢別》

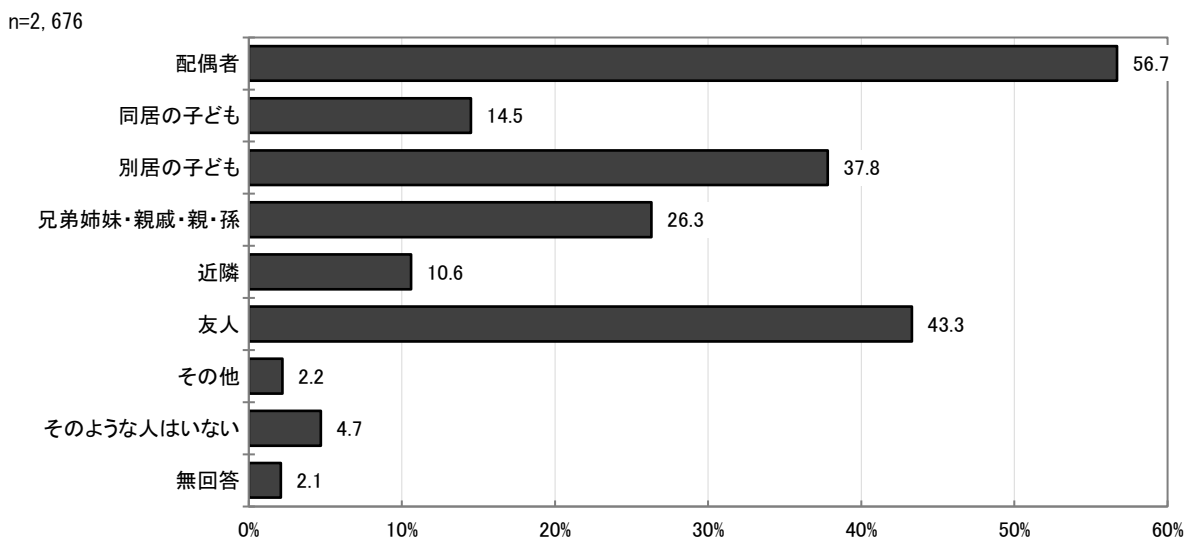
『65歳以上70歳未満』では「参加してもよい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



## 6. たすけあいについて

問6 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が56.7%で最も高くなっています。次いで「友人」が43.3%、「別居の子ども」が37.8%で続いています。



《あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
配偶者	56.7	74.1	42.5
同居の子ども	14.5	7.9	19.8
別居の子ども	37.8	29.4	44.7
兄弟姉妹・親戚・親・孫	26.3	16.7	34.1
近隣	10.6	4.8	15.3
友人	43.3	27.0	56.6
その他	2.2	2.3	2.0
そのような人はいない	4.7	6.4	3.3
無回答	2.1	2.7	1.6

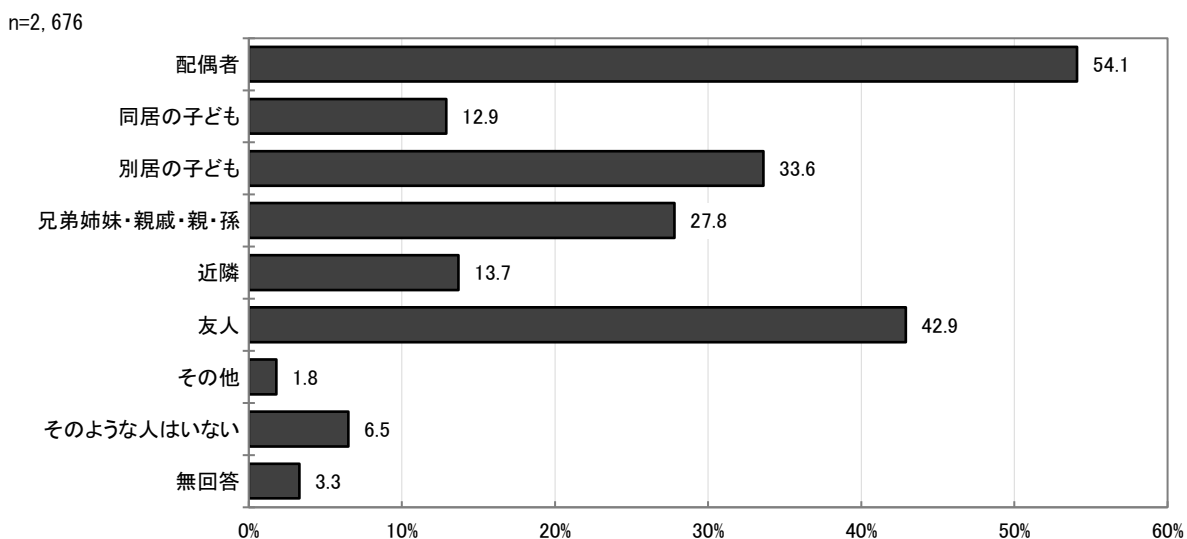
《あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人》×《年齢別》

年齢が若いほど「配偶者」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
配偶者	56.7	60.6	61.7	56.6	53.9	45.1
同居の子ども	14.5	14.4	14.5	15.2	11.5	18.1
別居の子ども	37.8	33.7	35.8	38.7	40.2	42.5
兄弟姉妹・親戚・親・孫	26.3	29.5	29.8	26.6	23.3	18.7
近隣	10.6	8.3	10.1	12.4	11.8	8.9
友人	43.3	49.9	48.4	46.9	38.2	24.4
その他	2.2	2.2	2.1	1.9	1.4	3.8
そのような人はいない	4.7	4.4	4.6	5.2	4.3	5.1
無回答	2.1	1.5	0.7	2.5	2.5	3.8

問6 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が54.1%で最も高くなっています。次いで「友人」が42.9%、「別居の子ども」が33.6%で続いています。



《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
配偶者	54.1	72.6	38.9
同居の子ども	12.9	8.8	16.3
別居の子ども	33.6	29.4	37.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	27.8	18.9	35.1
近隣	13.7	6.5	19.5
友人	42.9	26.2	56.5
その他	1.8	2.1	1.6
そのような人はいない	6.5	7.8	5.4
無回答	3.3	3.2	3.4

《あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人》×《年齢別》

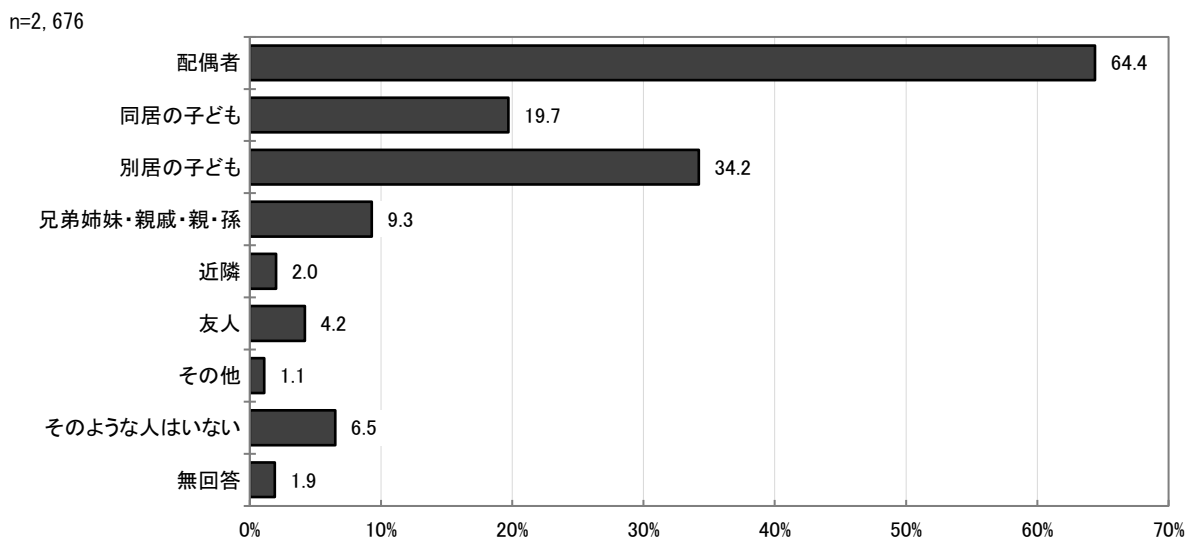
年齢が若いほど「配偶者」「友人」の割合が高くなっています。

『85歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
配偶者	54.1	63.0	58.5	52.1	49.4	44.1
同居の子ども	12.9	14.4	15.3	12.1	9.2	14.3
別居の子ども	33.6	34.4	35.6	32.8	33.2	30.2
兄弟姉妹・親戚・親・孫	27.8	34.6	30.7	27.0	24.2	20.3
近隣	13.7	9.4	13.8	16.4	14.9	11.7
友人	42.9	47.5	48.7	45.7	37.7	27.3
その他	1.8	3.3	1.9	1.9	0.7	1.3
そのような人はいない	6.5	5.0	4.9	6.1	7.4	11.4
無回答	3.3	1.3	1.5	3.9	5.2	5.4

問6（3） あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が64.4%で突出しています。「別居の子ども」が34.2%、「同居の子ども」が19.7%で続いています。



《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
配偶者	64.4	81.6	50.4
同居の子ども	19.7	12.7	25.4
別居の子ども	34.2	27.7	39.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	9.3	7.0	11.2
近隣	2.0	0.8	2.9
友人	4.2	1.7	6.3
その他	1.1	0.8	1.4
そのような人はいない	6.5	4.8	7.9
無回答	1.9	2.0	1.8

《あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人》×《年齢別》

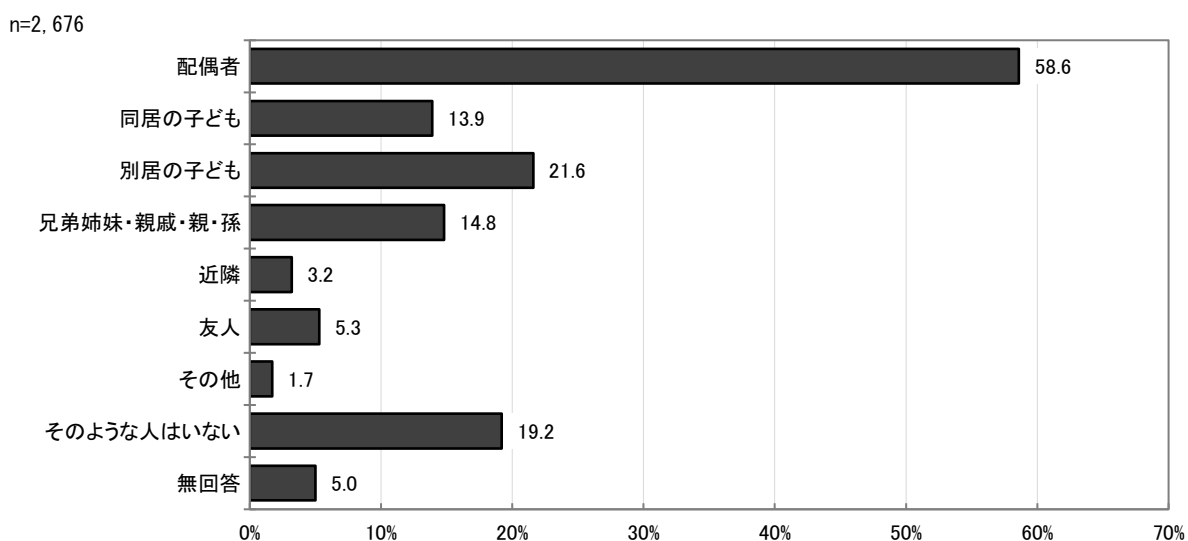
『65歳以上 70歳未満』では「配偶者」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『85歳以上』では「同居の子ども」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
配偶者	64.4	74.6	69.1	64.0	60.0	47.9
同居の子ども	19.7	20.1	20.2	18.5	16.3	26.3
別居の子ども	34.2	26.0	29.7	34.5	41.8	41.9
兄弟姉妹・親戚・親・孫	9.3	14.0	11.0	6.9	6.6	8.9
近隣	2.0	1.8	1.5	2.4	2.7	1.3
友人	4.2	6.8	5.0	4.2	2.7	1.6
その他	1.1	0.9	1.0	0.6	0.5	3.8
そのような人はいない	6.5	4.6	5.9	8.1	6.8	6.3
無回答	1.9	0.9	1.0	2.7	2.5	2.5

問6（4） 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか【複数回答】

「配偶者」が58.6%で突出しています。「別居の子ども」が21.6%、「そのような人はいない」が19.2%で続いています。



《看病や世話をしてあげる人》×《年齢別》

『65歳以上80歳未満』では「配偶者」「別居の子ども」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

『85歳以上』では「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

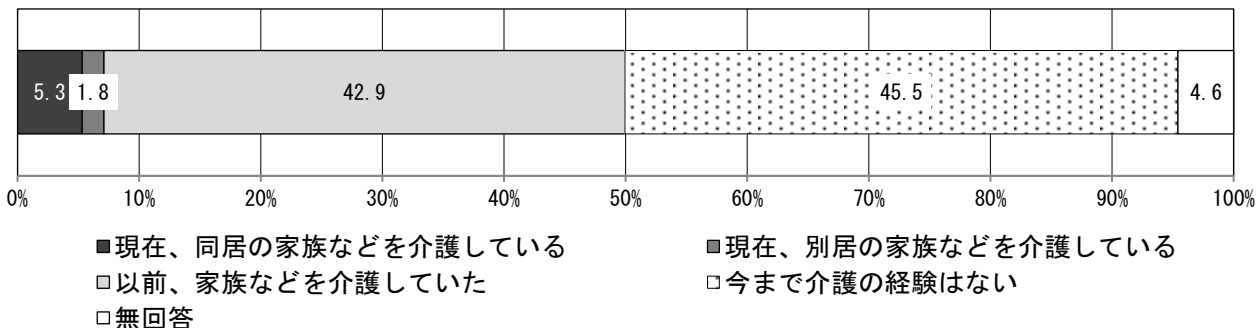
	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
配偶者	58.6	65.6	62.8	59.3	54.9	44.4
同居の子ども	13.9	17.9	16.5	12.2	11.1	11.1
別居の子ども	21.6	26.0	24.6	23.3	18.1	11.1
兄弟姉妹・親戚・親・孫	14.8	27.1	17.5	10.9	9.7	8.3
近隣	3.2	2.6	3.3	4.2	3.1	2.2
友人	5.3	7.0	6.8	5.5	3.6	1.9
その他	1.7	2.8	1.8	1.0	1.1	2.5
そのような人はいない	19.2	14.9	15.9	19.1	22.1	27.9
無回答	5.0	1.5	2.5	6.3	6.6	10.2



問6（5） あなたは、家族などの介護をした経験がありますか【単数回答】

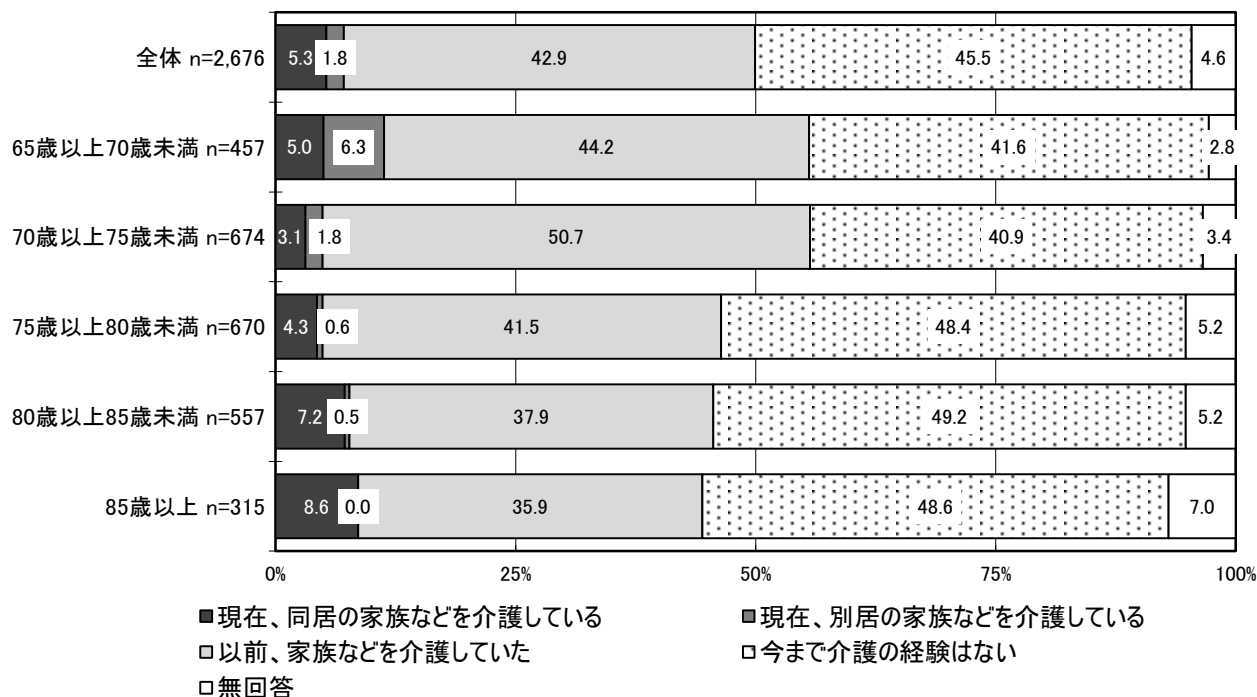
「今まで介護の経験はない」が45.5%で最も高く、次いで「以前、家族などを介護していた」が42.9%、「現在、同居の家族などを介護している」が5.3%が続いています。

n=2,676



《家族などの介護をした経験がありますか》 × 《年齢別》

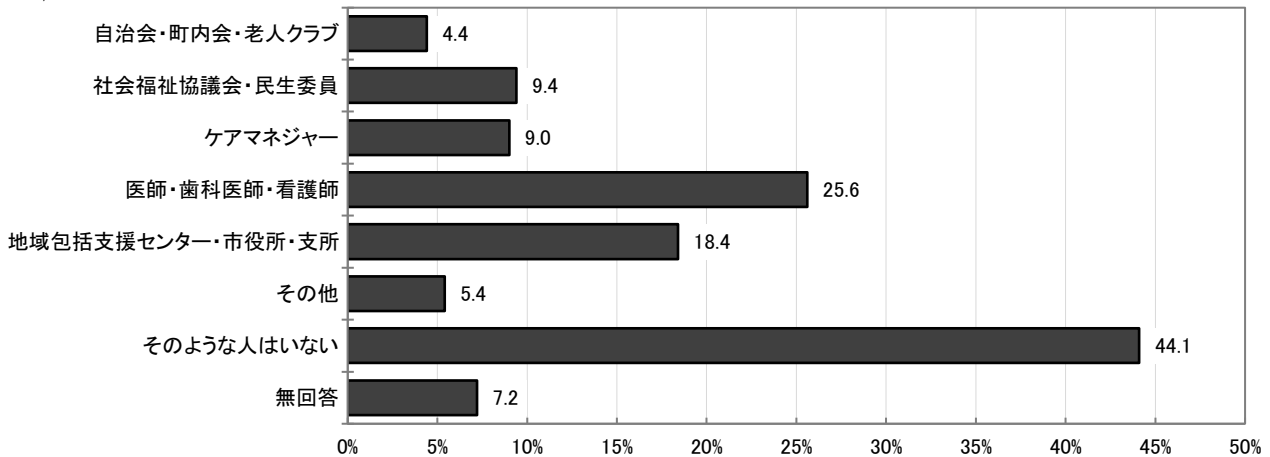
『70歳以上75歳未満』では「以前家族などを介護していた」、『75歳以上』では「今まで介護の経験はない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問6(6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください【複数回答】

「そのような人はいない」が44.1%で突出しています。「医師・歯科医師・看護師」が25.6%、「地域包括支援センター・市役所・支所」が18.4%で続いています。

n=2,676



《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
自治会・町内会・老人クラブ	4.4	5.7	3.3
社会福祉協議会・民生委員	9.4	7.8	10.7
ケアマネジャー	9.0	6.2	11.3
医師・歯科医師・看護師	25.6	28.4	23.4
地域包括支援センター・市役所・支所	18.4	14.4	21.6
その他	5.4	5.4	5.4
そのような人はいない	44.1	48.2	40.8
無回答	7.2	5.9	8.2

《家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください》×《年齢別》

若い年齢ほど「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

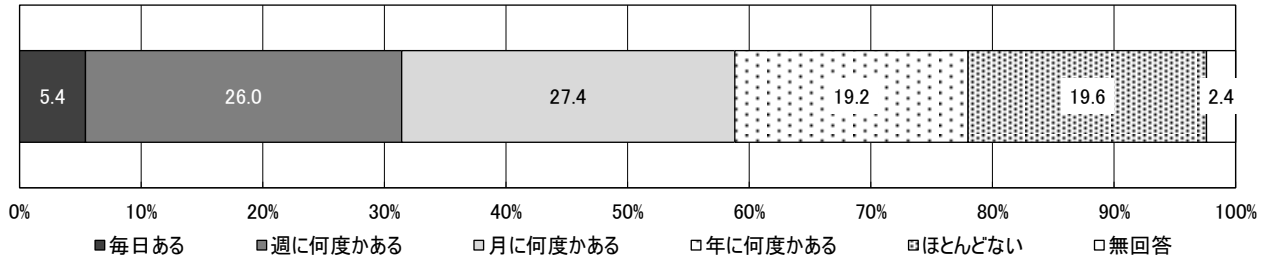
『85歳以上』では「医師・歯科医師・看護師」「ケアマネジャー」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
自治会・町内会・老人クラブ	4.4	2.8	2.4	5.1	5.9	6.3
社会福祉協議会・民生委員	9.4	6.3	7.0	10.7	12.4	10.8
ケアマネジャー	9.0	6.8	6.1	8.2	11.3	16.2
医師・歯科医師・看護師	25.6	20.4	22.3	25.2	29.3	34.9
地域包括支援センター・市役所・支所	18.4	16.2	17.5	18.7	19.2	21.6
その他	5.4	6.8	5.5	3.6	7.4	3.5
そのような人はいない	44.1	54.9	50.7	44.6	35.4	28.9
無回答	7.2	4.6	5.0	9.1	7.9	10.2

問6 (7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。【単数回答】

「月に何度かある」が27.4%で最も高くなっています。次いで「週に何度かある」が26.0%、「ほとんどない」が19.6%が続いています。

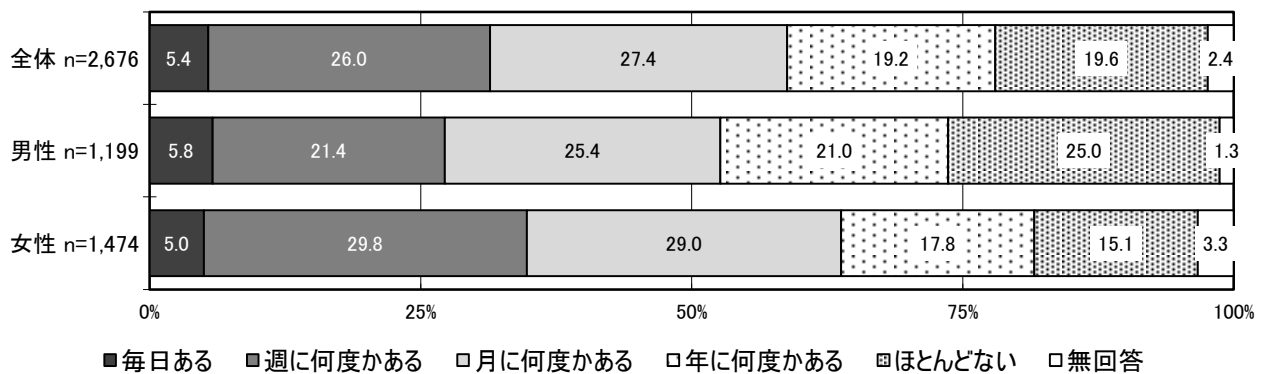
n=2,676



《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》×《性別》

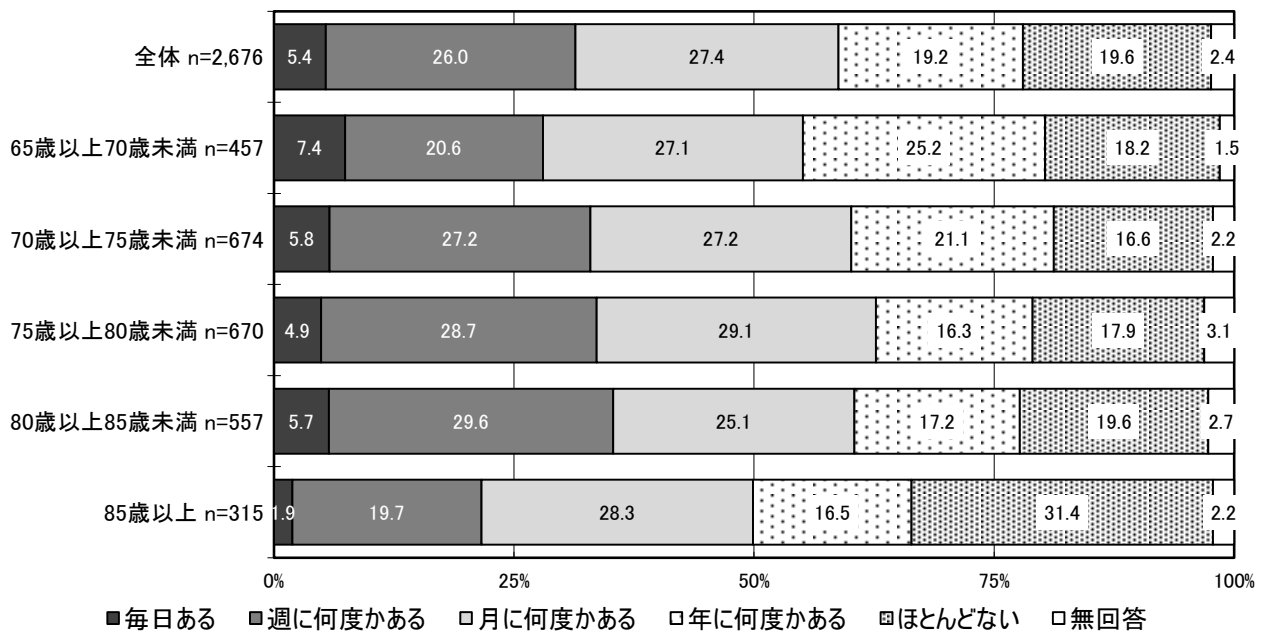
『男性』は『女性』に比べて「ほとんどない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「週に何度かある」の割合が高くなっています。



《友人・知人と会う頻度はどれくらいですか》 × 《年齢別》

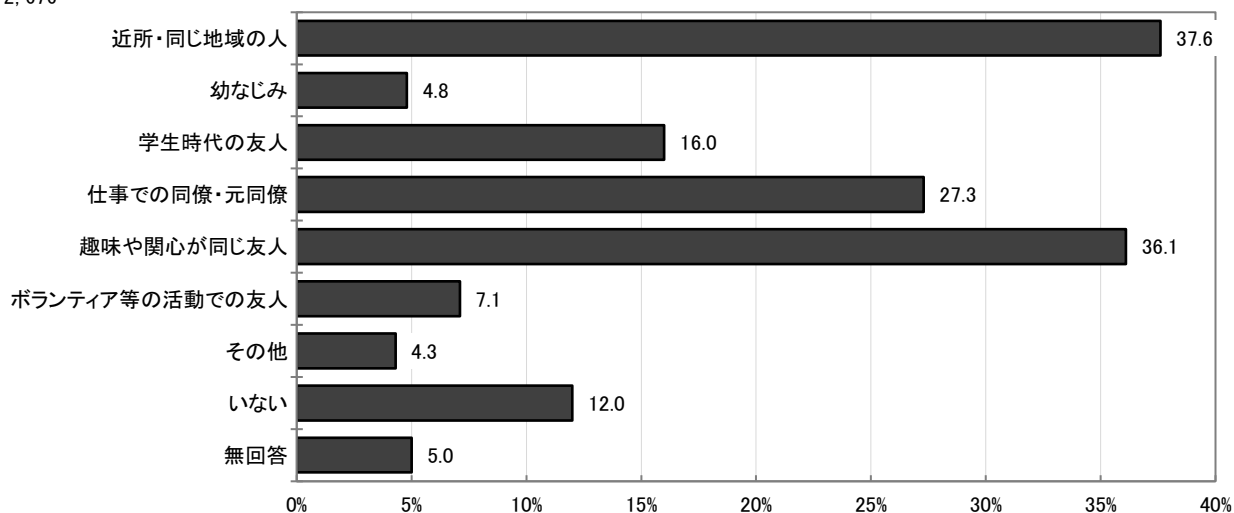
『85歳以上』では「ほとんどない」の割合が高くなっています。



問6（8） よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。【複数回答】

「近所・同じ地域の人」が37.6%で最も高くなっています。次いで「趣味や関心が同じ友人」が36.1%、「仕事での同僚・元同僚」が27.3%が続いています。

n=2,676



《よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「仕事での同僚・元同僚」「いない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「近所・同じ地域の人」「趣味や関心が同じ友人」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
近所・同じ地域の人	37.6	24.7	48.1
幼なじみ	4.8	3.7	5.7
学生時代の友人	16.0	16.8	15.5
仕事での同僚・元同僚	27.3	35.7	20.6
趣味や関心が同じ友人	36.1	33.0	38.5
ボランティア等の活動での友人	7.1	6.9	7.2
その他	4.3	3.3	5.2
いない	12.0	16.1	8.6
無回答	5.0	5.1	5.0

《よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか》×《年齢別》

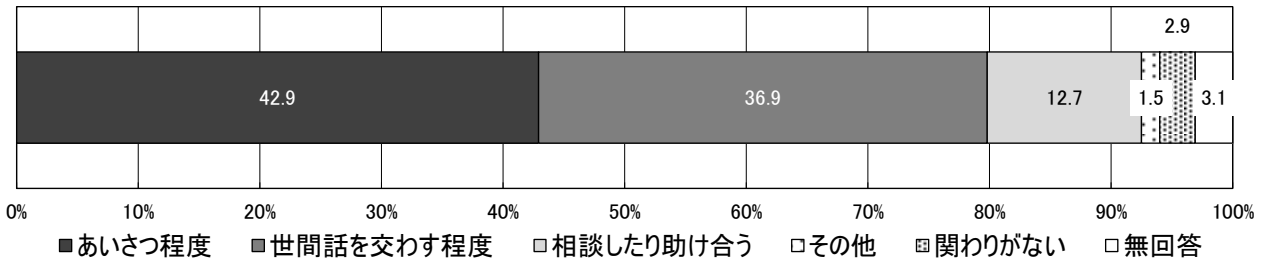
『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「仕事での同僚・元同僚」、『75歳以上』では「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
近所・同じ地域の人	37.6	28.0	36.6	41.0	40.8	40.6
幼なじみ	4.8	4.8	6.8	4.2	4.1	2.9
学生時代の友人	16.0	22.5	18.8	14.2	13.1	9.8
仕事での同僚・元同僚	27.3	45.5	32.5	23.7	19.0	12.4
趣味や関心が同じ友人	36.1	31.1	35.5	40.1	38.6	31.4
ボランティア等の活動での友人	7.1	4.8	8.2	8.7	7.5	3.8
その他	4.3	3.3	4.7	4.0	4.8	4.8
いない	12.0	11.6	9.9	11.3	12.6	17.1
無回答	5.0	2.0	4.0	6.0	5.2	9.2

問6(9) あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか【単数回答】

「あいさつ程度」が42.9%で最も高くなっています。次いで「世間話を交わす程度」が36.9%、「相談したり助け合う」が12.7%で続いています。

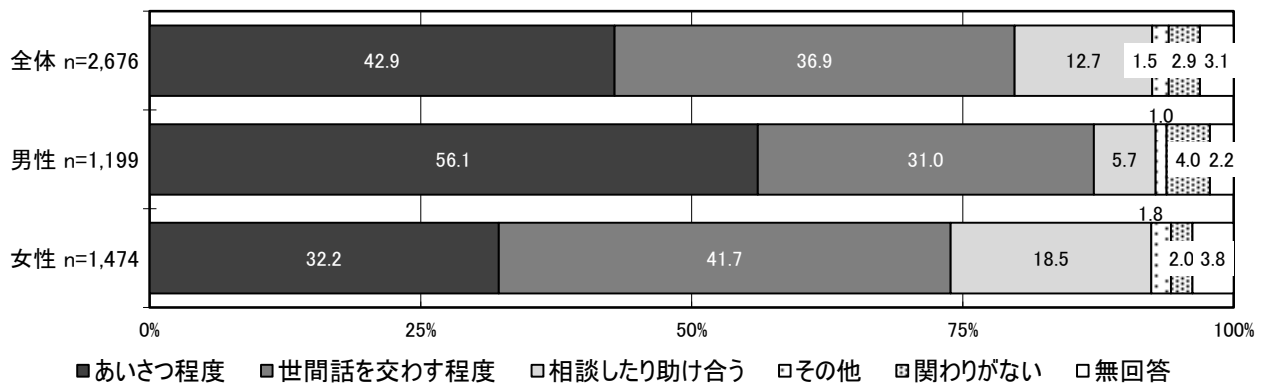
n=2,676



《あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか》×《性別》

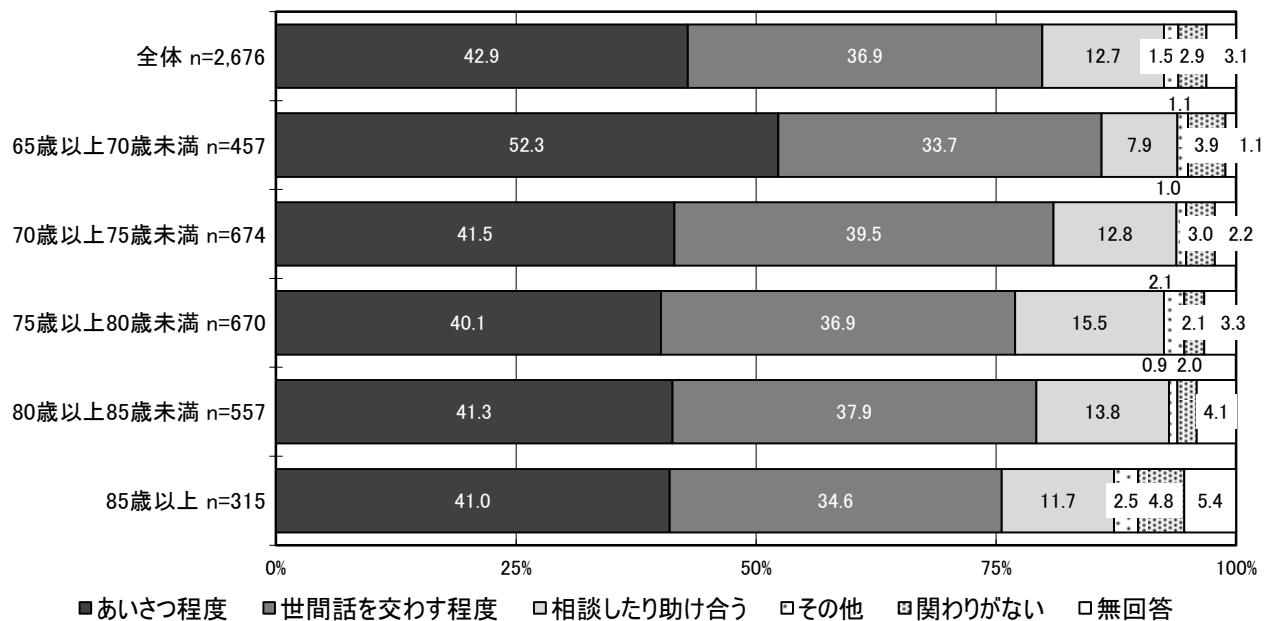
『男性』は『女性』に比べて「あいさつ程度」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「世間話を交わす程度」「相談したり助け合う」の割合が高くなっています。



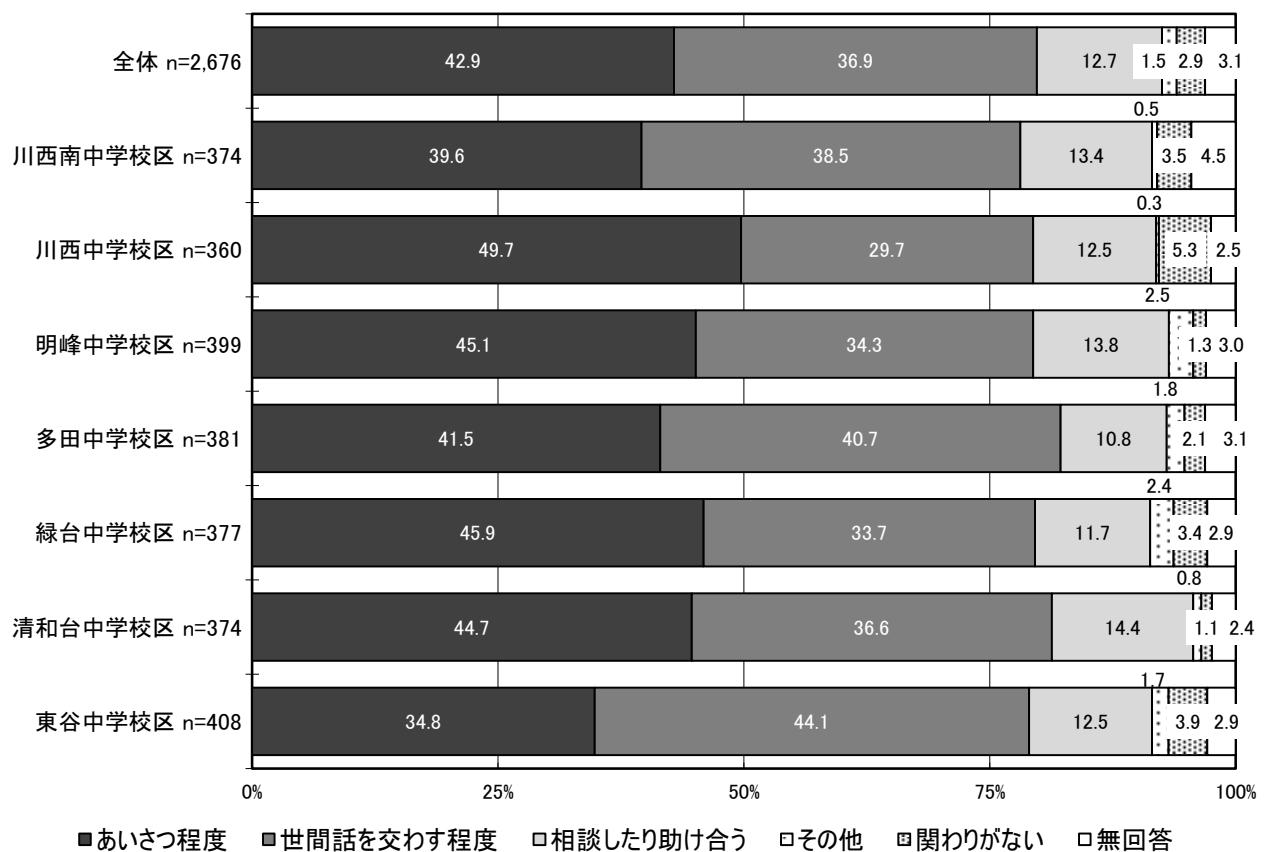
《あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「あいさつ程度」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《あなたが実際に行っている近所づきあいはどのようなものですか》×《地区別》

『川西中学校区』では「あいさつ程度」、『東谷中学校区』では「世間話を交わす程度」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

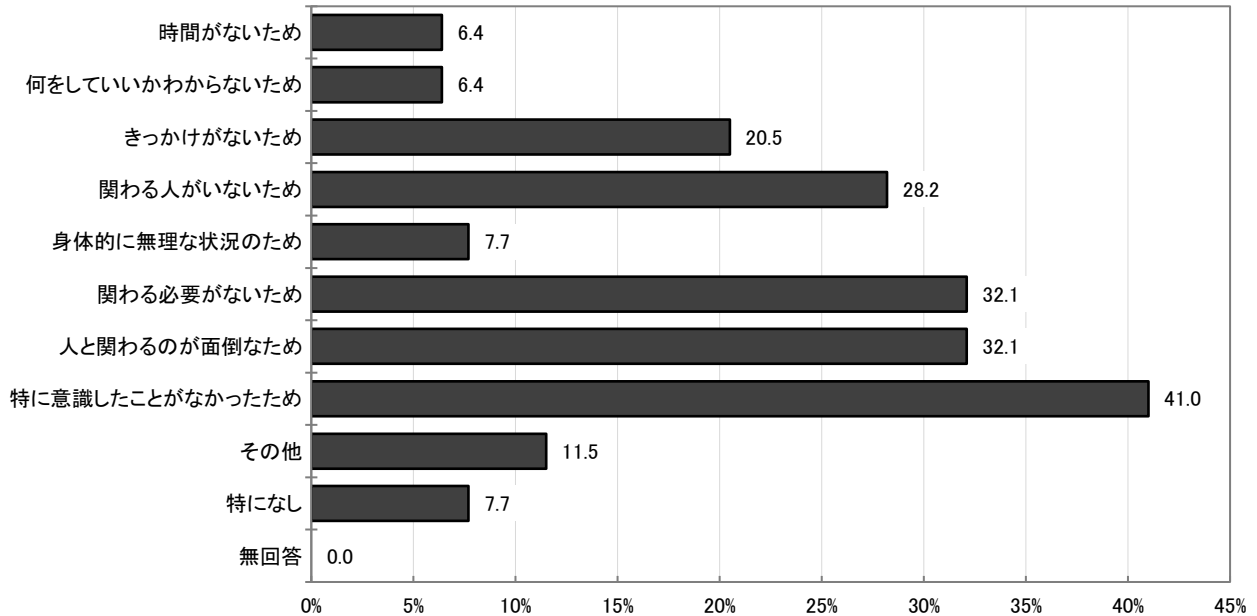


【問6（9）において「関わりがない」と回答した方】

問6（10） 近所との関わりがない理由は何ですか【複数回答】

「特に意識したことがなかったため」が41.0%で最も高くなっています。次いで「関わる必要がないため」「人と関わるのが面倒なため」が32.1%で続いています。

n=78



《近所との関わりがない理由は何ですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「関わる人がいないため」「関わる必要がないため」「特に意識したことがなかったため」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「時間がないため」の割合が高くなっています。

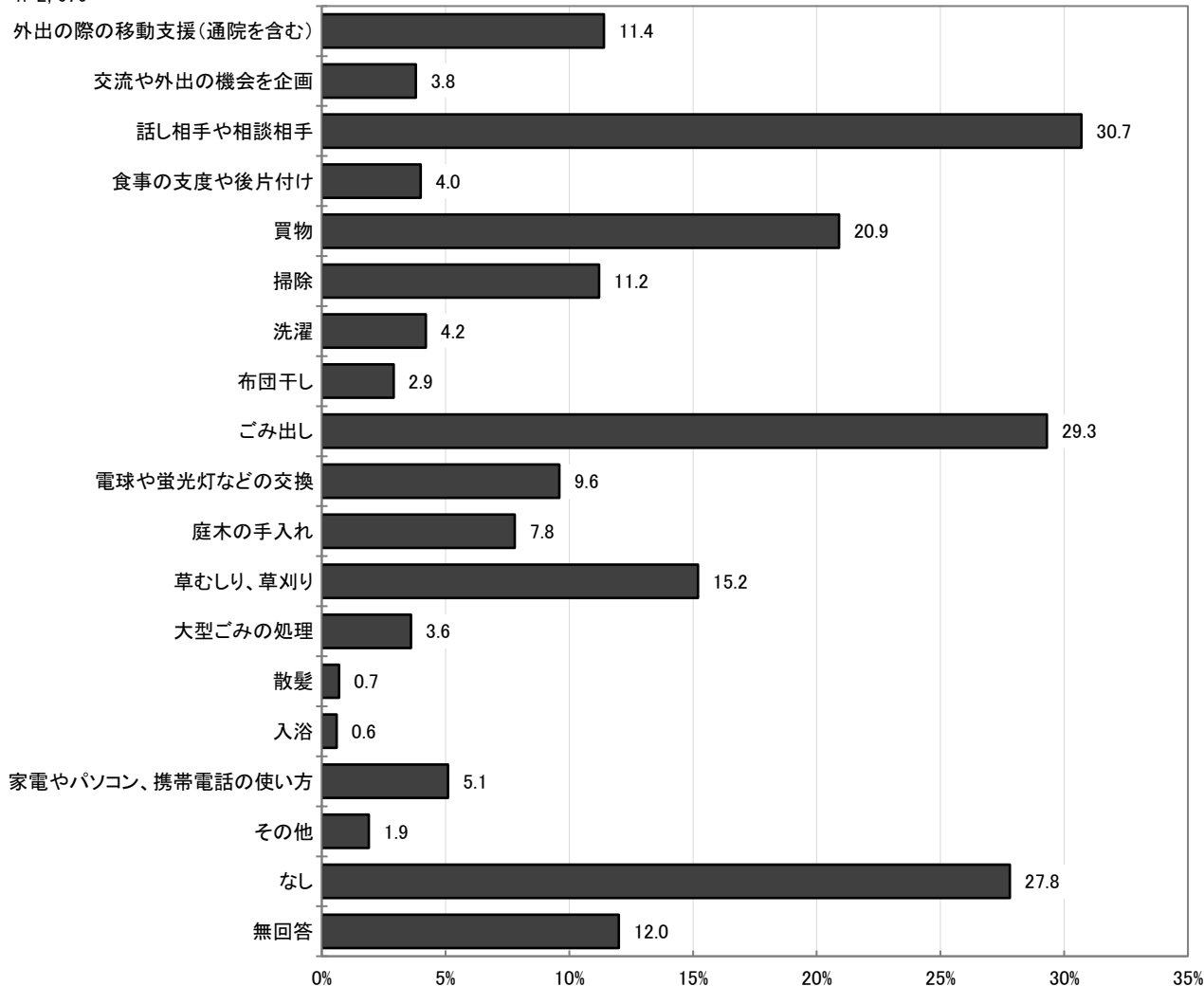
	全体 n=78	男性 n=48	女性 n=30
時間がないため	6.4	2.1	13.3
何をしていたかわからないため	6.4	8.3	3.3
きっかけがないため	20.5	22.9	16.7
関わる人がいないため	28.2	33.3	20.0
身体的に無理な状況のため	7.7	6.3	10.0
関わる必要がないため	32.1	35.4	26.7
人と関わるのが面倒なため	32.1	31.3	33.3
特に意識したことがなかったため	41.0	43.8	36.7
その他	11.5	6.3	20.0
特になし	7.7	6.3	10.0
無回答	-	-	-



問6 (11) あなたご自身がご近所でご近所での手助けや協力ができることがありますか【複数回答】

「話し相手や相談相手」が30.7%で最も高くなっています。次いで「ごみ出し」が29.3%、「なし」が27.8%が続いています。

n=2,676



《あなたご自身がご近所で手助けや協力ができることがありますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「外出の際の移動支援（通院を含む）」「電球や蛍光灯などの交換」「庭木の手入れ」「草むしり、草刈り」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「話し相手や相談相手」「食事の支度や後片付け」の割合が高くなっています。

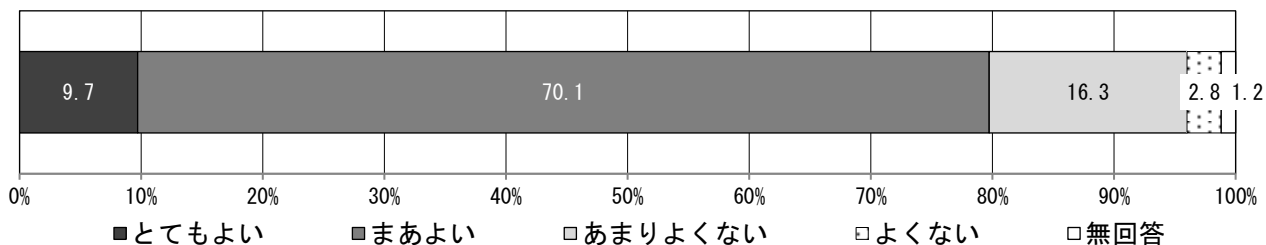
	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
外出の際の移動支援(通院を含む)	11.4	14.5	8.9
交流や外出の機会を企画	3.8	4.2	3.5
話し相手や相談相手	30.7	20.0	39.3
食事の支度や後片付け	4.0	1.8	5.8
買物	20.9	14.5	26.1
掃除	11.2	12.1	10.6
洗濯	4.2	2.0	6.0
布団干し	2.9	3.3	2.6
ごみ出し	29.3	26.4	31.5
電球や蛍光灯などの交換	9.6	18.8	2.0
庭木の手入れ	7.8	13.0	3.6
草むしり、草刈り	15.2	21.4	10.0
大型ごみの処理	3.6	6.4	1.3
散髪	0.7	0.4	1.0
入浴	0.6	0.6	0.6
家電やパソコン、携帯電話の使い方	5.1	8.9	2.0
その他	1.9	2.0	1.8
なし	27.8	29.5	26.4
無回答	12.0	10.3	13.4

## 7. 健康について

問7（1） 現在のあなたの健康状態はいかがですか【単数回答】

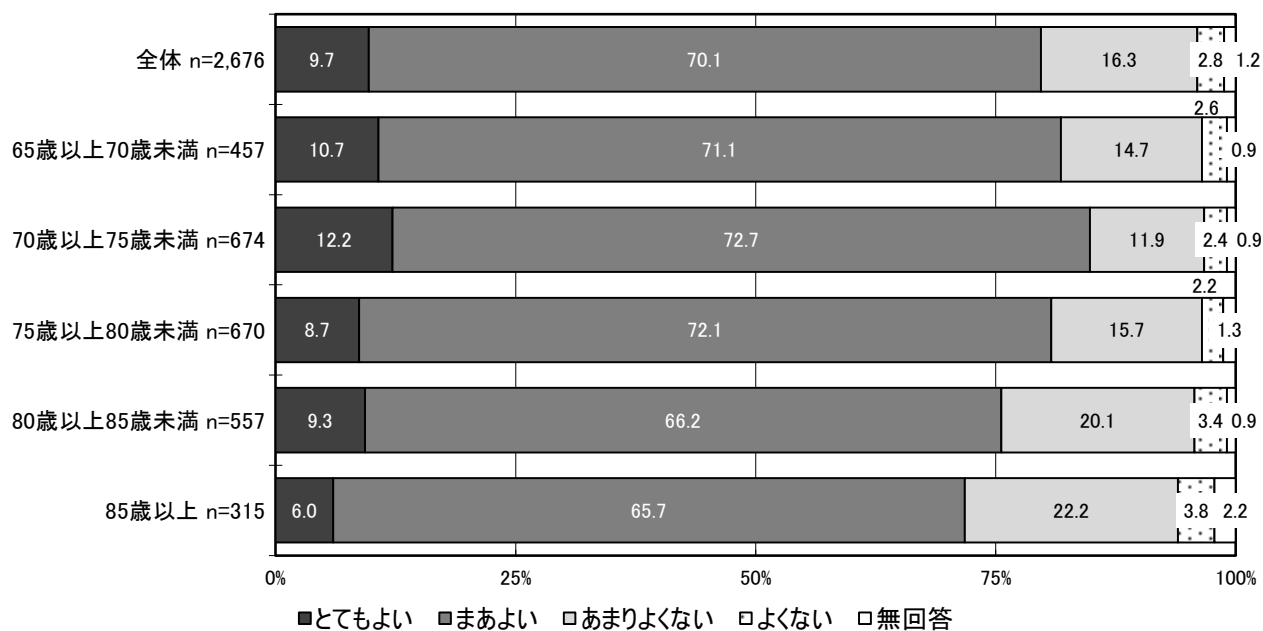
「まあよい」が70.1%を占めています。

n=2,676



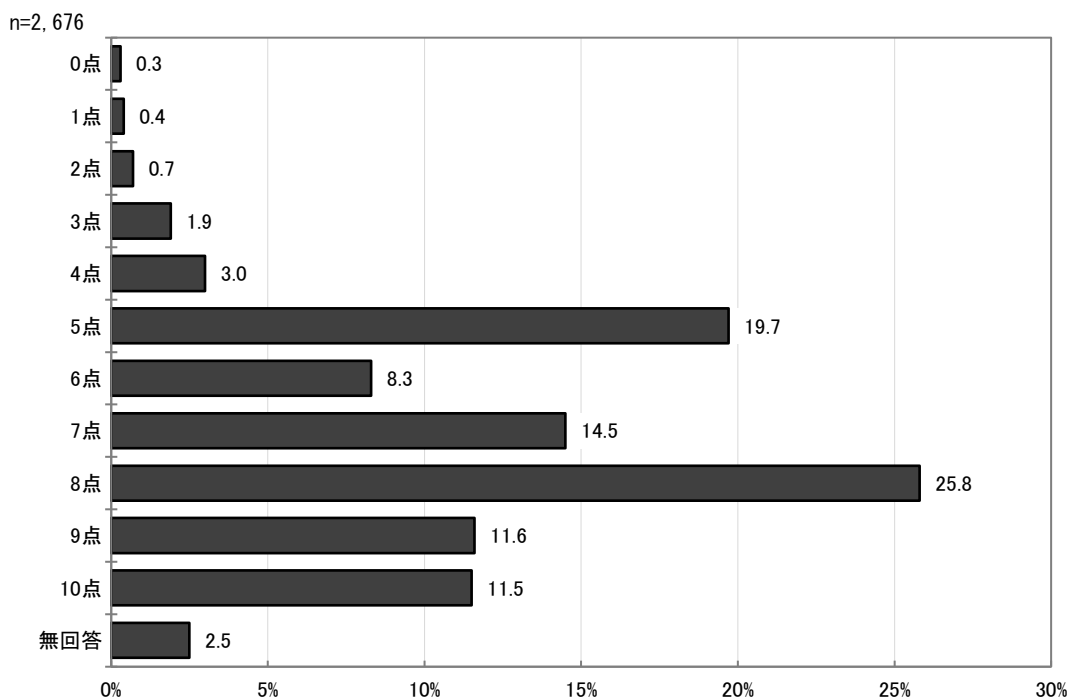
《現在のあなたの健康状態はいかがですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「よくない」（「あまりよくない」「よくない」を合わせた割合）が高くなっています。



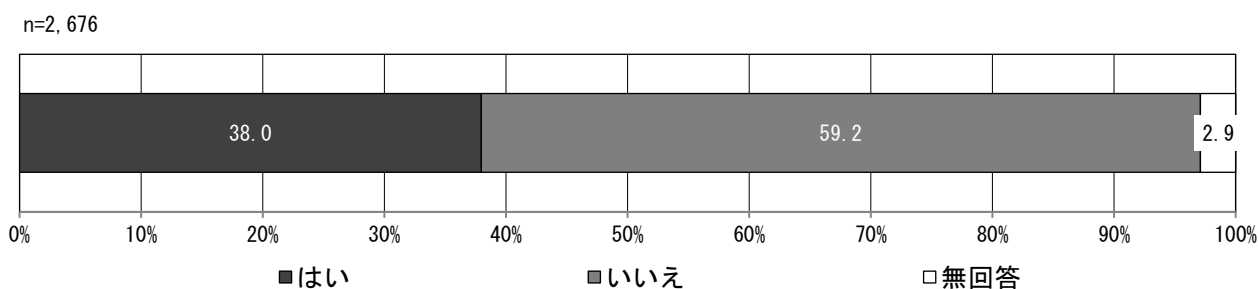
問7(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(数量)

「8点」が25.8%で最も高くなっています。次いで「5点」が19.7%、「7点」が14.5%で続いています。



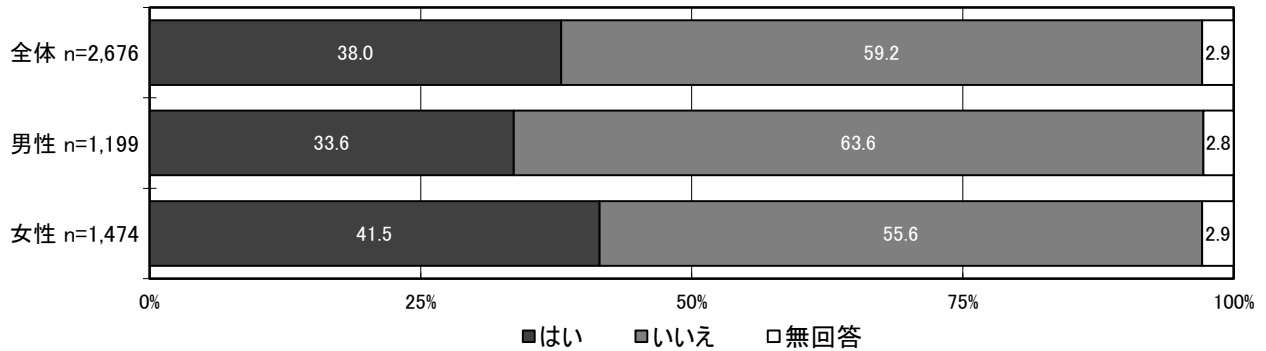
問7(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか【単数回答】

「いいえ」が59.2%を占めています。



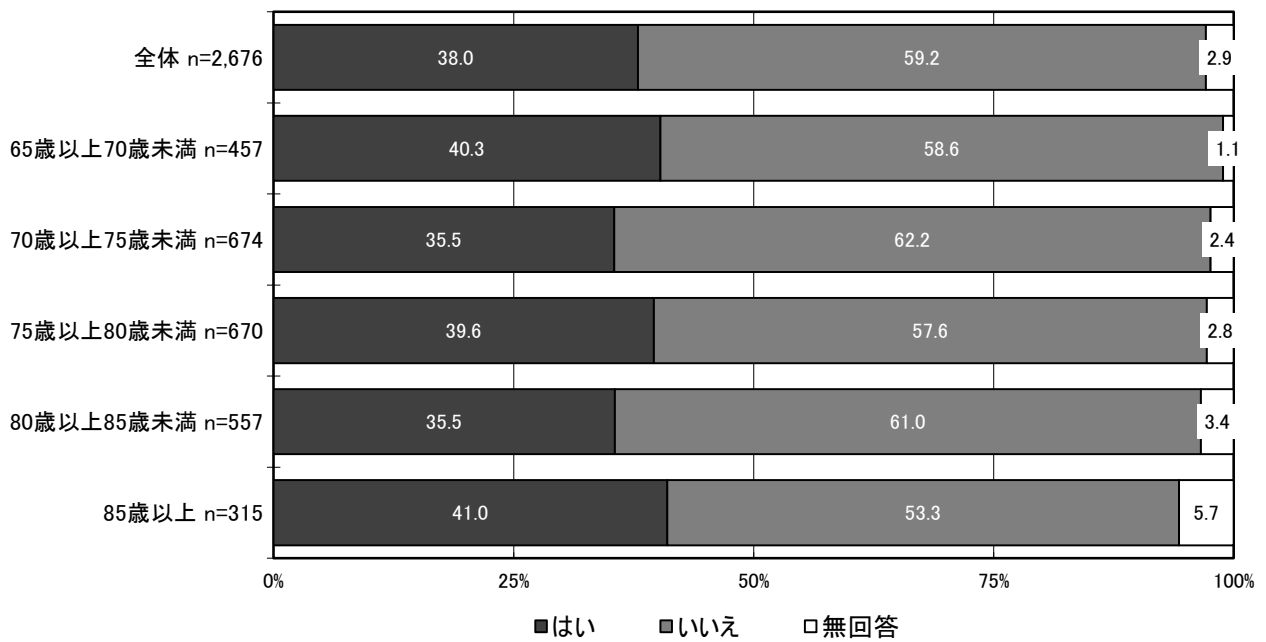
《気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか》 × 《性別》

『女性』は『男性』に比べて「はい」の割合が高くなっています。



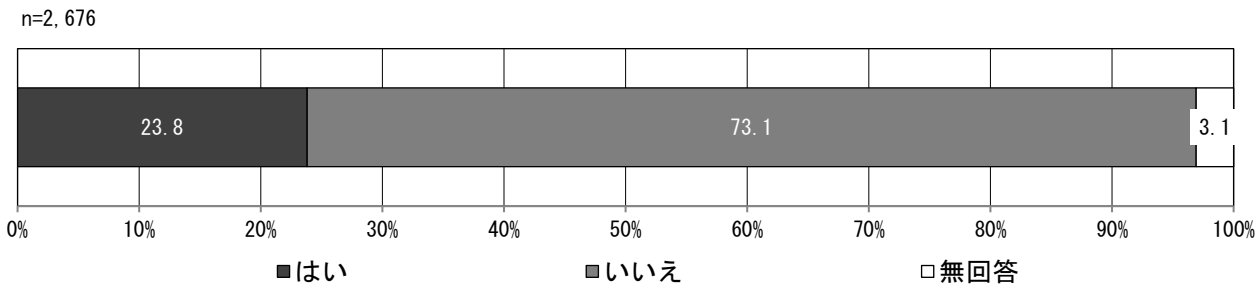
《気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『75歳以上80歳未満』『85歳以上』では「はい」の割合が高くなっています。



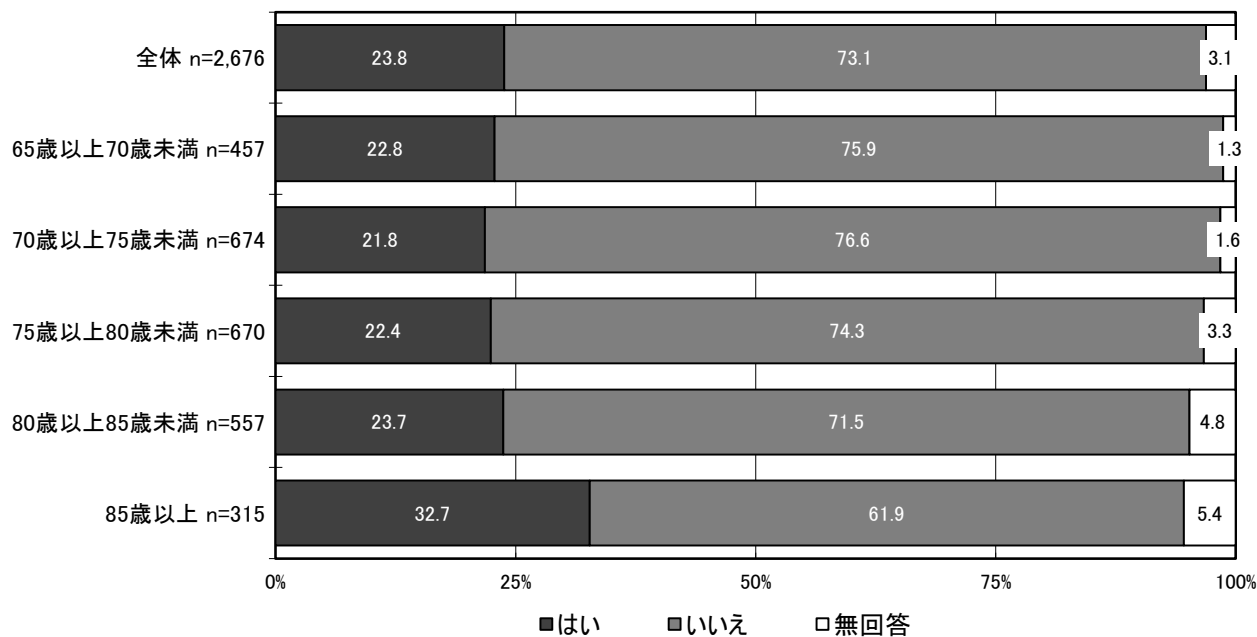
問7（4） この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか【単数回答】

「いいえ」が73.1%を占めています。



《どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか》  
× 《年齢別》

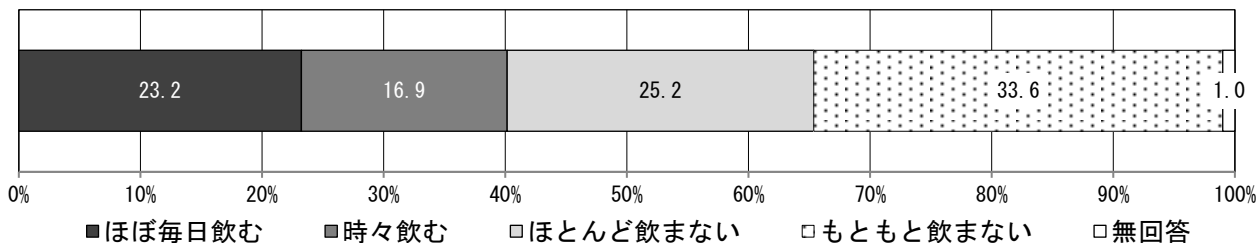
『85歳以上』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問7 (5) お酒は飲みますか【単数回答】

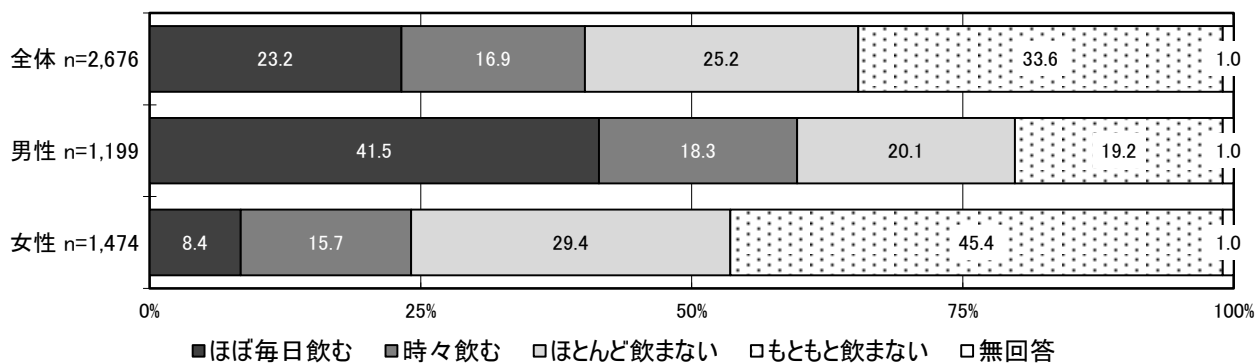
「もともと飲まない」が33.6%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が25.2%、「ほぼ毎日飲む」が23.2%が続いています。

n=2,676



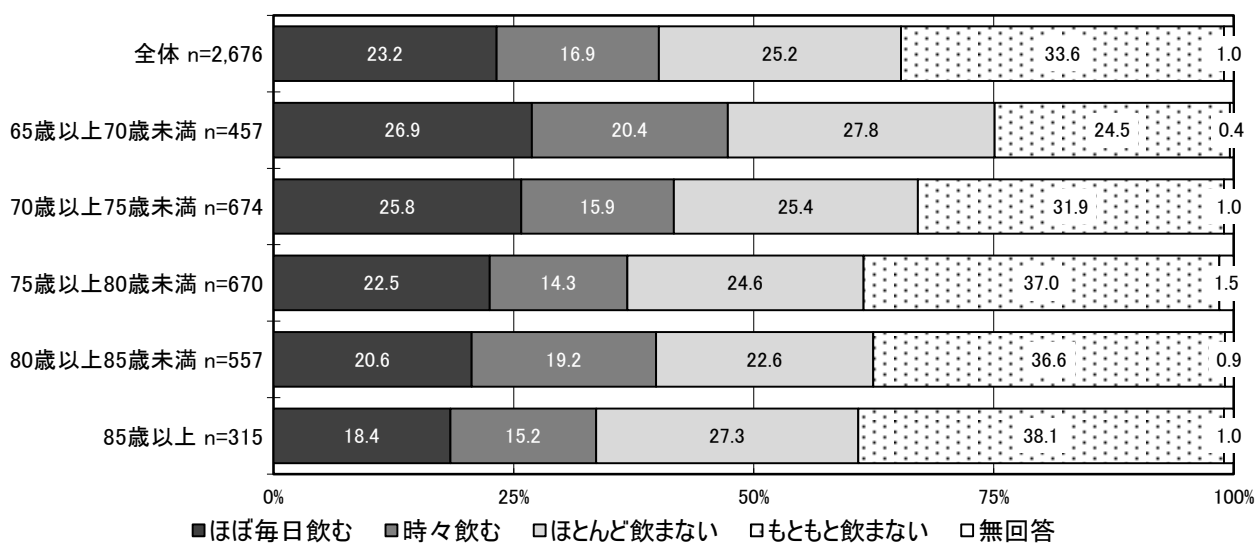
《お酒は飲みますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっています。  
『女性』は『男性』に比べて「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



《お酒は飲みますか》×《年齢別》

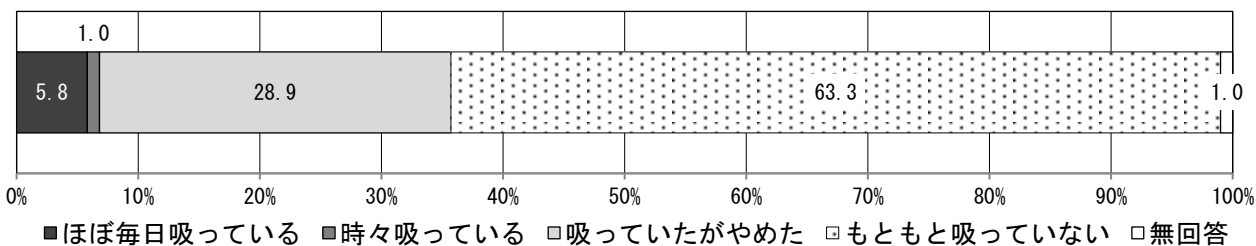
『65歳以上70歳未満』では「飲む」（「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合わせた割合）が高くなっています。



問7(6) タバコは吸っていますか【単数回答】

「もともと吸っていない」が63.3%を占めています。

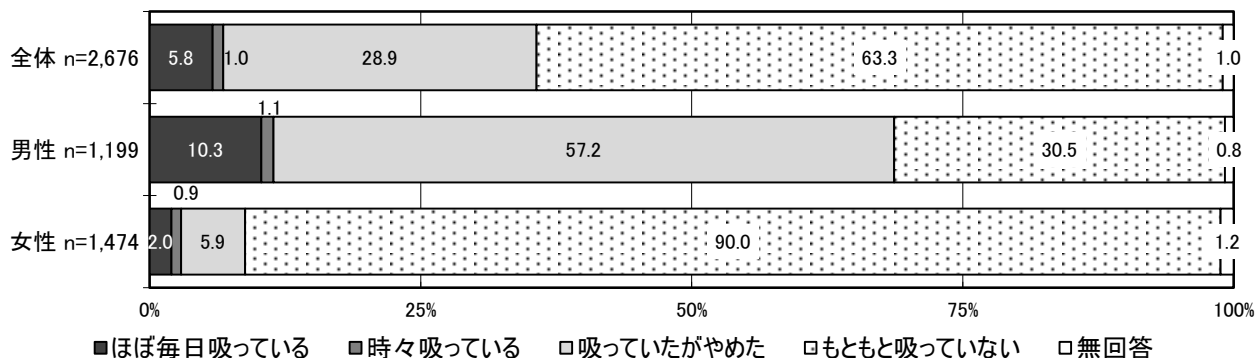
n=2,676



《タバコは吸っていますか》×《性別》

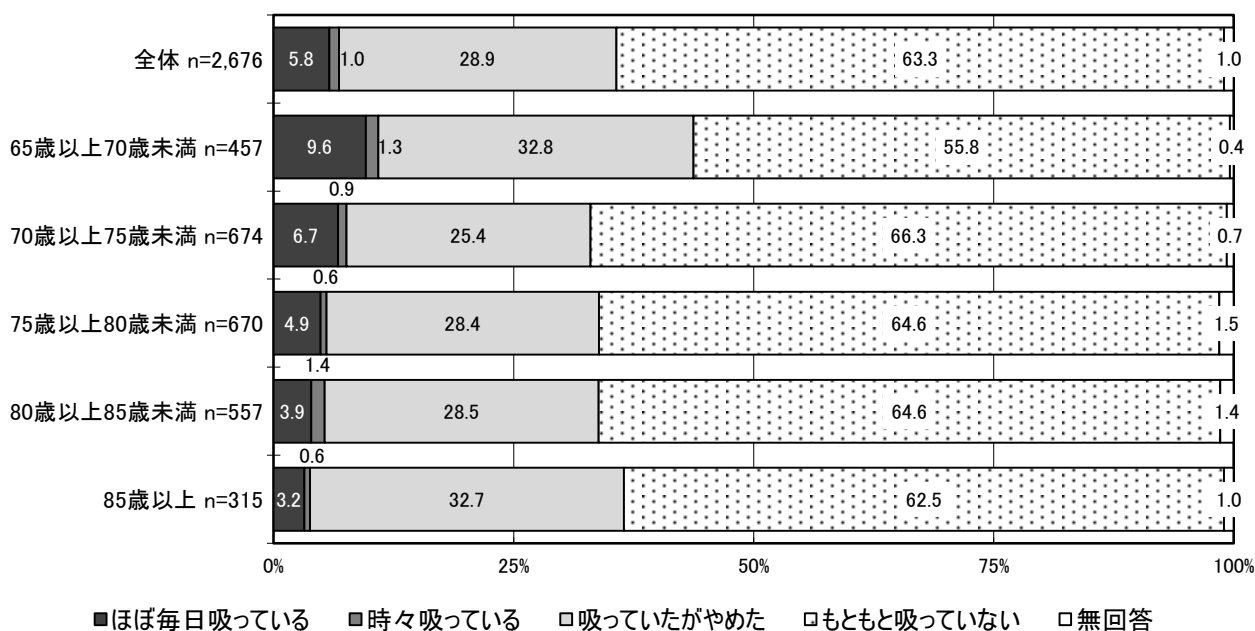
『男性』は『女性』に比べて「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



《タバコは吸っていますか》×《年齢別》

『70歳以上』では「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。

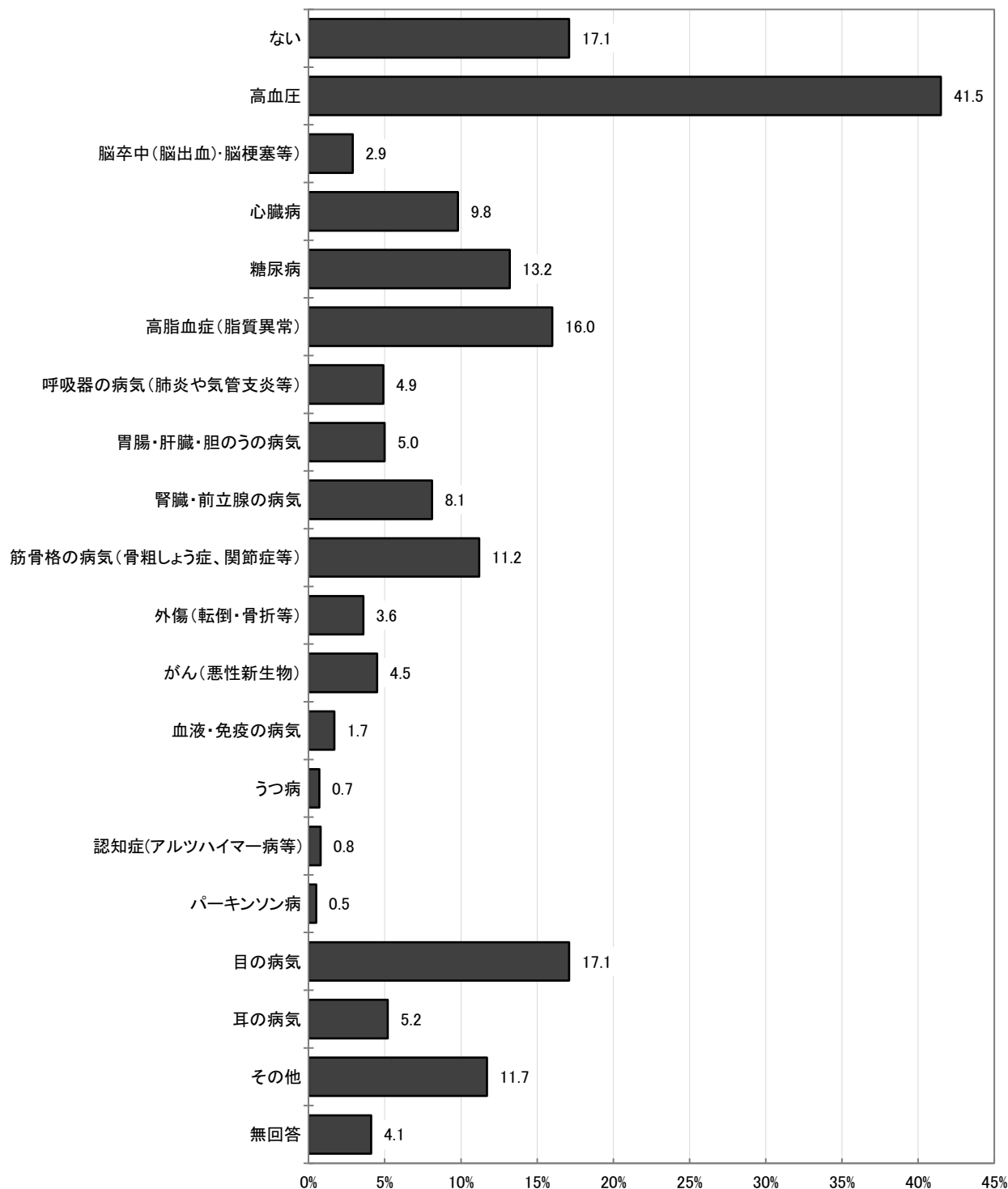




問7(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか【複数回答】

「高血圧」が41.5%で突出しています。「ない」が17.1%、「目の病気」が17.1%が続いています。

n=2,676



《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「高血圧」「心臓病」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
ない	17.1	15.2	18.7
高血圧	41.5	45.5	38.3
脳卒中(脳出血)・脳梗塞等)	2.9	3.9	2.0
心臓病	9.8	12.4	7.7
糖尿病	13.2	17.8	9.3
高脂血症(脂質異常)	16.0	14.2	17.4
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	4.9	5.7	4.2
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.0	5.8	4.5
腎臓・前立腺の病気	8.1	16.7	1.2
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	11.2	5.0	16.1
外傷(転倒・骨折等)	3.6	2.0	4.7
がん(悪性新生物)	4.5	6.0	3.3
血液・免疫の病気	1.7	1.6	1.8
うつ病	0.7	0.7	0.8
認知症(アルツハイマー病等)	0.8	0.7	0.9
パーキンソン病	0.5	0.7	0.4
目の病気	17.1	17.9	16.5
耳の病気	5.2	6.3	4.3
その他	11.7	11.0	12.2
無回答	4.1	3.2	5.0

《現在治療中、または後遺症のある病気はありますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「ない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

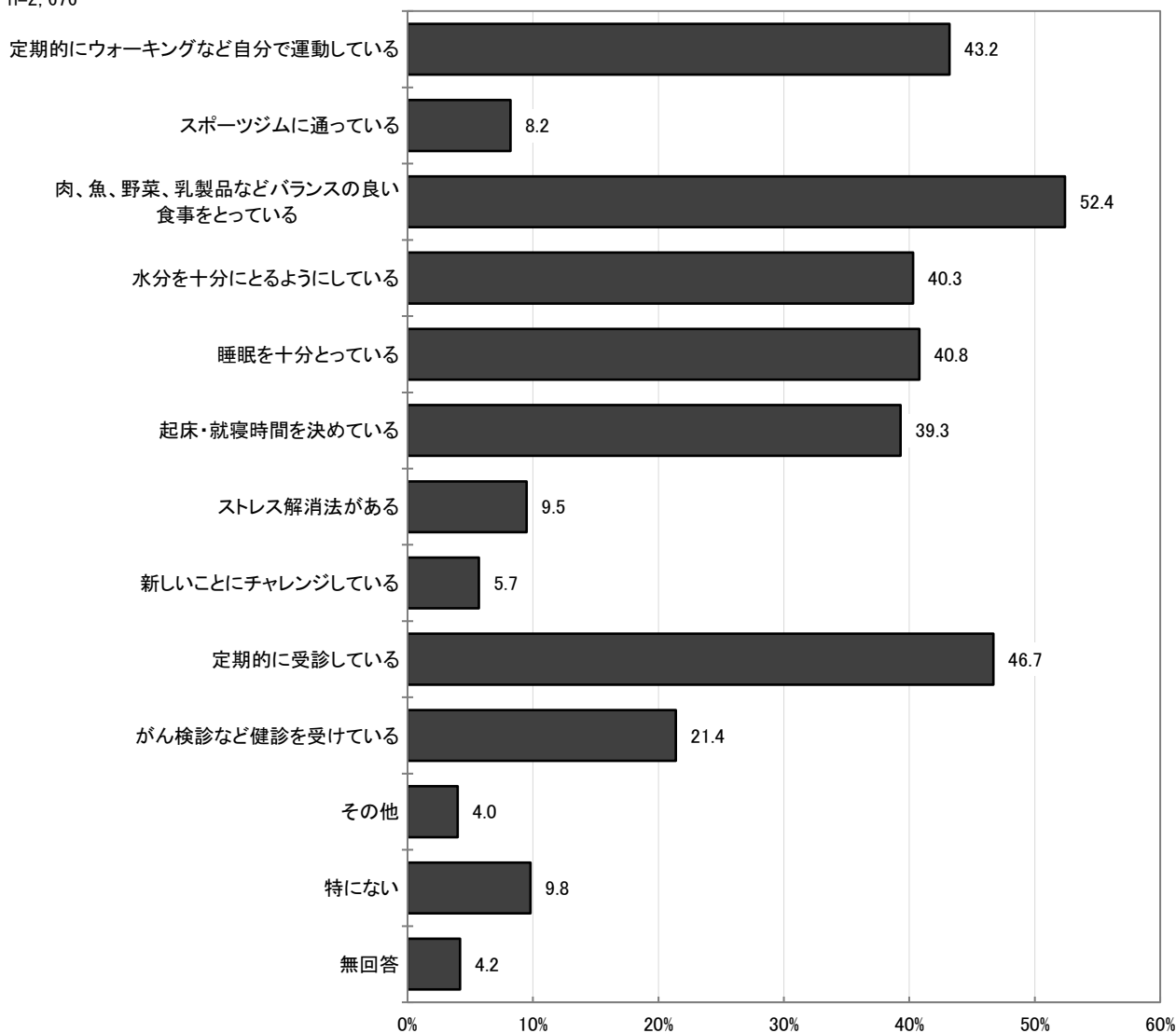
『85歳以上』では「高血圧」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
ない	17.1	27.4	20.9	14.2	10.4	12.1
高血圧	41.5	31.5	40.2	41.6	45.4	51.4
脳卒中(脳出血)・脳梗塞等)	2.9	2.2	2.8	3.3	3.2	2.5
心臓病	9.8	5.3	5.5	10.9	13.8	16.2
糖尿病	13.2	10.7	14.7	11.5	13.8	15.6
高脂血症(脂質異常)	16.0	20.1	18.8	15.1	13.6	9.8
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	4.9	3.1	4.7	4.9	6.5	4.8
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.0	5.0	5.2	5.7	5.0	3.5
腎臓・前立腺の病気	8.1	2.4	6.5	7.0	12.6	14.3
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	11.2	7.9	9.9	11.6	14.4	11.7
外傷(転倒・骨折等)	3.6	1.8	2.8	3.0	6.1	4.1
がん(悪性新生物)	4.5	4.4	4.7	4.0	4.5	5.1
血液・免疫の病気	1.7	2.0	1.5	1.8	2.0	1.3
うつ病	0.7	1.3	1.2	0.3	0.4	0.6
認知症(アルツハイマー病等)	0.8	-	-	0.9	1.8	1.6
パーキンソン病	0.5	0.2	-	0.7	0.9	1.0
目の病気	17.1	13.1	17.4	19.1	18.9	15.2
耳の病気	5.2	3.1	2.7	4.5	7.5	11.1
その他	11.7	10.9	11.3	12.5	11.8	11.4
無回答	4.1	4.2	4.0	3.9	4.8	3.8

問7(8) あなたの健康の秘訣はなんですか【複数回答】

「肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている」が52.4%で最も高くなっています。次いで「定期的を受診している」が46.7%、「定期的にウォーキングなど自分で運動している」が43.2%で続いています。

n=2,676



《あなたの健康の秘訣はなんですか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「定期的にウォーキングなど自分で運動している」「睡眠を十分とっている」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている」「水分を十分にとるようにしている」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
定期的にウォーキングなど自分で運動している	43.2	49.0	38.4
スポーツジムに通っている	8.2	7.3	8.9
肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている	52.4	48.9	55.3
水分を十分にとるようにしている	40.3	35.5	44.2
睡眠を十分とっている	40.8	44.5	37.8
起床・就寝時間を決めている	39.3	36.9	41.2
ストレス解消法がある	9.5	8.6	10.3
新しいことにチャレンジしている	5.7	5.9	5.6
定期的に受診している	46.7	47.0	46.4
がん検診など健診を受けている	21.4	21.9	20.9
その他	4.0	4.0	3.9
特にない	9.8	9.0	10.4
無回答	4.2	5.2	3.5

《あなたの健康の秘訣はなんですか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「起床・就寝時間を決めている」「定期的に受診している」の割合が高くなっています。

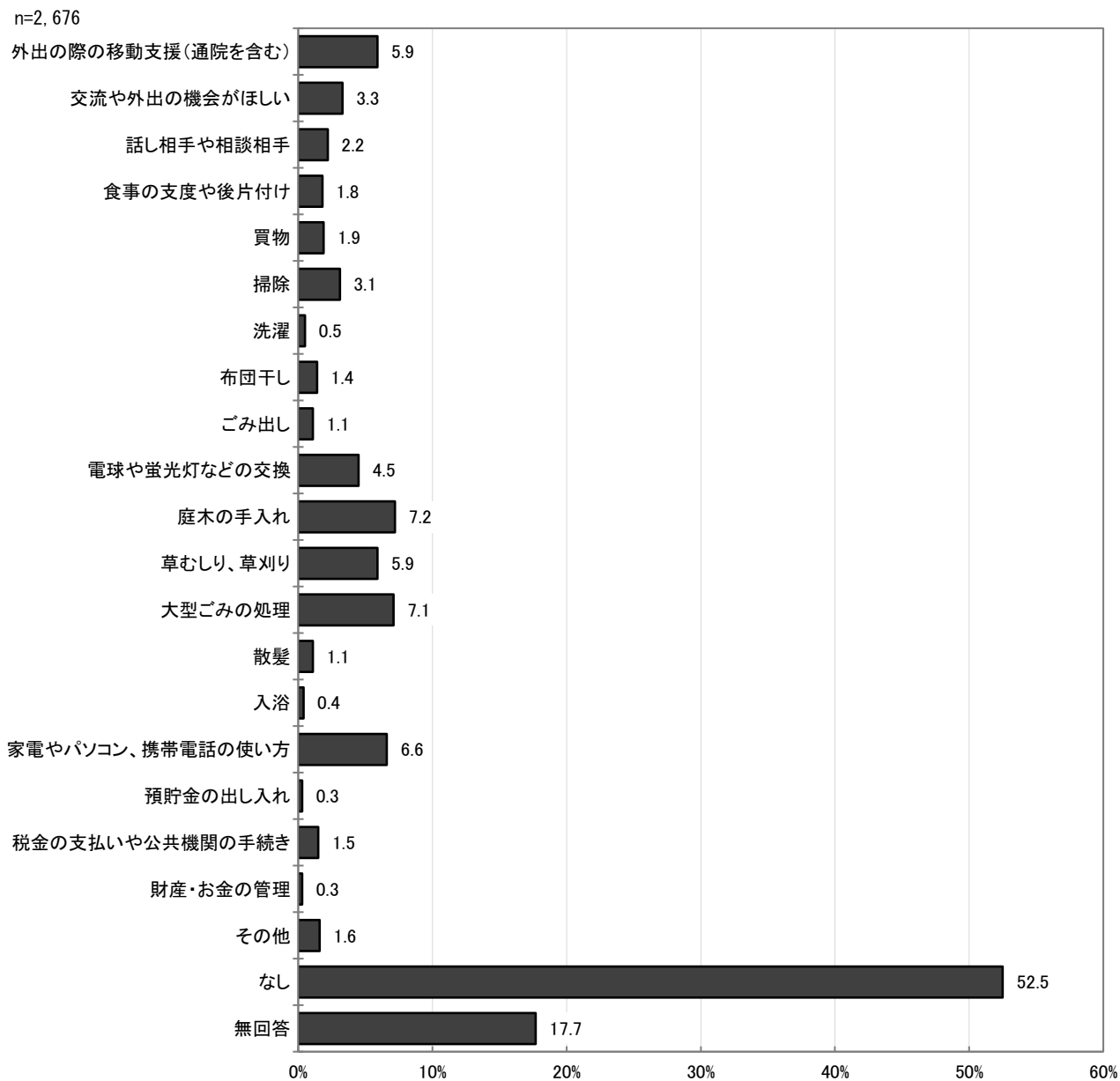
『65歳以上 70歳未満』では「ストレス解消法がある」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
定期的にウォーキングなど自分で運動している	43.2	39.2	46.0	45.7	43.6	36.8
スポーツジムに通っている	8.2	9.2	8.5	9.7	6.5	6.0
肉、魚、野菜、乳製品などバランスの良い食事をとっている	52.4	46.0	51.2	53.6	56.9	54.0
水分を十分にとるようにしている	40.3	33.3	40.1	42.7	43.6	40.0
睡眠を十分とっている	40.8	36.3	37.7	42.4	43.3	46.0
起床・就寝時間を決めている	39.3	29.5	38.4	40.1	43.3	46.3
ストレス解消法がある	9.5	15.1	10.7	8.1	7.4	6.0
新しいことにチャレンジしている	5.7	7.0	7.1	6.0	4.1	3.2
定期的に受診している	46.7	34.8	45.8	49.6	48.8	55.9
がん検診など健診を受けている	21.4	17.9	23.9	21.2	19.7	23.8
その他	4.0	5.5	4.3	3.0	3.4	4.1
特にない	9.8	14.2	9.5	9.4	8.1	7.9
無回答	4.2	2.0	3.6	4.5	5.7	5.7

## 8. 必要な支援について

問8(1) 現在、日常生活の中で、手助けしてほしいと思うことがありますか【複数回答】

「なし」が52.5%で突出しています。「庭木の手入れ」が7.2%、「大型ごみの処理」が7.1%で続いています。



《現在、日常生活の中で、手助けしてほしいと思うことがありますか》×《年齢別》

若い年齢ほど「なし」の割合が高くなっています。

『80歳以上』では「外出の際の移動支援（通院含む）」の割合が高くなっています。

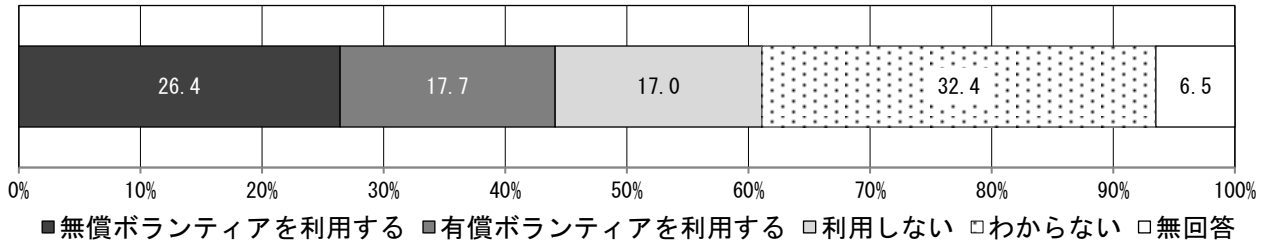
	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
外出の際の移動支援（通院を含む）	5.9	1.3	2.4	4.3	10.1	15.9
交流や外出の機会がほしい	3.3	1.8	3.0	3.3	4.5	4.1
話し相手や相談相手	2.2	0.9	1.6	1.5	3.4	4.8
食事の支度や後片付け	1.8	0.7	1.6	1.5	1.8	4.1
買物	1.9	1.1	0.6	2.1	3.2	3.5
掃除	3.1	2.0	1.2	1.9	4.7	8.3
洗濯	0.5	0.4	0.1	0.1	0.4	2.2
布団干し	1.4	0.2	0.3	1.8	2.2	3.2
ごみ出し	1.1	-	0.3	0.4	2.7	3.2
電球や蛍光灯などの交換	4.5	1.5	3.0	4.9	7.4	6.0
庭木の手入れ	7.2	2.6	6.7	6.3	10.2	11.1
草むしり、草刈り	5.9	4.8	5.3	5.2	6.8	7.9
大型ごみの処理	7.1	3.9	5.9	7.3	8.8	10.5
散髪	1.1	0.7	0.3	1.2	1.1	3.5
入浴	0.4	-	0.4	0.1	0.4	1.6
家電やパソコン、携帯電話の使い方	6.6	3.5	5.8	7.5	8.1	8.3
預貯金の出し入れ	0.3	-	0.1	0.4	0.5	0.6
税金の支払いや公共機関の手続き	1.5	1.1	1.0	1.0	2.3	2.5
財産・お金の管理	0.3	0.2	0.3	0.1	0.4	0.3
その他	1.6	0.2	1.3	2.1	2.5	1.9
なし	52.5	72.2	61.6	50.4	39.3	32.1
無回答	17.7	12.0	15.4	20.0	21.5	18.7

**【問8（1）において「手助けしてほしいと思うことがある」と回答した方】**

問8（2） ボランティアによる支援があれば利用しますか【単数回答】

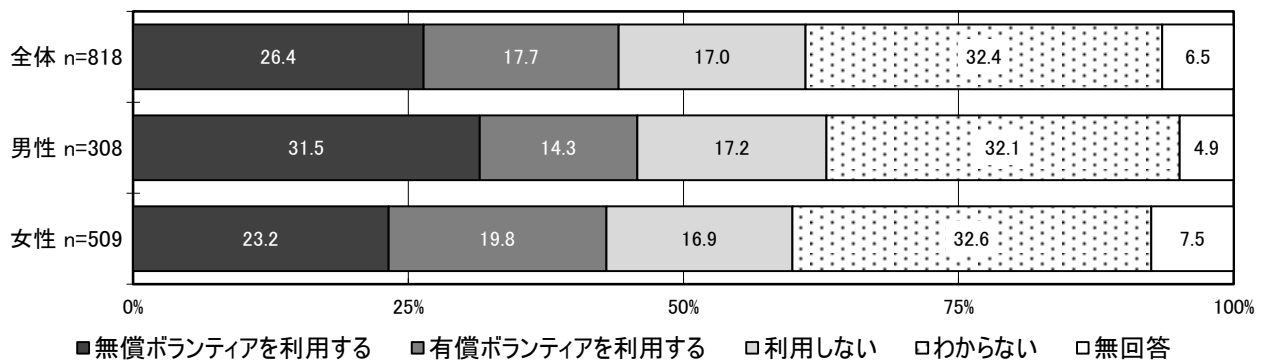
「わからない」が32.4%で最も高く、次いで「無償ボランティアを利用する」が26.4%、「有償ボランティアを利用する」が17.7%が続いています。

n=818



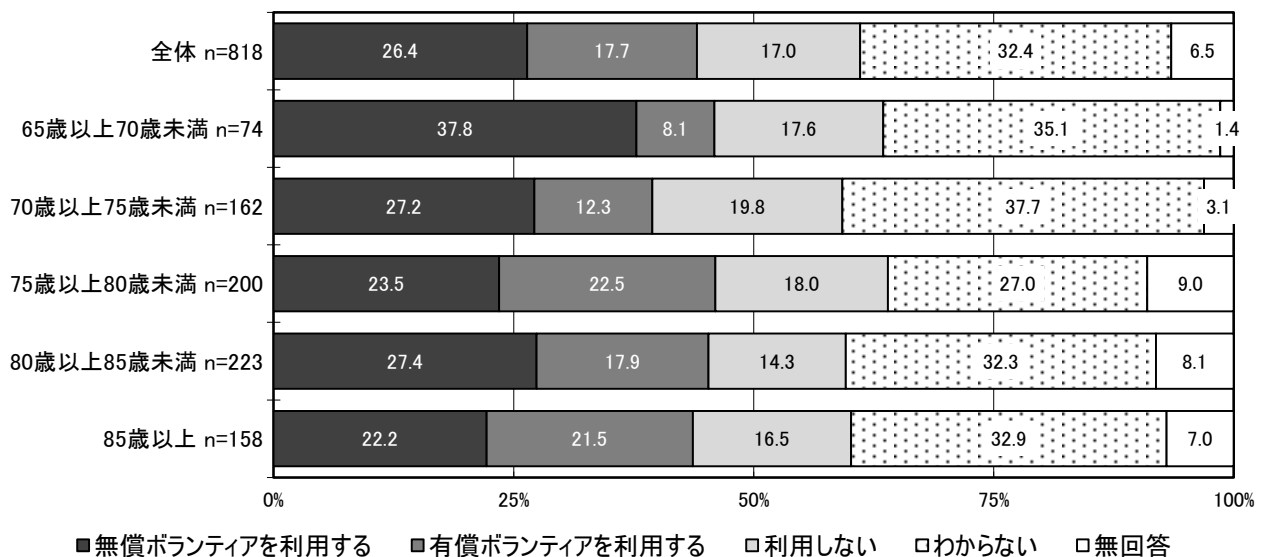
《ボランティアによる支援があれば利用しますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「無償ボランティアを利用する」の割合が高くなっています。  
『女性』は『男性』に比べて「有償ボランティアを利用する」の割合が高くなっています。



《ボランティアによる支援があれば利用しますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「無償ボランティアを利用する」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

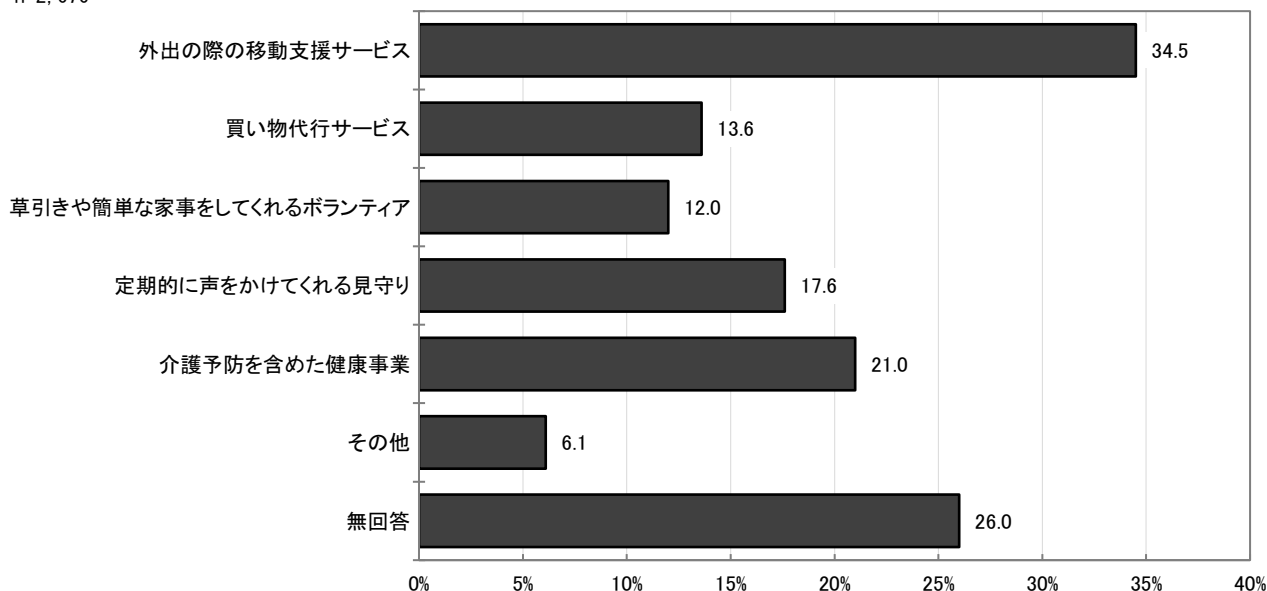




問8(3) あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためには、介護保険サービス以外にどのようなサービスがあればよいですか【複数回答】

「外出の際の移動支援サービス」が34.5%で最も高くなっています。次いで「介護予防を含めた健康事業」が21.0%、「定期的に声をかけてくれる見守り」が17.6%が続いています。

n=2,676



《あなたが住んでいる地域ですっと暮らし続けるためには、介護保険サービス以外にどのようなサービスがあればよいですか》×《地区別》

『明峰中学校区』『緑台中学校区』では「外出の際の移動支援サービス」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

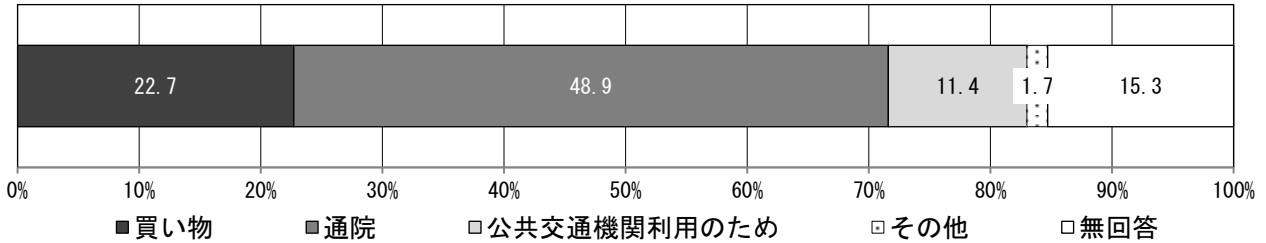
	全体 n=2,676	川西南 中学校区 n=374	川西 中学校区 n=360	明峰 中学校区 n=399	多田 中学校区 n=381	緑台 中学校区 n=377	清和台 中学校区 n=374	東谷 中学校区 n=408
外出の際の移動支援サービス	34.5	28.6	22.5	40.6	33.1	42.2	34.5	38.5
買い物代行サービス	13.6	11.5	12.8	14.0	12.6	12.7	14.2	17.4
草引きや簡単な家事をしてくれるボランティア	12.0	4.5	9.2	15.3	9.4	16.4	13.6	15.2
定期的に声をかけてくれる見守り	17.6	21.4	21.1	12.8	19.2	16.2	16.3	16.9
介護予防を含めた健康事業	21.0	19.3	22.2	17.3	22.8	23.1	17.9	24.8
その他	6.1	8.0	6.7	6.3	5.8	6.1	4.8	5.1
無回答	26.0	30.5	31.4	26.3	26.0	20.2	27.5	20.6

【問8（3）において「外出の際の移動支援サービス」と回答した方】

問8（4） どのような時に移動支援サービスを利用したいと思われませんか【単数回答】

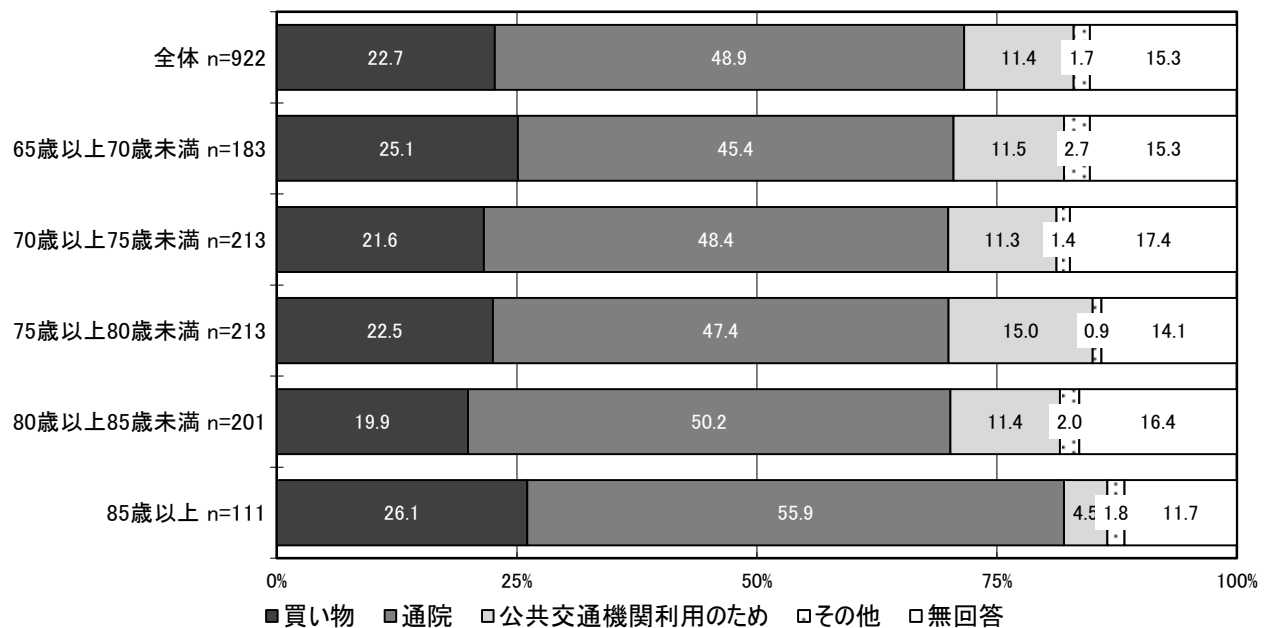
「通院」が48.9%で最も高く、次いで「買い物」が22.7%、「公共交通機関利用のため」が11.4%で続いています。

n=922



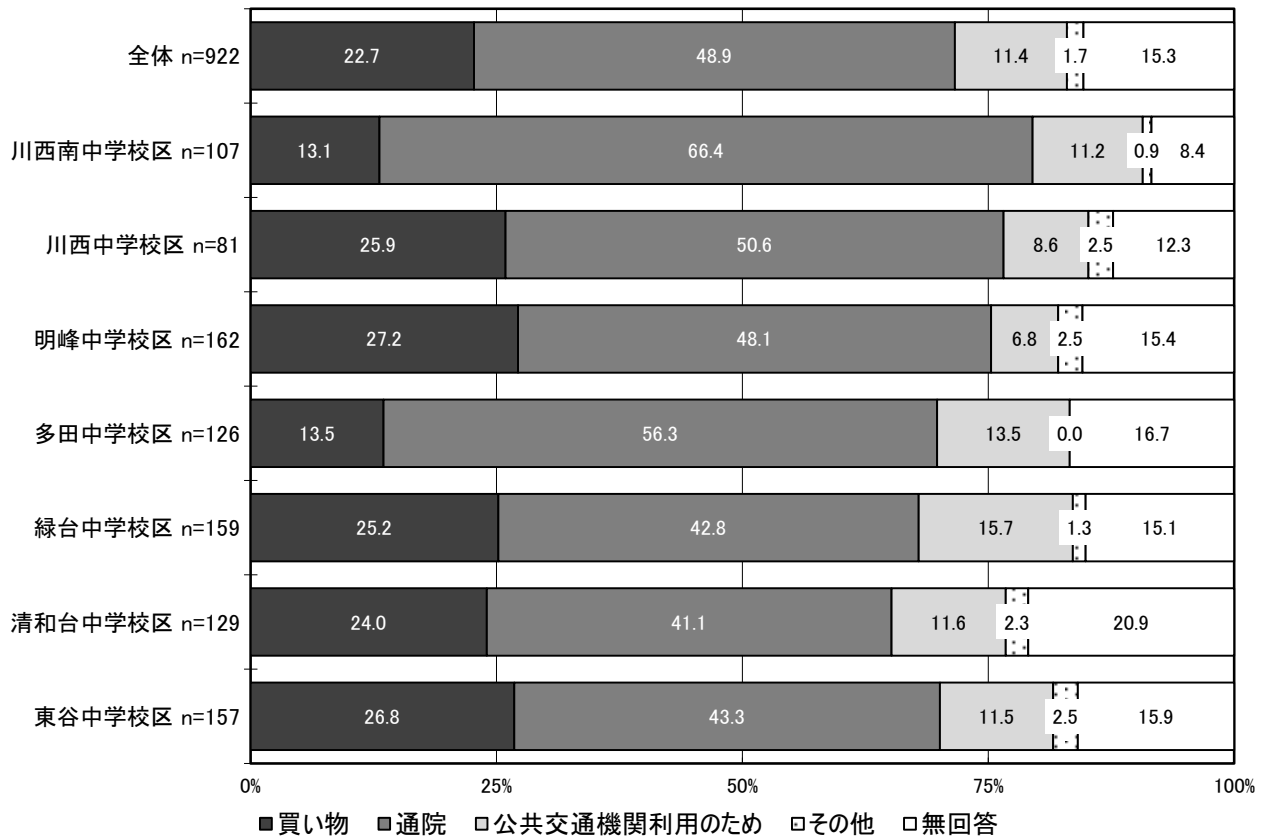
《どのような時に移動支援サービスを利用したいと思われませんか》×《年齢別》

『85歳以上』では「通院」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《どのような時に移動支援サービスを利用したいと思われますか》 × 《地区別》

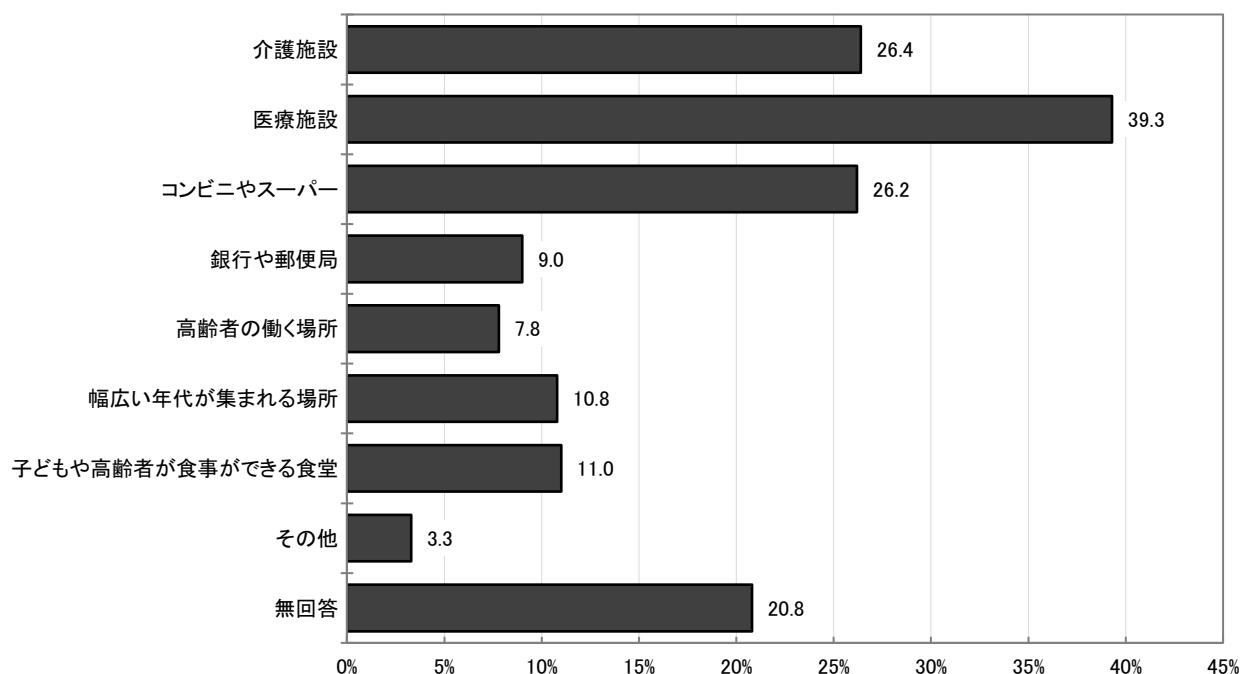
『川西南中学校区』『多田中学校区』では「通院」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問8(5) あなたが住んでいる地域でずっと暮らし続けるためにはどのような施設が必要ですか  
【複数回答】

「医療施設」が39.3%で最も高くなっています。次いで「介護施設」が26.4%、「コンビニやスーパー」が26.2%が続いています。

n=2,676



《あなたが住んでいる地域でずっと暮らし続けるためにはどのような施設が必要ですか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「医療施設」「コンビニやスーパー」、『75歳以上80歳未満』『80歳以上85歳未満』では「介護施設」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
介護施設	26.4	23.0	21.5	29.4	31.1	27.6
医療施設	39.3	43.8	38.1	37.0	40.8	37.5
コンビニやスーパー	26.2	34.8	27.3	22.7	23.7	22.9
銀行や郵便局	9.0	9.0	8.6	6.6	10.1	13.3
高齢者の働く場所	7.8	19.5	9.5	5.5	2.3	1.6
幅広い年代が集まれる場所	10.8	10.7	12.9	11.2	9.2	8.9
子どもや高齢者が食事ができる食堂	11.0	12.7	12.5	10.6	9.7	8.9
その他	3.3	2.0	3.7	3.1	3.8	3.5
無回答	20.8	10.7	19.4	24.5	23.9	25.4

《あなたが住んでいる地域でずっと暮らし続けるためにはどのような施設が必要ですか》×《地区別》

『川西中学校区』では「幅広い年代が集まれる場所」、『明峰中学校区』では「コンビニやスーパー」、『東谷中学校区』では「医療施設」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

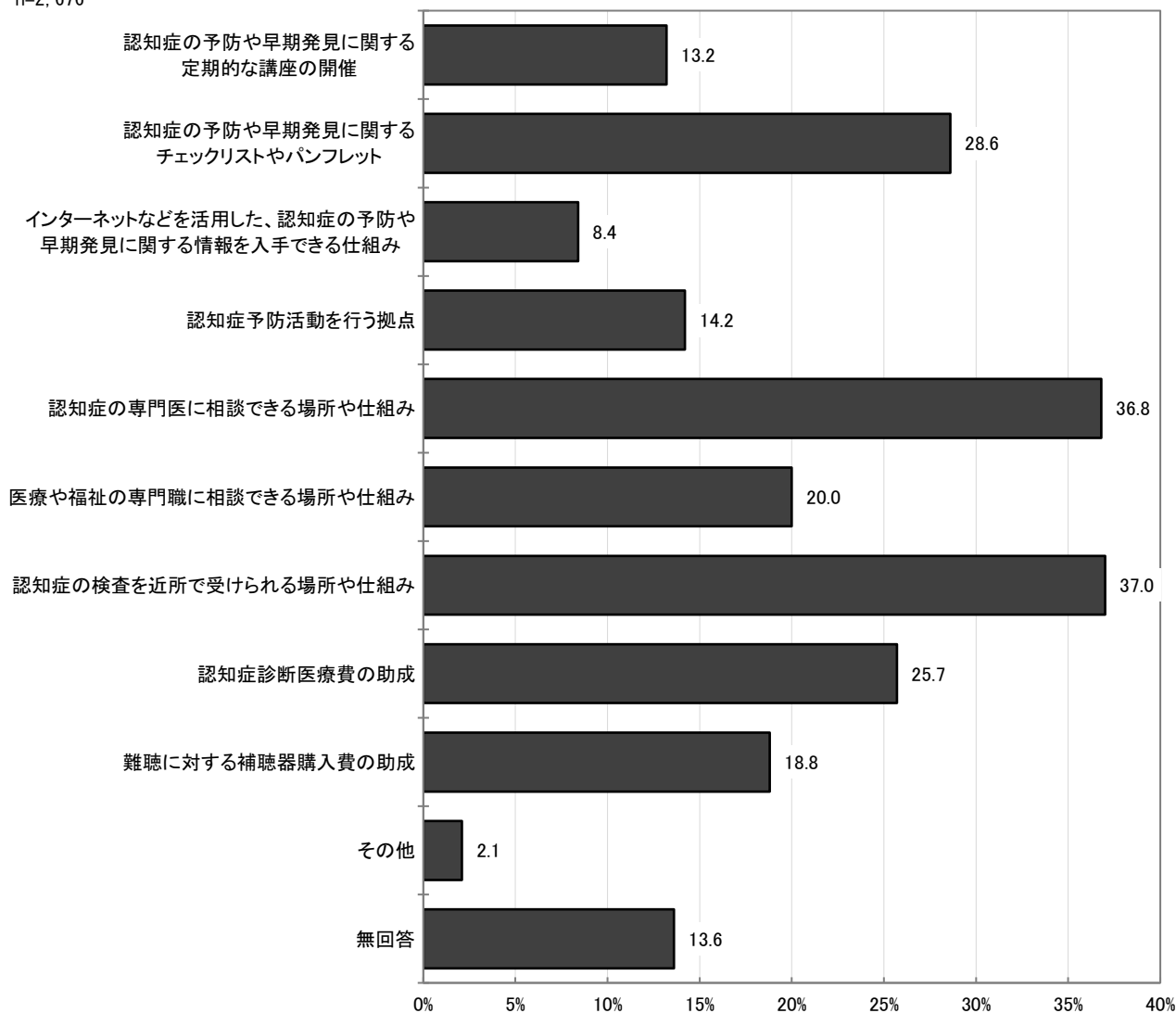
	全体 n=2,676	川西南 中学校区 n=374	川西 中学校区 n=360	明峰 中学校区 n=399	多田 中学校区 n=381	緑台 中学校区 n=377	清和台 中学校区 n=374	東谷 中学校区 n=408
介護施設	26.4	23.8	29.7	25.8	30.7	31.3	19.0	25.0
医療施設	39.3	30.2	30.0	37.8	39.1	45.9	34.2	55.9
コンビニやスーパー	26.2	25.1	19.2	36.8	16.0	30.5	27.3	27.2
銀行や郵便局	9.0	7.5	5.8	9.8	8.4	11.1	11.0	9.3
高齢者の働く場所	7.8	9.6	11.7	3.0	11.0	4.8	6.7	8.1
幅広い年代が集まれる場所	10.8	12.3	17.2	9.8	9.2	9.3	9.6	9.1
子どもや高齢者が食事ができる食堂	11.0	9.4	11.4	10.5	10.2	13.5	12.8	9.6
その他	3.3	2.9	4.7	2.8	3.1	4.2	2.7	2.5
無回答	20.8	25.1	21.7	20.6	22.0	15.9	24.9	16.2

## 9. 認知症対策について

問9(1) 認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか  
【複数回答】

「認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み」が37.0%で最も高くなっています。次いで「認知症の専門医に相談できる場所や仕組み」が36.8%、「認知症の予防や早期発見に関するチェックリストやパンフレット」が28.6%で続いています。

n=2,676



《認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか》×《年齢別》

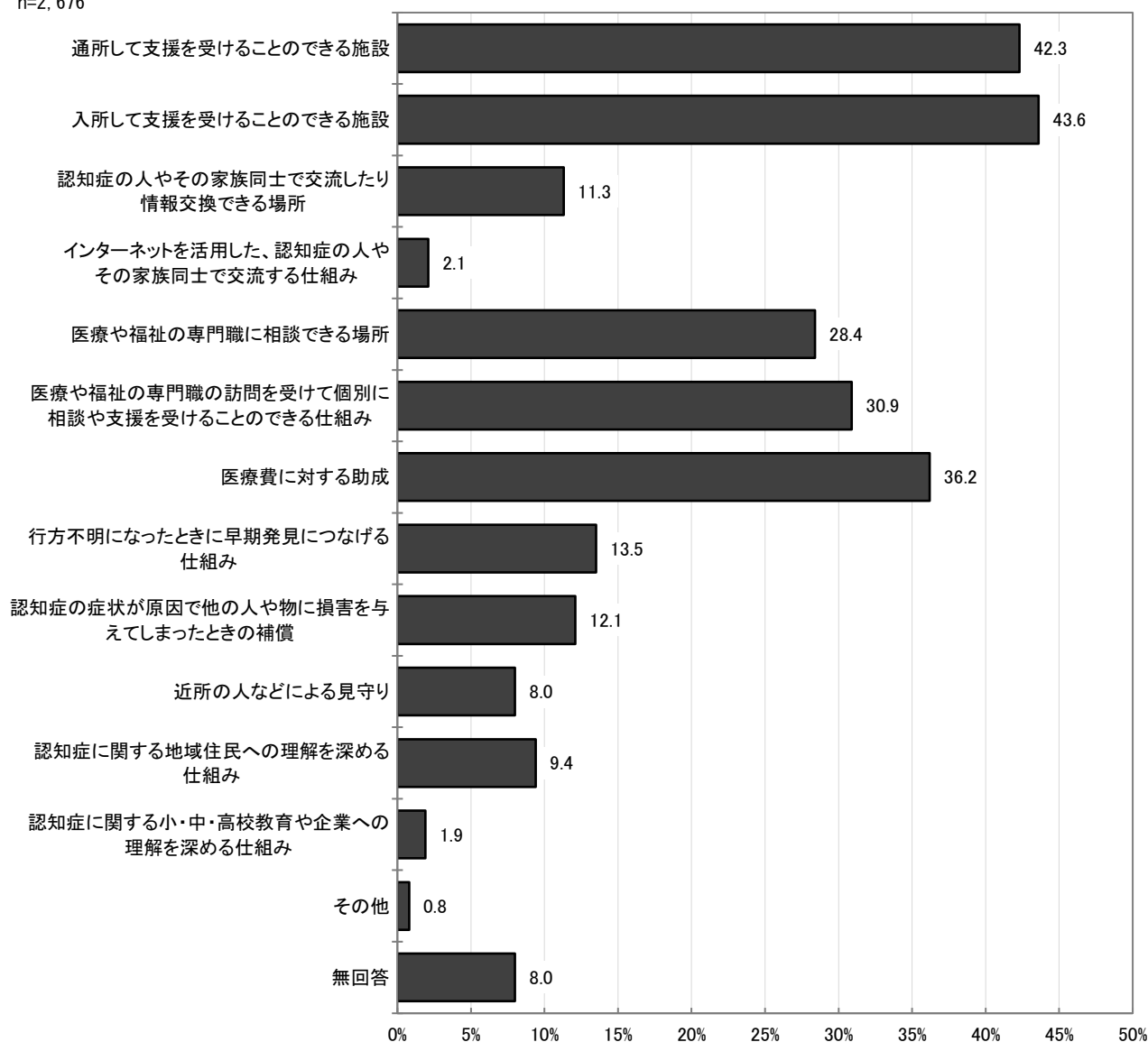
『65歳以上70歳未満』では「認知症の専門医に相談できる場所や仕組み」「認知症診断医療費の助成」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
認知症の予防や早期発見に関する定期的な講座の開催	13.2	8.8	14.2	11.6	16.5	14.9
認知症の予防や早期発見に関するチェックリストやパンフレット	28.6	28.0	27.9	30.3	27.8	28.3
インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み	8.4	14.4	9.8	6.3	6.1	5.1
認知症予防活動を行う拠点	14.2	15.5	13.5	16.1	14.7	8.6
認知症の専門医に相談できる場所や仕組み	36.8	47.0	37.2	33.7	34.5	32.1
医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み	20.0	25.4	20.6	19.7	17.8	15.6
認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み	37.0	38.7	41.4	35.4	35.0	32.4
認知症診断医療費の助成	25.7	34.8	28.9	22.2	23.0	17.5
難聴に対する補聴器購入費の助成	18.8	15.5	15.3	18.8	22.4	24.4
その他	2.1	2.2	2.7	1.3	2.2	1.9
無回答	13.6	5.5	11.7	16.1	16.3	19.0

問9（2） あなたや家族が認知症になった場合、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか【複数回答】

「入所して支援を受けることのできる施設」が43.6%で最も高くなっています。次いで「通所して支援を受けることのできる施設」が42.3%、「医療費に対する助成」が36.2%が続いています。

n=2,676





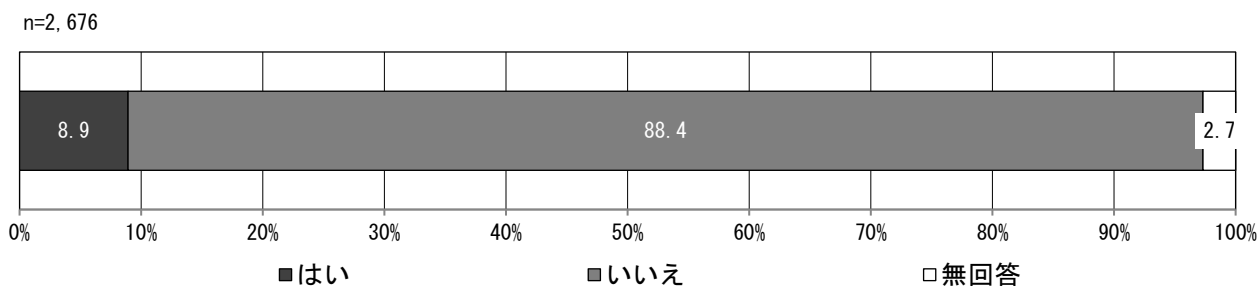
《あなたや家族が認知症になった場合、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか》 ×  
《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「入所して支援を受けることのできる施設」「医療費に対する助成」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
通所して支援を受けることのできる施設	42.3	42.9	43.6	41.5	42.9	39.0
入所して支援を受けることのできる施設	43.6	51.4	43.8	43.0	40.9	38.7
認知症の人やその家族同士で交流したり 情報交換できる場所	11.3	12.3	10.8	12.4	10.8	9.5
インターネットを活用した、認知症の人や その家族同士で交流する仕組み	2.1	3.3	2.4	1.8	1.6	1.3
医療や福祉の専門職に相談できる場所	28.4	28.2	26.9	28.1	29.6	30.5
医療や福祉の専門職の訪問を受けて個別 に相談や支援を受けることのできる仕組み	30.9	34.1	32.3	31.3	28.9	26.0
医療費に対する助成	36.2	42.0	37.4	34.2	36.6	29.2
行方不明になったときに早期発見につな げる仕組み	13.5	15.1	15.6	12.8	12.4	10.5
認知症の症状が原因で他の人や物に損害 を与えてしまったときの補償	12.1	13.8	12.8	11.2	11.7	11.4
近所の人などによる見守り	8.0	6.3	7.9	9.6	8.8	6.3
認知症に関する地域住民への理解を深め る仕組み	9.4	8.1	11.3	7.5	10.4	9.5
認知症に関する小・中・高校教育や企業へ の理解を深める仕組み	1.9	2.4	2.1	1.6	2.0	1.6
その他	0.8	0.7	1.2	0.6	0.4	1.3
無回答	8.0	4.6	5.6	9.6	9.3	12.4

問9（3） 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか【単数回答】

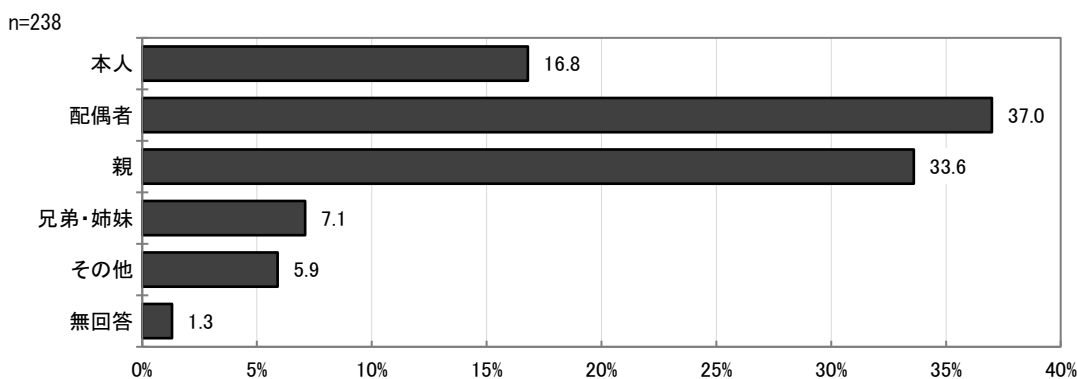
「いいえ」が88.4%を占めています。



【問9（3）において「はい」と回答した方】

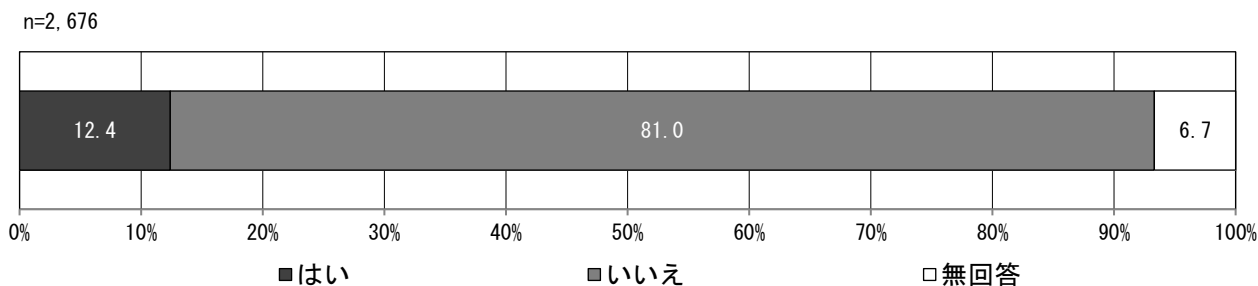
問9（4） それはどなたですか【複数回答】

「配偶者」が37.0%で最も高くなっています。次いで「親」が33.6%、「本人」が16.8%で続いています。



問9（5） 認知症に関する相談窓口を知っていますか【単数回答】

「いいえ」が81.0%を占めています。

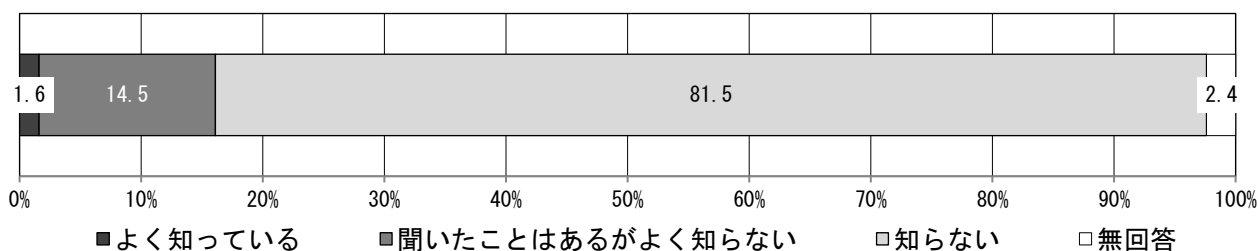


## 10. 人生会議（ACP）について

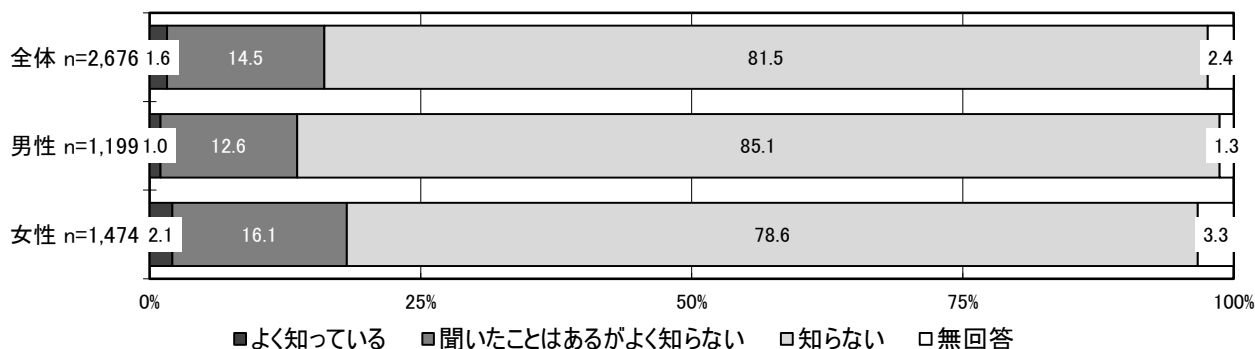
問 10（1） 「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか【単数回答】

「知らない」が81.5%を占めています。

n=2,676



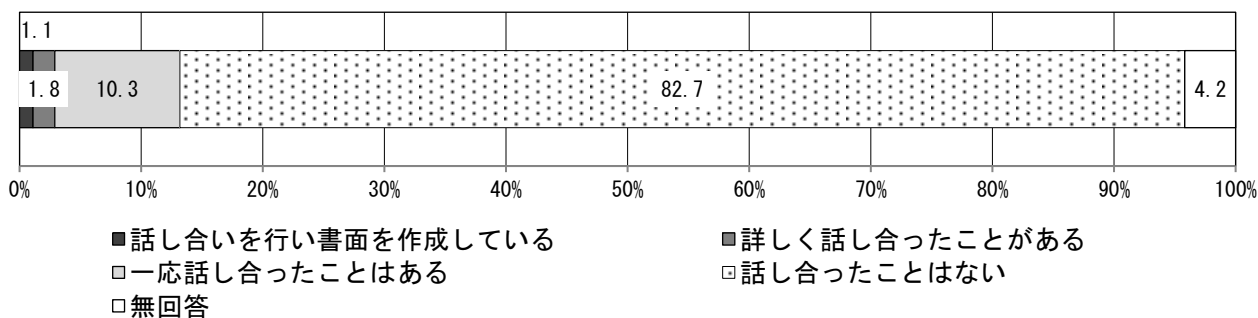
《「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか》×《性別》  
『男性』は『女性』に比べて「知らない」の割合が高くなっています。



問 10（2） 自分の医療・ケアに関する希望について、周囲の信頼する人や医療/福祉専門職と話し合ったことはありますか【単数回答】

「話し合ったことはない」が82.7%を占めています。

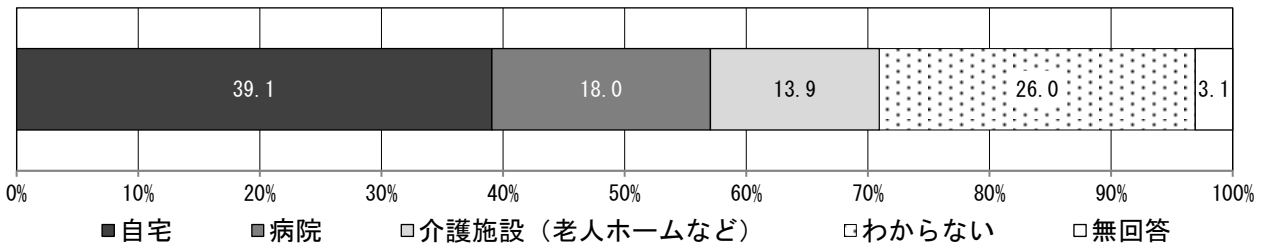
n=2,676



問 10 (3) 将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか【単数回答】

「自宅」が 39.1%で最も高く、次いで「わからない」が 26.0%、「病院」が 18.0%で続いています。

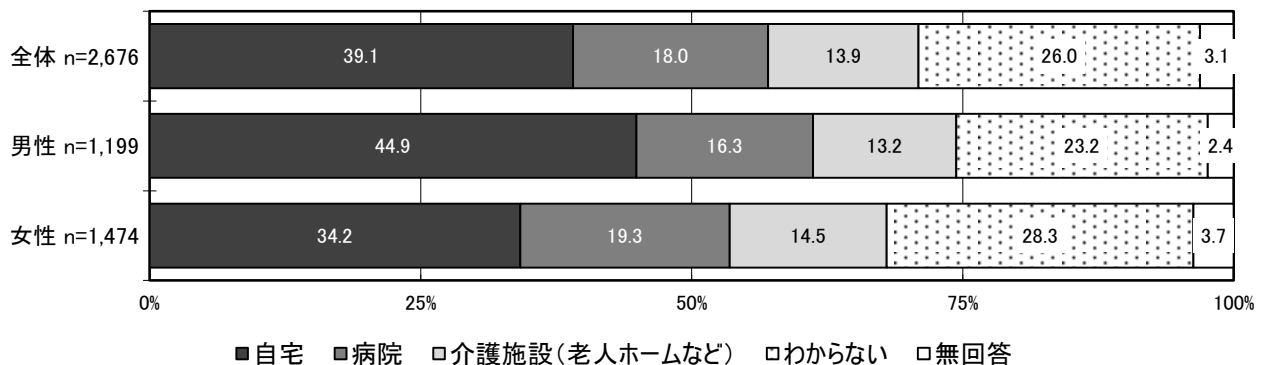
n=2,676



《将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか》 × 《性別》

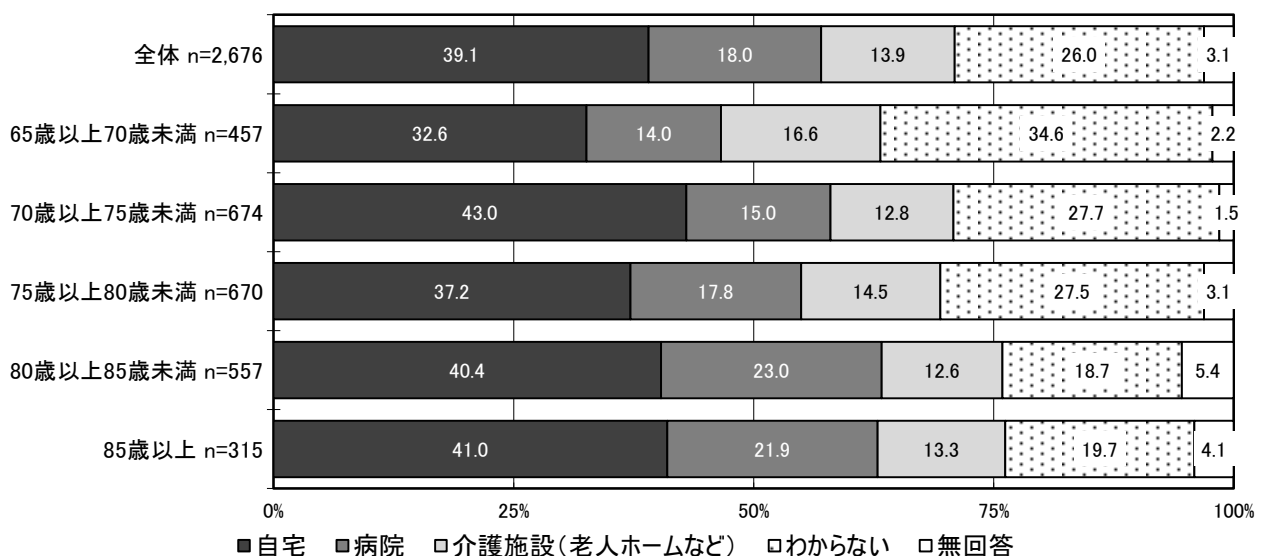
『男性』は『女性』に比べて「自宅」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「わからない」の割合が高くなっています。



《将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか》 × 《年齢別》

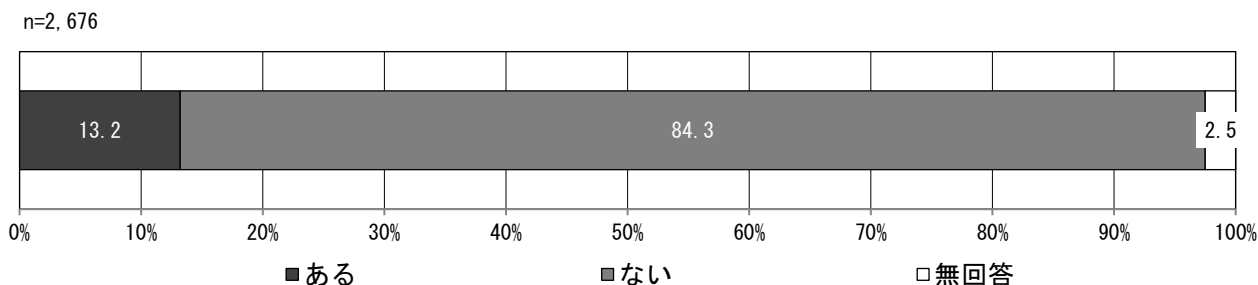
『65歳以上70歳未満』では「わからない」、「70歳以上75歳未満」では「自宅」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



## 11. 介護保険制度について

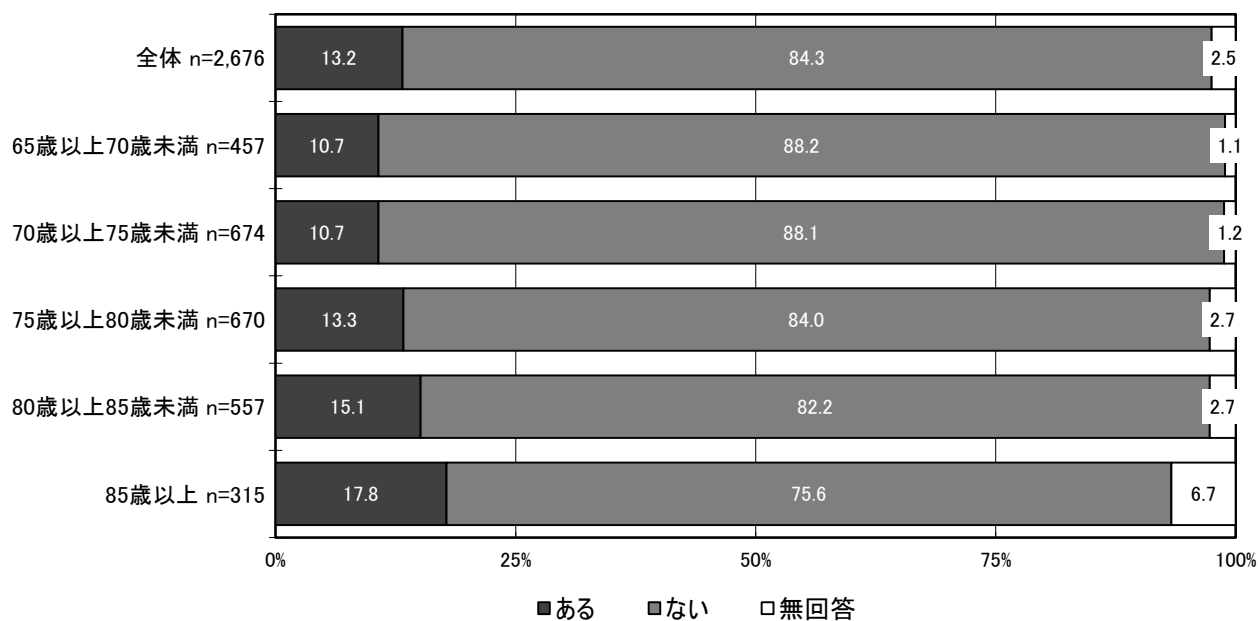
問 11（1） 介護保険の申請や介護保険サービスを利用するのに抵抗がありますか【単数回答】

「ない」が84.3%を占めています。



《介護保険の申請や介護保険サービスを利用するのに抵抗がありますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「ある」の割合が高くなっています。

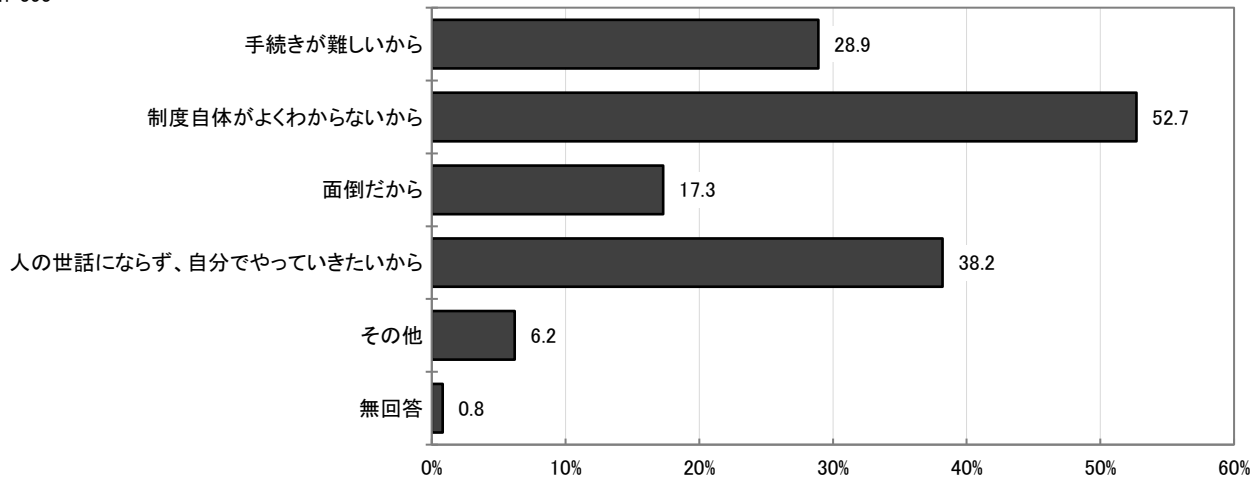


【問 11 (1) において「ある」と回答した方】

問 11 (2) 理由はなんですか【複数回答】

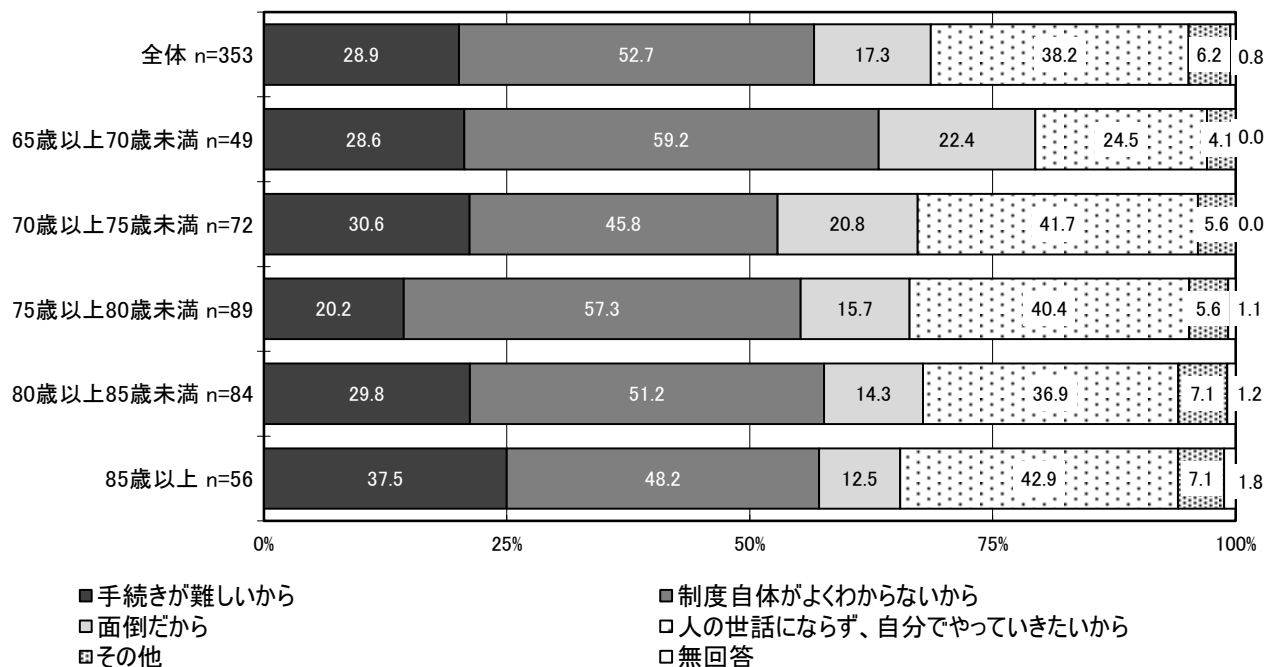
「制度自体がよくわからないから」が 52.7%で最も高くなっています。次いで「人の世話にならず、自分でやっていきたいから」が 38.2%、「手続きが難しいから」が 28.9%で続いています。

n=353



《理由はなんですか》 × 《年齢別》

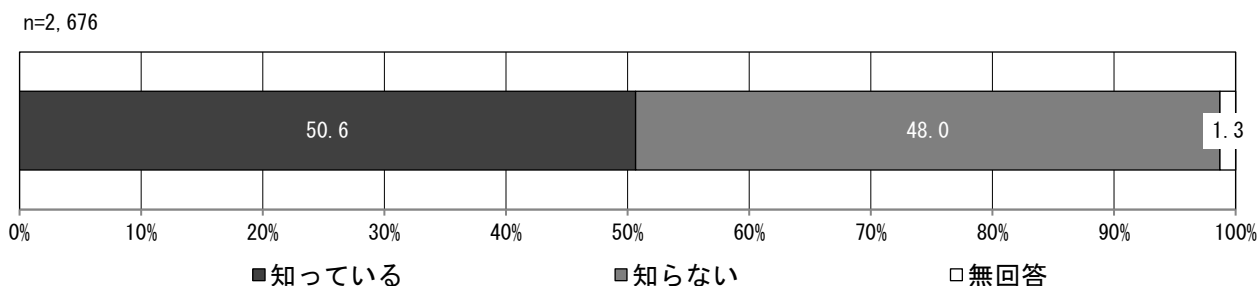
『65歳以上70歳未満』『75歳以上80歳未満』では「制度自体がよくわからないから」、『85歳以上』では「手続きが難しいから」の割合が高くなっています。



## 12. 地域包括支援センターについて

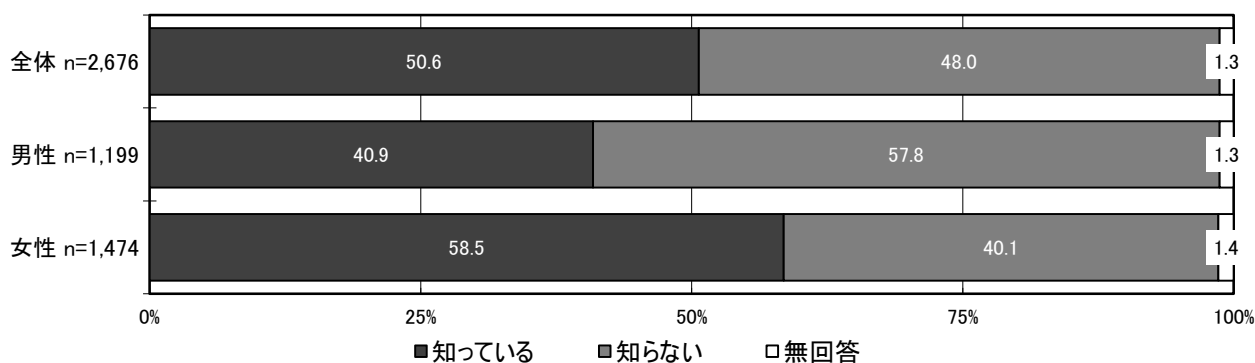
問 12 (1) 高齢者が自立して生活できるよう相談にのったり、福祉サービスの利用につないだりする支援や介護予防などを行っている「地域包括支援センター」が市内にあるのを知っていますか【単数回答】

「知っている」が50.6%、「知らない」が48.0%で拮抗しています。



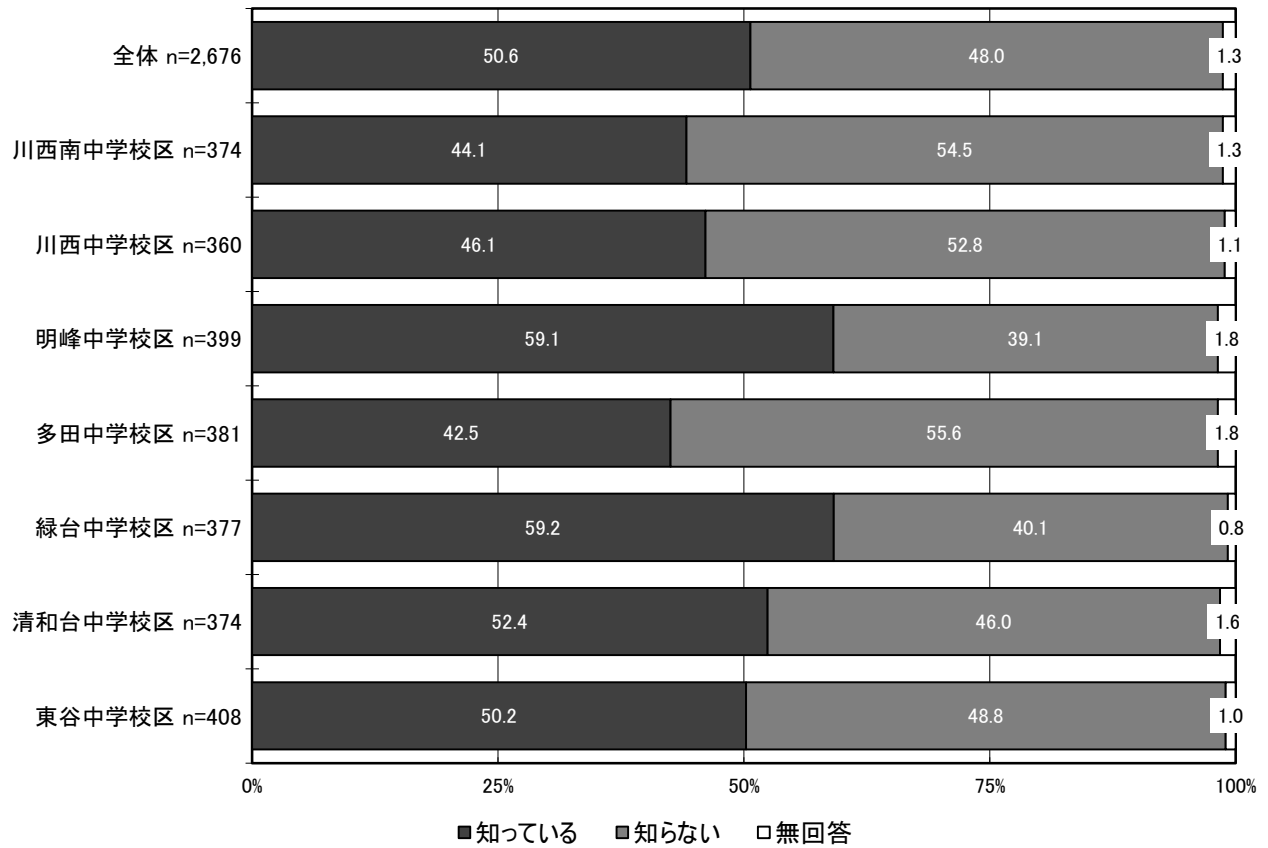
《「地域包括支援センター」が市内にあるのを知っていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「知らない」の割合が高くなっています。



《「地域包括支援センター」が市内にあるのを知っていますか》 × 《地区別》

『川西南中学校区』『川西中学校区』『多田中学校区』では「知らない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



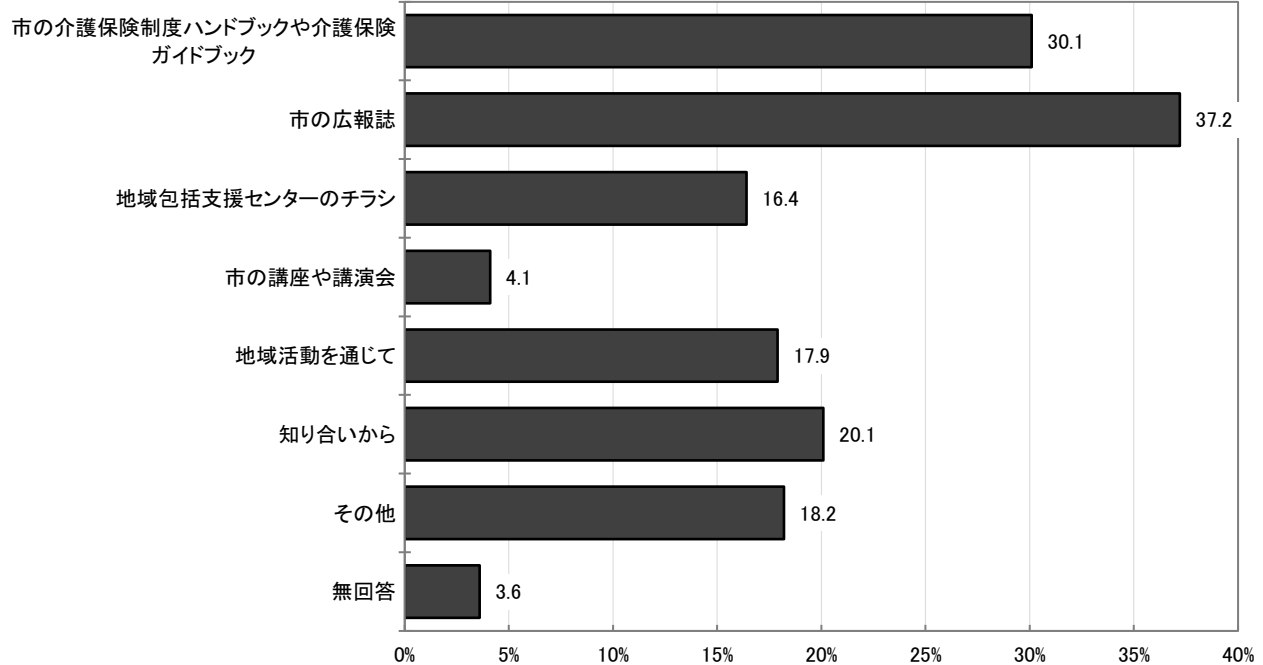


【問 12（1）において「知っている」と回答した方】

問 12（2） どこで知りましたか【複数回答】

「市の広報誌」が 37.2%で最も高くなっています。次いで「市の介護保険制度ハンドブックや介護保険ガイドブック」が 30.1%、「知り合いから」が 20.1%が続いています。

n=1,355



《どこで知りましたか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「市の介護保険制度ハンドブックや介護保険ガイドブック」「市の広報誌」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「知り合いから」の割合が高くなっています。

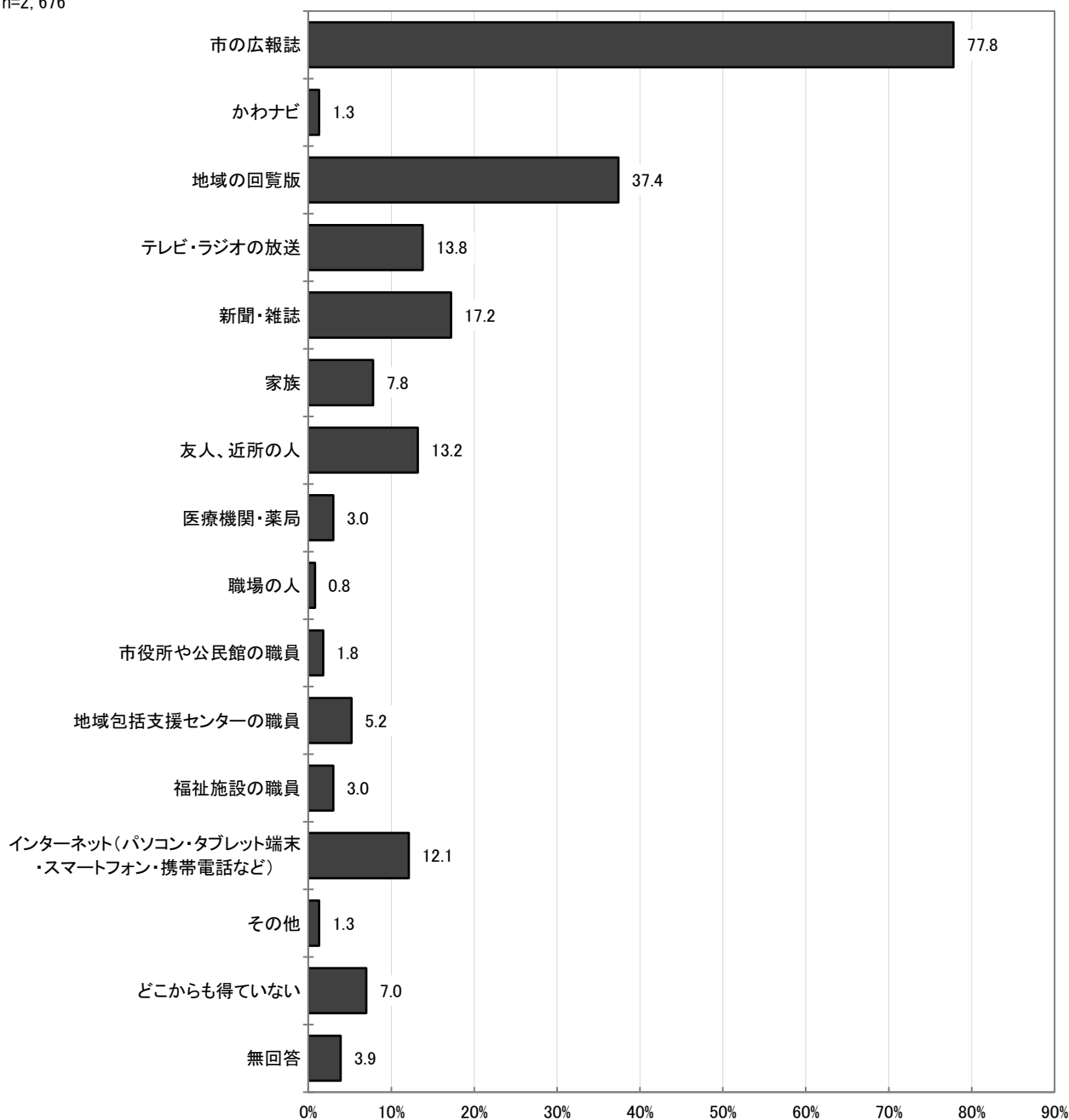
	全体 n=1,355	男性 n=490	女性 n=863
市の介護保険制度ハンドブックや介護保険ガイドブック	30.1	33.3	28.4
市の広報誌	37.2	40.0	35.7
地域包括支援センターのチラシ	16.4	14.9	17.3
市の講座や講演会	4.1	2.9	4.9
地域活動を通じて	17.9	17.3	18.2
知り合いから	20.1	16.1	22.4
その他	18.2	17.3	18.4
無回答	3.6	3.3	3.8

### 13. 福祉情報の収集について

問 13 (1) 介護や福祉、イベントや防災の情報など、行政や地域の情報を何から得ていますか【複数回答】

「市の広報誌」が 77.8%で突出しています。「地域の回覧版」が 37.4%、「新聞・雑誌」が 17.2%で続いています。

n=2,676



《行政や地域の情報を何から得ていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「インターネット」の割合が高くなっています。  
『女性』は『男性』に比べて「友人、近所の人」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	男性 n=1,199	女性 n=1,474
市の広報誌	77.8	77.2	78.3
かわナビ	1.3	1.6	1.0
地域の回覧版	37.4	35.4	38.9
テレビ・ラジオの放送	13.8	13.9	13.8
新聞・雑誌	17.2	19.3	15.6
家族	7.8	10.7	5.5
友人、近所の人	13.2	9.0	16.6
医療機関・薬局	3.0	3.5	2.6
職場の人	0.8	0.7	0.9
市役所や公民館の職員	1.8	2.1	1.6
地域包括支援センターの職員	5.2	4.7	5.7
福祉施設の職員	3.0	3.0	2.9
インターネット(パソコン・タブレット端末・スマートフォン・携帯電話など)	12.1	16.8	8.2
その他	1.3	1.3	1.2
どこからも得ていない	7.0	7.3	6.6
無回答	3.9	3.8	4.0

《行政や地域の情報を何から得ていますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『70歳以上75歳未満』では「インターネット」、『80歳以上85歳未満』『85歳以上』では「地域包括支援センターの職員」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,676	65歳以上 70歳未満 n=457	70歳以上 75歳未満 n=674	75歳以上 80歳未満 n=670	80歳以上 85歳未満 n=557	85歳以上 n=315
市の広報誌	77.8	77.9	80.3	78.2	78.5	70.5
かわナビ	1.3	1.5	1.2	1.2	1.3	1.3
地域の回覧版	37.4	32.4	38.6	37.5	40.8	35.9
テレビ・ラジオの放送	13.8	8.5	12.0	15.7	16.5	16.8
新聞・雑誌	17.2	11.2	13.4	18.7	22.1	22.9
家族	7.8	6.8	6.7	7.9	9.0	9.5
友人、近所の人	13.2	11.2	12.6	14.6	14.7	11.7
医療機関・薬局	3.0	3.9	2.2	2.1	3.6	4.4
職場の人	0.8	2.4	1.0	0.4	0.2	-
市役所や公民館の職員	1.8	1.3	1.8	1.5	2.3	2.2
地域包括支援センターの職員	5.2	2.8	1.8	4.6	8.6	11.4
福祉施設の職員	3.0	2.2	2.1	1.6	4.1	6.7
インターネット(パソコン・タブレット端末・スマートフォン・携帯電話など)	12.1	23.4	14.5	9.9	7.5	3.2
その他	1.3	1.3	1.0	2.1	0.7	0.6
どこからも得ていない	7.0	8.8	6.1	7.8	7.0	4.1
無回答	3.9	0.9	3.0	4.5	3.9	8.9

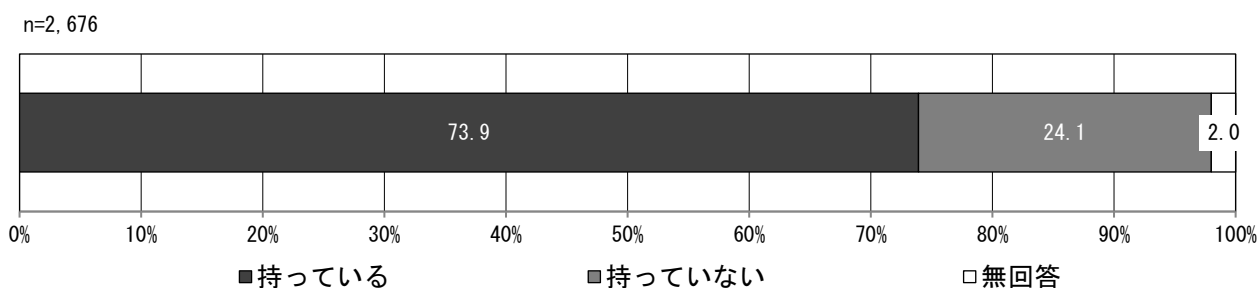
《行政や地域の情報を何から得ていますか》×《地区別》

『明峰中学校区』『緑台中学校区』『清和台中学校区』では「地域の回覧板」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 n=2,676	川西南中 学校区 n=374	川西中学 校区 n=360	明峰中学 校区 n=399	多田中学 校区 n=381	緑台中学 校区 n=377	清和台中 学校区 n=374	東谷中学 校区 n=408
市の広報誌	77.8	73.8	80.3	79.2	76.4	77.2	78.3	79.4
かわナビ	1.3	0.8	1.1	1.8	1.6	1.3	1.1	1.2
地域の回覧板	37.4	31.8	23.9	46.6	30.2	48.0	46.3	34.1
テレビ・ラジオの放送	13.8	14.4	14.4	13.8	16.3	14.6	10.4	13.0
新聞・雑誌	17.2	16.6	17.2	18.3	13.9	17.2	15.2	21.8
家族	7.8	9.4	6.1	8.0	7.1	9.8	5.6	8.6
友人、近所の人	13.2	15.2	14.4	15.0	11.3	11.4	10.2	14.7
医療機関・薬局	3.0	3.7	2.8	3.5	1.6	2.7	2.9	3.9
職場の人	0.8	2.1	1.7	0.5	0.8	-	0.5	0.2
市役所や公民館の職員	1.8	2.1	0.8	1.8	1.6	1.6	2.9	1.7
地域包括支援センターの職員	5.2	5.6	4.2	7.0	3.7	5.0	5.6	5.4
福祉施設の職員	3.0	3.7	3.6	1.8	1.6	2.1	3.5	4.4
インターネット(パソコン・タブレット端 末・スマートフォン・携帯電話など)	12.1	9.6	13.1	12.5	11.0	12.2	13.6	12.5
その他	1.3	0.8	1.4	1.8	0.3	2.1	0.8	1.5
どこからも得ていない	7.0	7.8	7.2	4.5	8.9	4.8	8.6	6.9
無回答	3.9	6.7	3.1	3.3	4.2	4.2	2.7	3.2

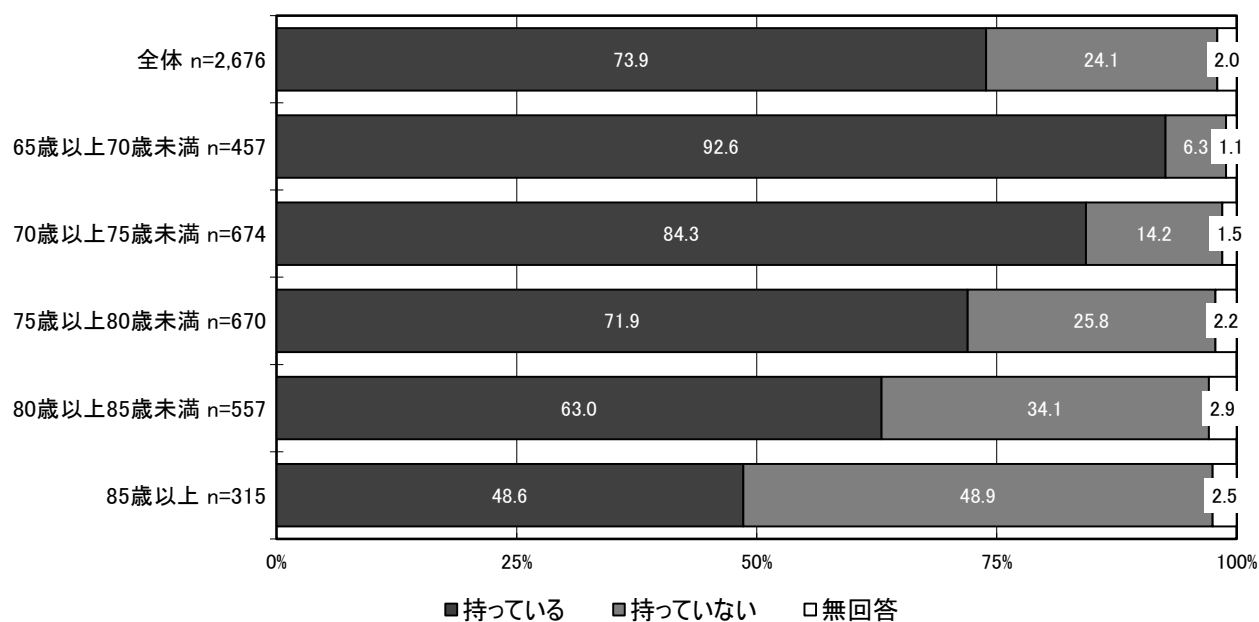
問 13 (2) スマートフォンまたはタブレット端末を持っていますか【単数回答】

「持っている」が73.9%を占めています。



《スマートフォンまたはタブレット端末を持っていますか》 × 《年齢別》

年齢が上がるにつれて「持っていない」の割合が高くなっています。



### III 健康リスクの状況

活動性や生活機能が低下して要介護状態となるおそれの高い高齢者を把握するために、ニーズ調査の結果から、国のマニュアルに沿って判定を行なったものです。

項目	概要
運動器	歩くことなどの運動の機能に衰えがみられる者
転倒	転ぶ可能性が高いとみられる者
閉じこもり	外出する機会の少ない者
低栄養	体重の増減があり、標準体重を維持していない者
咀嚼	咀嚼機能などに衰えがみられる者
口腔	嚥下機能などに衰えがみられる者
認知機能	物忘れなどのある者（認知症の恐れのある者）
うつ	生活する気力の衰えがみられる者

後述する各設問の選択肢の内、網掛けの選択肢を回答した人がリスクの対象となります。リスク毎に、決められた個数の回答があった場合に、リスクがある高齢者と判定されます。

# 1. 運動器の機能低下【単数回答】

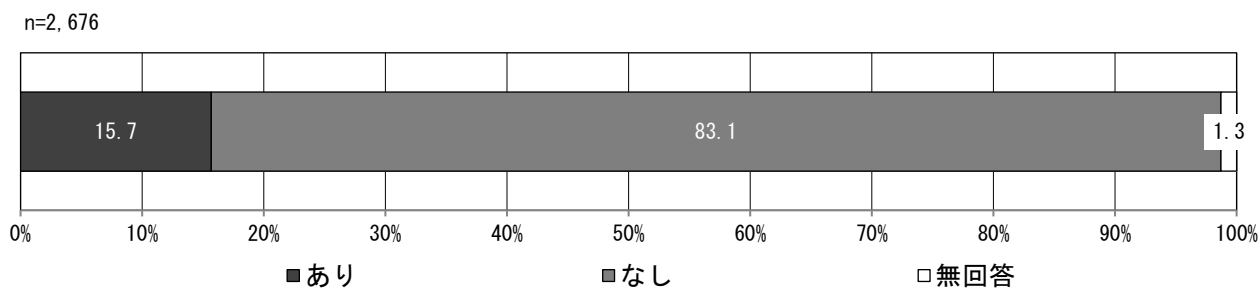
下記の設問で3問以上、該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、運動器の機能低下している高齢者になります。

該当設問 体を動かすことについて

項目	設問	選択肢
(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(3)	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

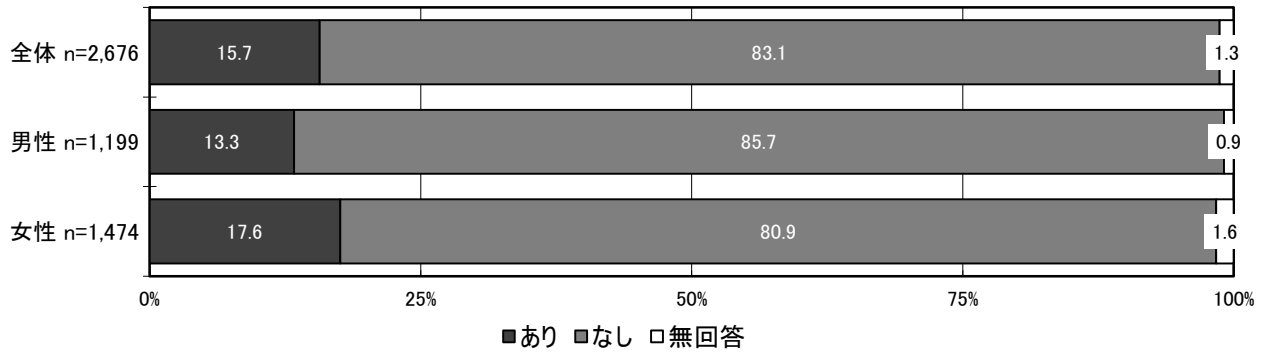
## 運動器の機能低下

「あり」は15.7%となっています。



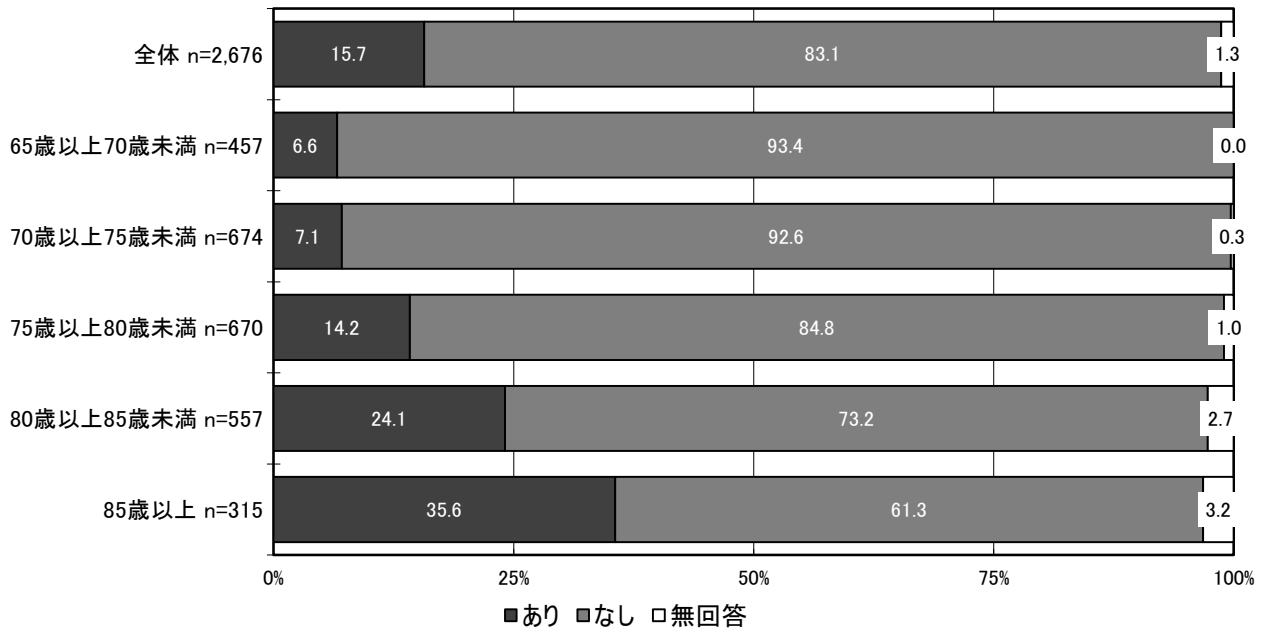
《性別》

『女性』は『男性』に比べて「あり」の割合が高くなっています。



《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。





## 2. 転倒リスク【単数回答】

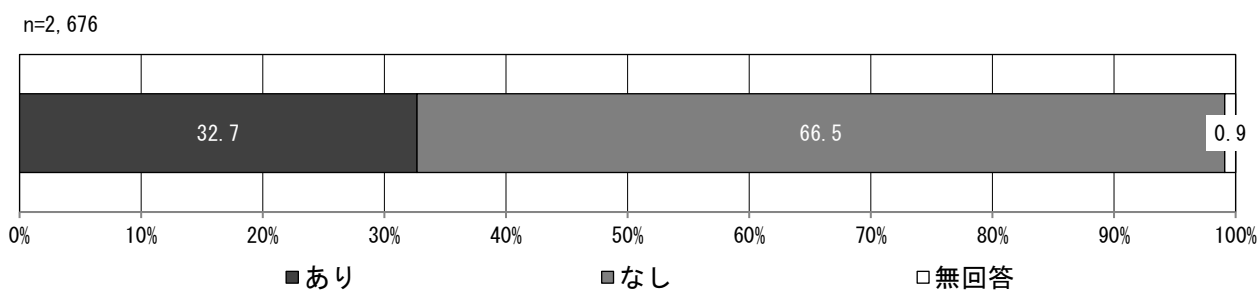
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、転倒リスクのある高齢者になります。

該当設問 体を動かすことについて

項目	設問	選択肢
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

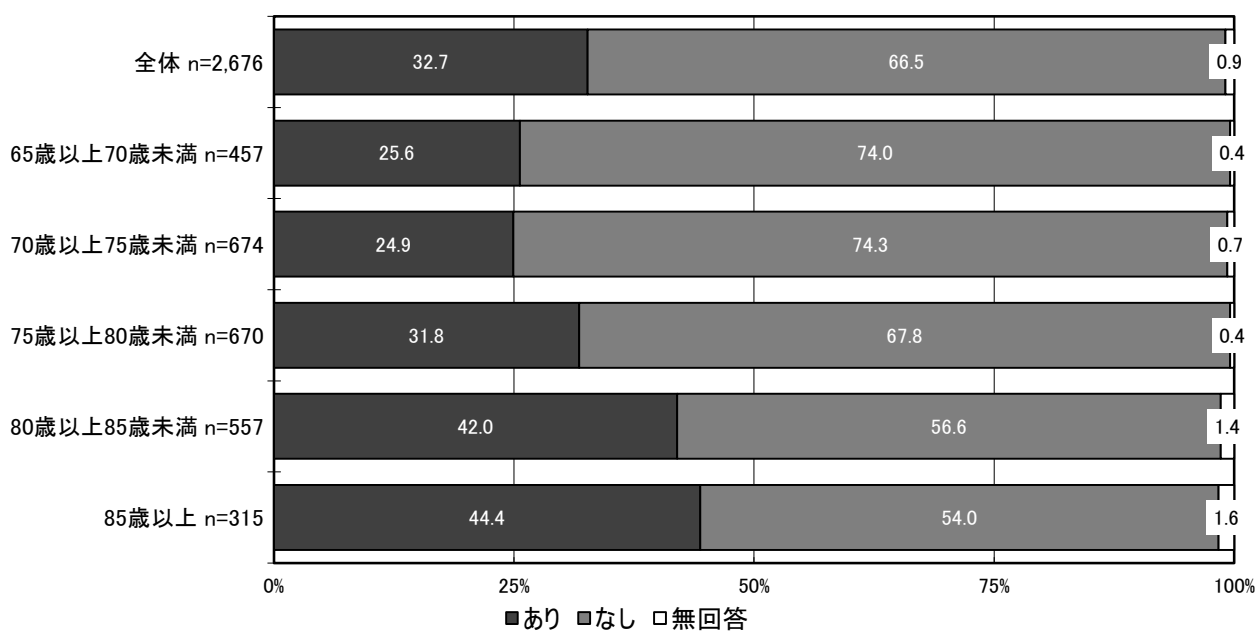
転倒リスク

「あり」は32.7%となっています。



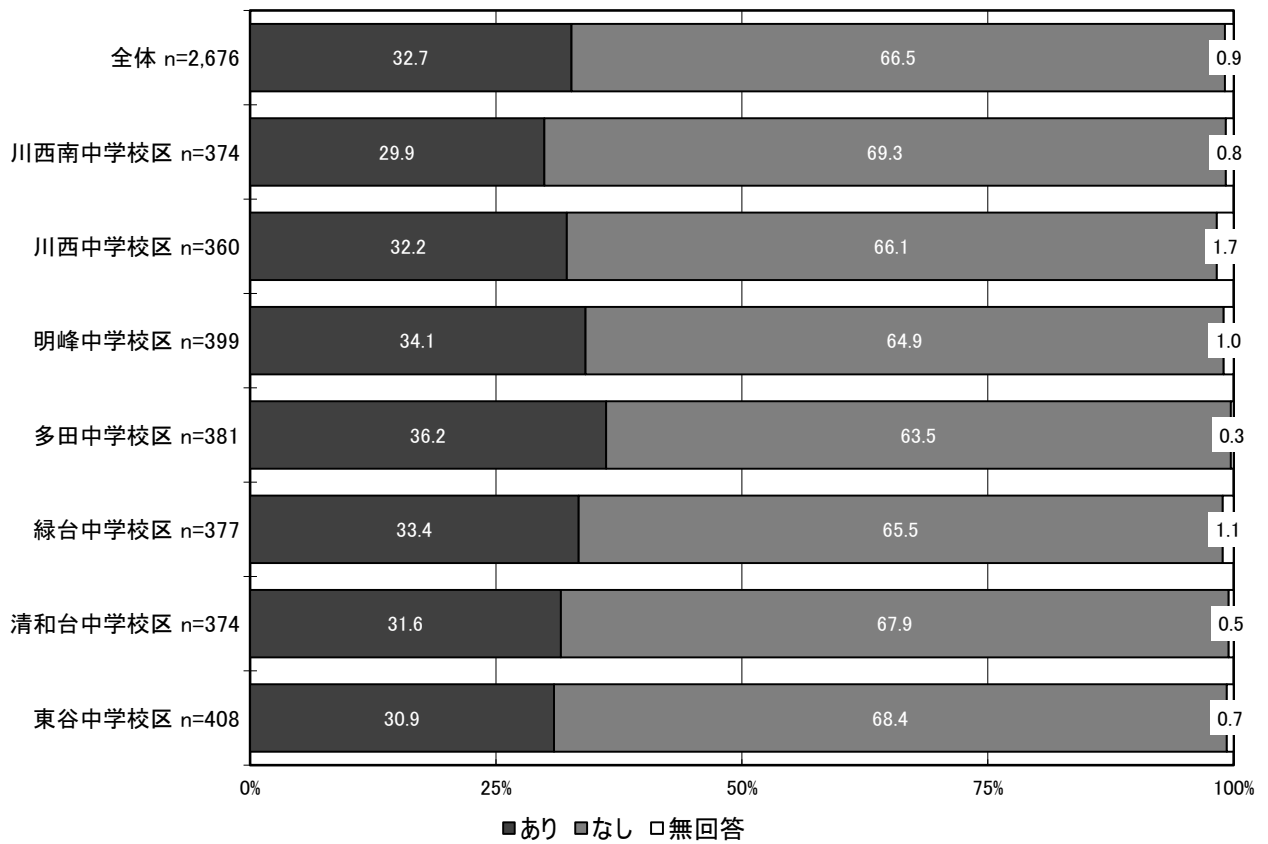
《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『多田中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



### 3. 閉じこもり傾向【単数回答】

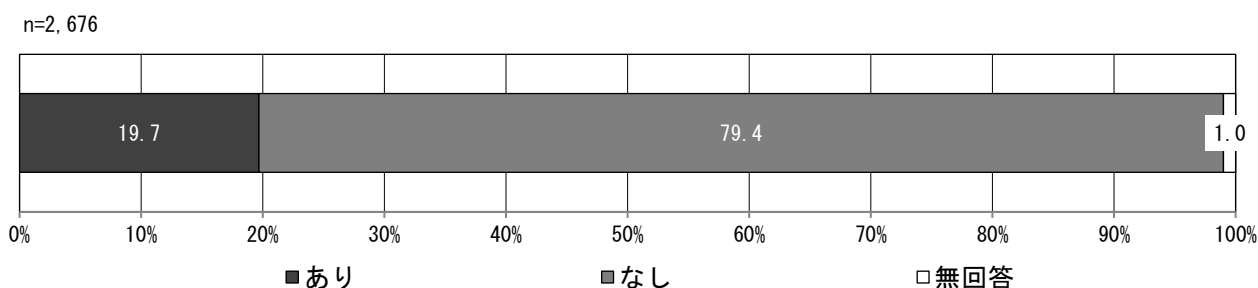
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、閉じこもり傾向のある高齢者になります。

該当設問 体を動かすことについて

項目	設問	選択肢
(6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

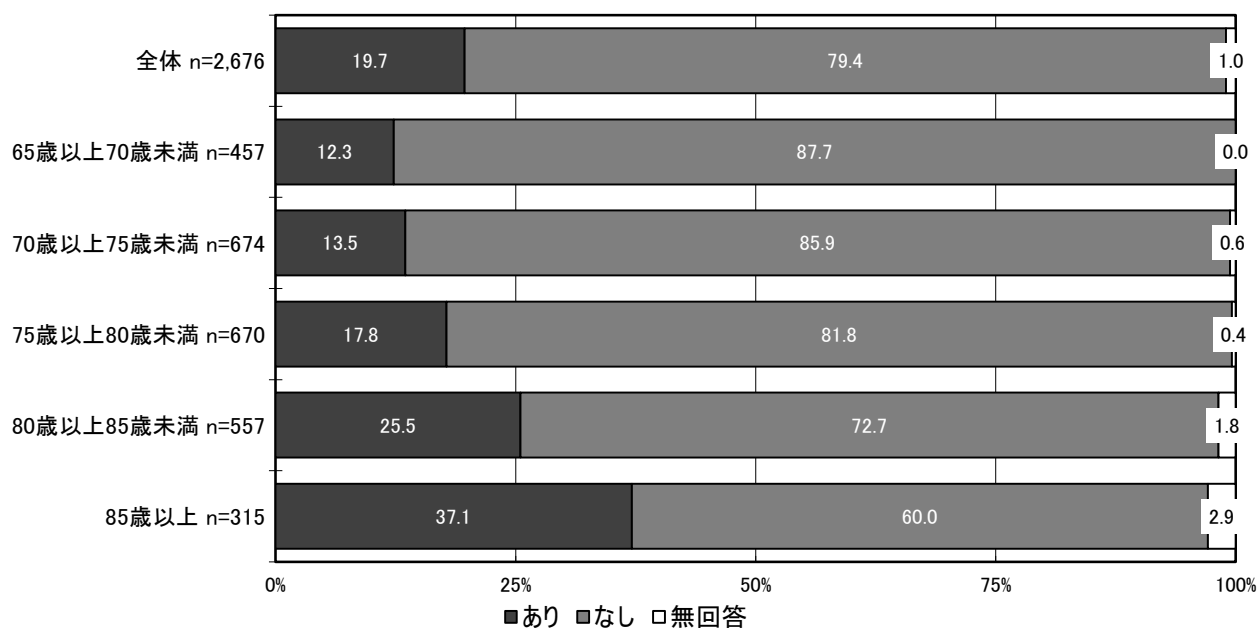
#### 閉じこもり

「あり」は19.7%となっています。



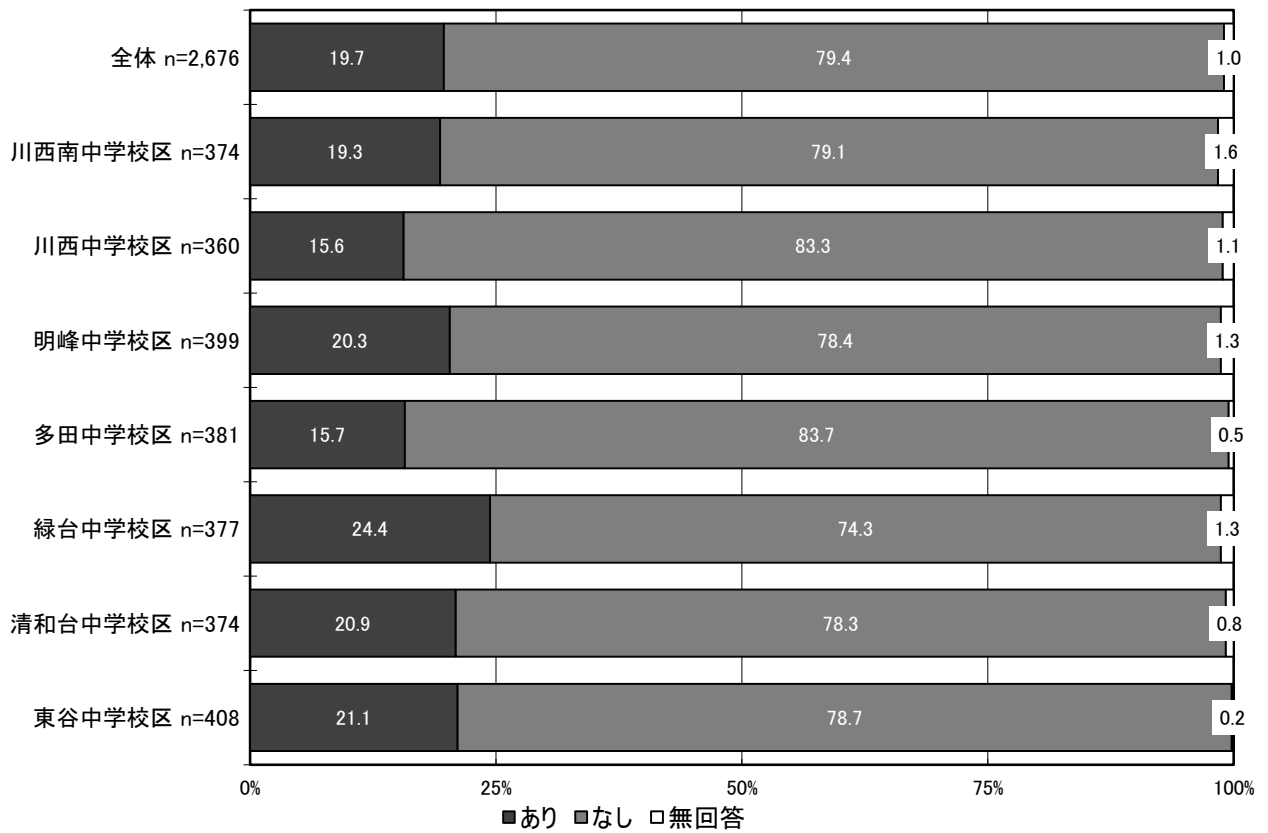
#### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



《地区別》

『緑台中学校区』では「あり」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



## 4. 低栄養状態【単数回答】

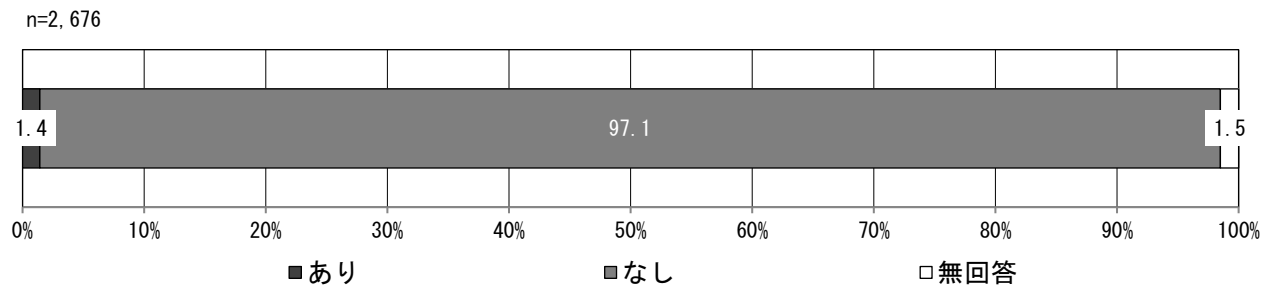
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、低栄養状態にある高齢者になります。

該当設問 食べることについて

項目	設問	選択肢
(1)	身長、体重 (BMI) (BMI=体重 kg÷(身長m) <sup>2</sup> )	18.5 以下
(7)	6 か月間で 2 ~ 3 kg 以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ

低栄養状態

「あり」は 1.4% となっています。



## 5. 咀嚼機能の低下【単数回答】

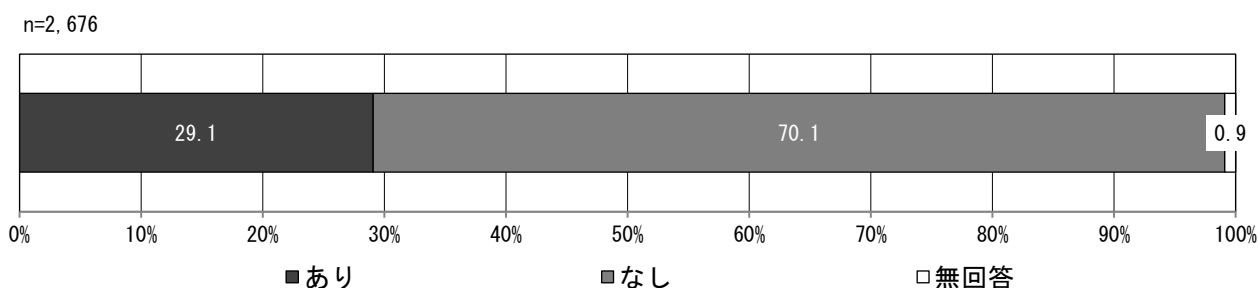
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者になります。

該当設問 食べることについて

項目	設問	選択肢
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ

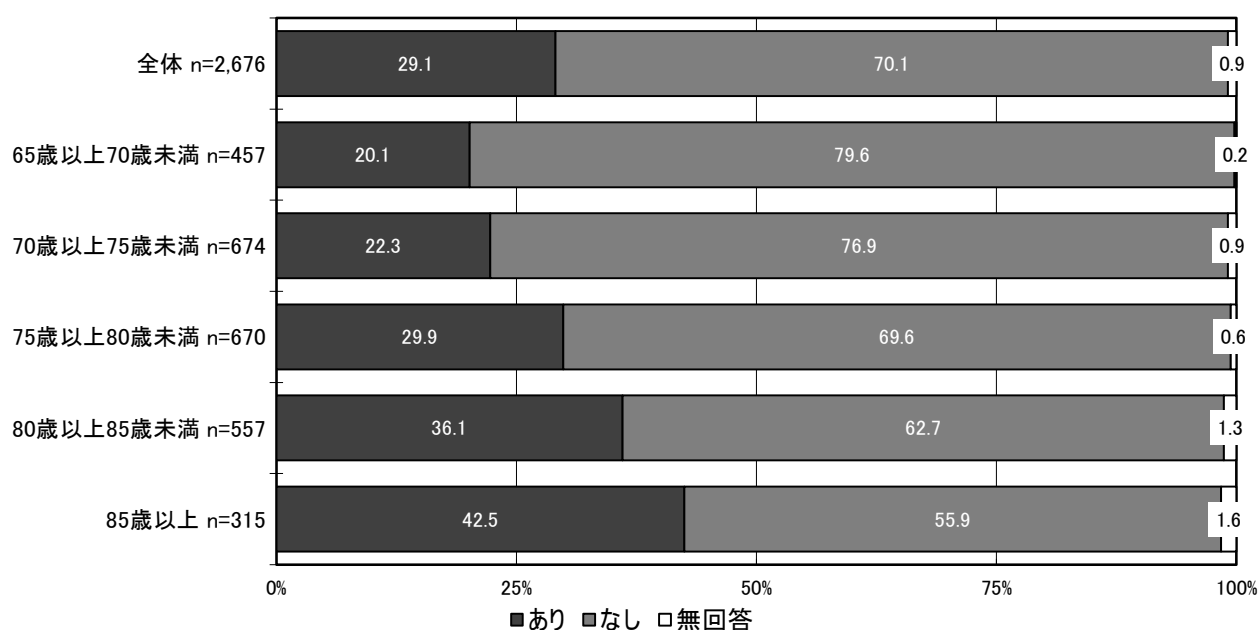
### 咀嚼機能の低下

「あり」は29.1%となっています。



### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



## 6. 口腔機能の低下【単数回答】

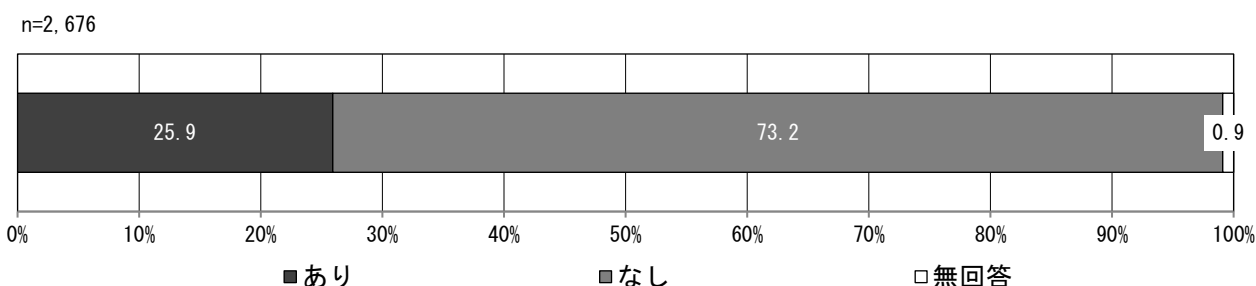
下記の設問で2問以上、該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、口腔機能の低下が疑われる高齢者になります。

該当設問 食べることについて

項目	設問	選択肢
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ
(4)	口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ

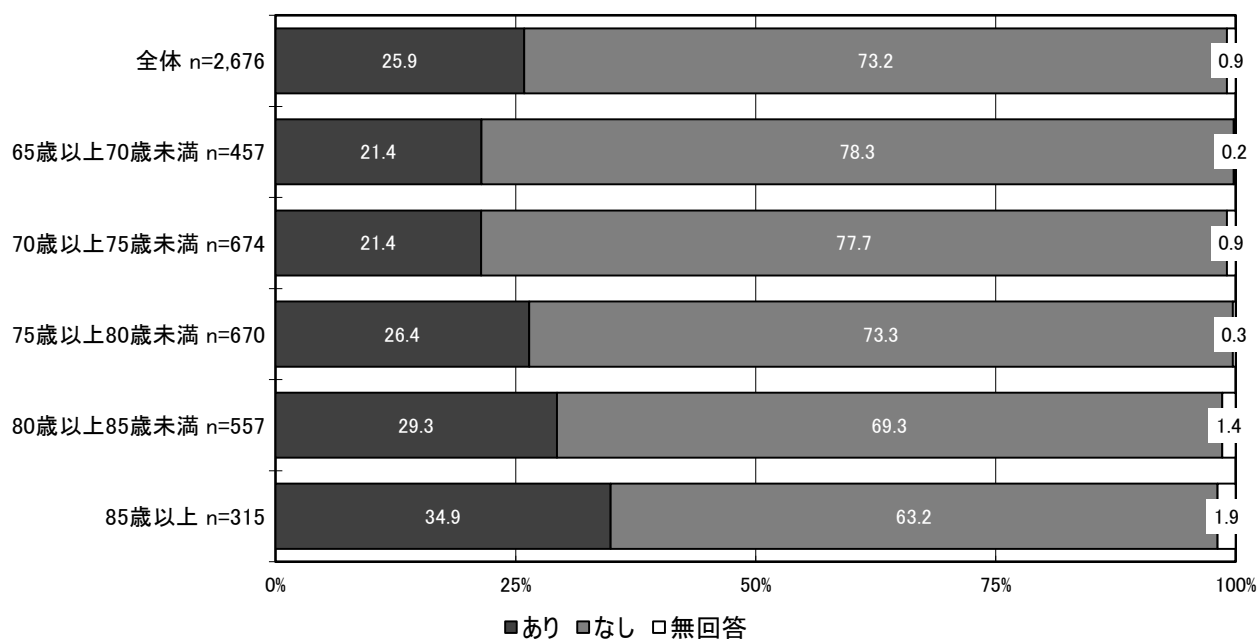
### 口腔機能の低下

「あり」は25.9%となっています。



### 《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。



## 7. 認知機能の低下【単数回答】

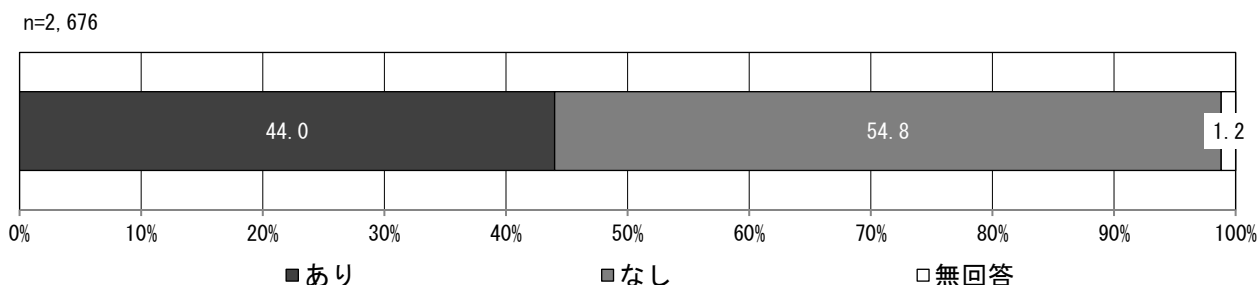
下記の設問で該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、認知機能の低下がみられる高齢者になります。

該当設問 毎日の生活について

項目	設問	選択肢
(1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ

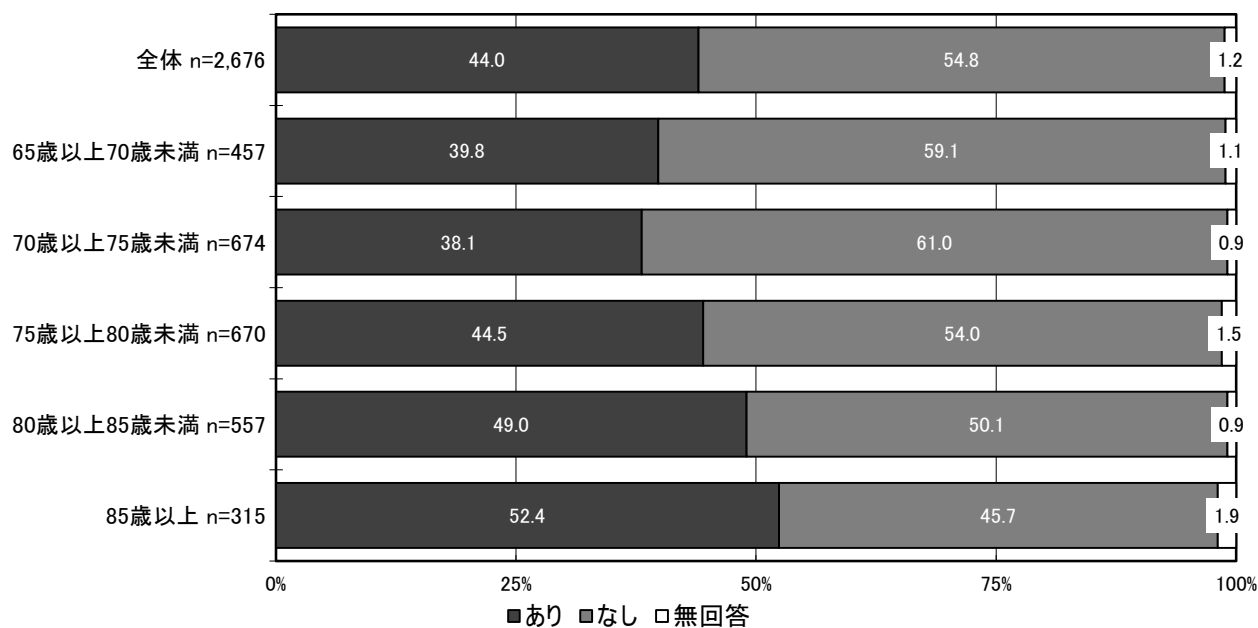
認知機能の低下

「あり」は44.0%となっています。



《年齢》

年齢が上がるにつれて「あり」の割合が高くなっています。





## 8. うつ傾向【単数回答】

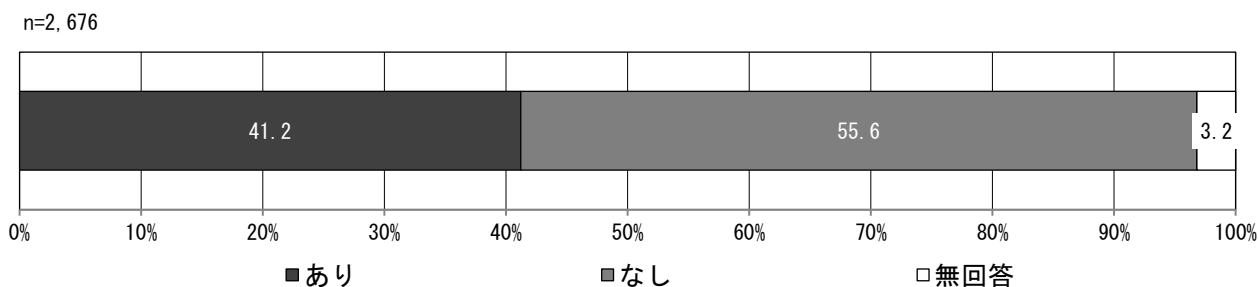
下記の設問で、いずれかひとつでも該当する選択肢(表の網掛け箇所)を回答された場合は、うつ傾向の高齢者になります。

該当設問 毎日の生活について

項目	設問	選択肢
(4)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
(5)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

うつ傾向

「あり」は41.2%となっています。



《年齢》

『80歳以上』では他の年齢層と比べて「あり」の割合が高くなっています。

